

施設概要				事業収支(単位:円)			施設利用状況						
施設名	地域情報通信施設(戸隠、鬼無里、信州新町、中条)			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比
	施設数	4	利用料金/代行制		利用料金制	歳出	9,793,050	ケーブルテレビ加入世帯数	世帯	3,885	3,825	3,761	3,686
指定管理者	株式会社インフォメーション・ネットワーク・コミュニティ				歳入	493,875	ケーブルテレビ加入率	%	81	81	81	81	100%
指定期間	令和3年4月1日~令和8年3月31日(5年間)				実支出額	9,299,175	インターネット加入世帯数	世帯	1,040	1,041	1,079	1,135	105%
実施事業概要	・テレビ波等信号供給業務 ・自主放送番組作成業務 ・加入・変更・解約等受付業務・障害 ・故障対応業務 ・施設・設備保守等維持管理業務 ・利用料金賦課徴収業務				前年度実支出額	4,715,541	インターネット加入率	%	22	22	23	25	109%
					前年度からの実支出増減額	4,583,634	告知端末加入世帯数	世帯	4,268	4,179	4,096	4,002	98%
					支出	85,180,140	利用者評価						
				収入	84,922,004	(1) 良好とする評価							
				自主事業支出	545,758	・困った事(テレビ映りや操作方法)の対応が迅速・丁寧で良い。 ・情報局(自主放送番組)の内容が身近な地域の人や話題が放送されていて良い。 ・地区の様々な情報を聞くことができている。(音声告知放送)							
自主事業収入	939,955	(2) 苦情・改善等の要望事項											
損益	136,061	・情報局の放送時間が分からない。 ・音声告知放送の始まる前の音楽が長い。											
昨年度実績	1,105,629												
担当課	情報システム課												
評価区分	評価	点数	総合評価(100点満点)		70								
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	基盤型	評価理由								
施設の有効活用	4	8			・ケーブルテレビ、告知放送加入率が高く、インターネット加入世帯も増加傾向であることから「施設の有効活用」を4とした。 ・窓口対応、電話対応、障害対応等が迅速・丁寧と好評なことから「利用者評価」を4とした。 ・施設管理運営が適切におこなわれていること、復旧作業も迅速かつ確実に実施されていること、施設更新、強化事業への適切なサポートがされたことから「管理運営全般」を評価「4」とした。 ・各地区の公民館で地域の方を対象に「スマホ教室」の開催や地元のイベント取材し自主放送番組を数多く作成し、放送していること、告知放送の利用方法を機会を見て地元で説明を行い、地域に密着した運営を行っていることから「地域連携」を評価「4」とした。								
利用者評価	4	8											
事業収支	3	12											
管理運営全般	4	16											
危機管理体制	3	12											
地域連携	4	8											
次年度の目標・取組み等										指定管理者自己評価			
・高齢化の進む地域の中で、利用者に合わせたサポートやサービスを実施していく。 ・地域の情報通信局として、多チャンネル放送の配信やインターネット事業のみならず、地域に密着した情報や緊急災害情報など、市民から親しまれ安心して暮らせる情報を提供する。 ・利用者サービスの向上のため、中条から鬼無里の伝送路ループ化を完了させる。 ・信州新町・中条地区現状調査、戸隠、鬼無里地区の施設光化に関する設計を実施する。					B								

施設概要				事業収支(単位:円)			施設利用状況						
施設名	大峰斎場、松代斎場			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比
	施設数	2	利用料金/代行制		一部利用料金制	歳出	72,864,600	火葬執行	件	4,204	4,243	4,254	4,293
指定管理者	五輪・宮本工業所・グリーン美装グループ				歳入	973,348	霊柩車運行	件	149	143	149	115	77%
指定期間	平成31年4月1日~令和6年3月31日(5年間)				実支出額	71,891,252							
実施事業概要	①火葬に関する業務 ②焼骨の引き取りに関する業務 ③施設及び設備の維持管理に関する業務 ④霊柩車の運行に関する業務 ⑤葬祭用品の販売業務 ⑥その他、斎場を管理する上で市長が必要と認める業務				前年度実支出額	72,946,724							
					前年度からの実支出増減額	▲1,055,472							
					支出	143,030,117	利用者評価						
				収入	135,387,608	(1) 良好とする評価							
				自主事業支出	0	明るく清潔感があってよかった。 丁寧に説明や進行等していただきありがとうございました。 幼児が一緒でしたが、危険が無いよう配慮していただきありがとうございました。							
自主事業収入	0	(2) 苦情・改善等の要望事項											
損益	▲7,642,509	①収骨の際、担当者によってかなりの差がある。言葉遣い、態度、最後のお別れなので丁寧にお願いしてほしい。 ②待合室の消毒について、使用後に台ふきを渡されたが、使用前にも使うことができればいい。 ③収骨の後、お骨を取る着は、1回ずつ新しいものがいいと思う。											
昨年度実績	3,155,487												
担当課	市民窓口課												
評価区分	評価	点数	総合評価(100点満点)		80								
指定管理者の健全性	4	8	施設分類	基盤型	評価理由								
施設の有効活用	4	8			・全国で約200箇所の斎場を管理運営を受託している能力を活かし、利用者からの要望、苦情に速やかに対処し、利用者アンケートでも満足率は、96%を超え、高い評価であることから「利用者評価」を「4」とした。 ・「事業収支」は、火葬機械で使用する灯油・電気の高騰が影響してマイナス収支となった。しかしこれは外的要因であり、指定管理者は健全運営に努めていることから「4」とした。 ・管理運営は、専門性を備えた職員を配置し、経理に関しては、月1回の内部監査を行っている。セルフモニタリングの「個人評価表」を継続実施し、職員の勤務態度等のチェックを自主的に行い、また県内7か所の他斎場責任者を集めた月1回県別ミーティングを実施し、トラブル事例の共有や各種研修を実施していることから「4」とした。 ・危機管理体制においては、新型コロナウイルス感染症等で多数の職員が出動できない事態を想定した人員派遣計画を全国規模で策定するなど、安心・安全な斎場運営に努めていることから「4」とした。 ・職員は全員正社員であり、14名中12名が長野市住民である。委託事業は市内業者と契約し、消耗品、燃料費等も地元及び障がい者就労施設から積極的に購入していることから「4」とした。								
利用者評価	4	8											
事業収支	4	16											
管理運営全般	4	16											
危機管理体制	4	16											
地域連携	4	8											
次年度の目標・取組み等										指定管理者自己評価			
・利用者アンケートは満足度が高い状況である。引き続き利用者サービスの向上に励み、安心、安全ゆとりと落ち着いた雰囲気のある施設であるよう取り組むこと。 ・新型コロナウイルス感染症により、多数の職員が出動できない事態を想定した人員派遣計画について、本年度得た知識や経験を来年度の計画に繋げること。					A								



施設概要				事業収支(単位:円)		施設利用状況																												
施設名	施設数	利用料金/代行制	一部利用料金制	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比																						
													犀峽斎場	1			歳出	6,178,600	火葬執行	件	96	102	77	75	97%									
				歳入	0	霊柩車運行	件	94	99	75	75	100%																						
指定管理者	特定非営利活動法人ふるさと			実支出額	6,178,600																													
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日(5年間)			前年度実支出額	5,077,000																													
				前年度からの実支出増減額	1,101,600																													
実施事業概要	①火葬に関する業務 ②焼骨の引き取りに関する業務 ③施設及び設備の維持管理に関する業務 ④霊柩車の運行業務 ⑤その他、斎場を管理する上で市長が必要と認める業務			支出	5,519,507	利用者評価																												
担当課	市民窓口課			収入	5,526,000	(1) 良好とする評価																												
				自主事業支出	0	・親切な対応に感謝します。安心して終わりました。 ・静かにお別れすることができ、よかったです。																												
				自主事業収入	0	(2) 苦情・改善等の要望事項																												
				損益	6,493	①トイレにトイレットペーパーの芯が落ちていたり、サンタリーボックスがいっぱいになっていた。毎回違う人々が使用するため、最低限トイレ掃除をしてほしい。 ②トイレの和式と洋式の表示がドアにないのであったらいいと思う。																												
				昨年度実績	13,588																													
評価区分	評価	点数	総合評価(100点満点)		60		評価理由																											
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	基盤型																														
施設の有効活用	3	6			・当該法人は、地域の行事の支援をしたいという理念で、町の店主等が、冠婚葬祭業務等を運営することにより、地域の繋がりを強化しようと努力し、商店経営力を活かした活動を行っている。冠婚葬祭を行うことで、地元住民の信頼を得るよう努め、「火葬、葬儀は地元で」と意識を高めている。消耗品や燃料等を地元商店から購入することで、地域活性化、地域連携を築いている。																													
利用者評価	3	6									次年度の目標・取組み等 ・修繕等については、基本協定書の責任分担表に基づき、該当事例が発生した場合には協議をすること。 ・利用者アンケートの回答件数の増加を図り、苦情等には、速やかに対応に努めること。 ・施設内清掃の委託については、利用があればその後実施する若しくは指定管理者で定期的な点検を行い、清潔な環境を保つこと。																							
事業収支	3	12															指定管理者 自己評価 C																	
管理運営全般	3	12																																
危機管理体制	3	12																																
地域連携	3	6																																

施設概要				事業収支(単位:円)		施設利用状況																												
施設名	施設数	利用料金/代行制	一部利用料金制	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比																						
													勤労者女性会館しなのき、働く女性の家(柳町、南部)	3			歳出	55,059,272	しなのき(多目的ホール)	件	187	187	158	213	135%									
				歳入	3,884,867	〃 (トレーニングルーム)	件	696	670	494	616	125%																						
指定管理者	協同組合長野シーアイ開発センター			実支出額	51,174,405	〃 (その他会議室等)	件	2,758	2,779	1,889	2,290	121%																						
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日(5年間)			前年度実支出額	56,229,046	しなのき	人	67,488	64,921	35,316	45,882	130%																						
				前年度からの実支出増減額	▲ 5,054,641	柳町働く女性の家	人	39,599	35,775	22,006	26,650	121%																						
実施事業概要	しなのき：施設貸出、自主事業の実施 働く女性の家：施設貸出、各種主催講座(男女共同参画啓発講座、再就職支援・資格取得講座、料理講座、趣味講座、軽運動講座)の実施			支出	70,691,671	利用者評価																												
担当課	人権・男女共同参画課			収入	68,485,190	(1) 良好とする評価																												
				自主事業支出	7,999,197	(しなのき) ・対応がていねい親切 ・わかりやすく答えてくださった ・立地がよい ・わかりやすい (柳町) ・感染対策もしっかりしていて、挨拶も気持ちいいです。 ・どんな小さいことにも、自分の判断でなく上司に問い合わせる態度にさすがと思いました。必ず返事を下さるのも、心温まりました。 (南部) ・説明もきちんとしてくれるし、とても話しやすいです。皆さん笑顔で、とても感じがいいです。 ・建物は古いのに、いつもきれいに清掃されていました。																												
				自主事業収入	7,395,300	(2) 苦情・改善等の要望事項																												
				損益	▲ 2,810,378	(しなのき) ・トイレの便座がつめたくて少しビックリします。トイレの水のタンクが大きくて、水がたまりにくい印象です。 ・駐車場があると良いと思います。小さい子どもや高齢者のイベントの際には特に ・とても利用しやすく、施設の職員さんも感じがよいです。コロナ対策として各部屋にアルコール消毒があるといいと思います。窓の開閉もできると安心ですが、ご考慮いただければと思います。 (柳町) ・受講生が高齢化しているので、きめ細かに対応してほしい。 (南部) ・トイレの水が少ししか流れず困った。洋式を多くしてほしい。																												
				昨年度実績	▲ 302,587																													
評価区分	評価	点数	総合評価(100点満点)		66		評価理由																											
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	施設貸出2型																														
施設の有効活用	3	12			・新型コロナ感染症の感染拡大に伴う措置として、講座の中止または延期が実施された。特に、働く女性の家(柳町・南部)は、利用者の年齢層が高く、また、柳町は同一建物内に高齢者福祉施設が併設されていることも踏まえ、働く女性の家2館は1月13日から3月6日まで休館となった。 ・勤労者女性会館しなのき自主講座は中止または延期したものの、施設内の設備を活用し、リモート会議に利用されるなど利用者ニーズにいち早く対応しつつ貸館利用の促進を図ることとした。 ・各施設の利用者数は、令和2年度と比較して、しなのき30%増、柳町21%増、南部8%増となり、ウィズ・コロナに向けた感染対策を適切に講じたことにより、施設利用復調の兆しがうかがえる。 ・施設利用者アンケート調査において「良い」「どちらかといえば良い」の回答が、接客態度(しなのき90.5%、柳町98.0%、南部98.0%)、施設管理(しなのき92.9%、柳町99.0%、南部94.0%)、講座内容(柳町97.1%、南部91.4%)と、全ての項目において、大層の利用者評価が好評であったことから「利用者評価」及び「管理運営全般」は、評価「4」とする。																													
利用者評価	4	8									次年度の目標・取組み等 (勤労者女性会館しなのき) ・新型コロナウイルスの感染拡大による施設利用制限等が今後も予想されることから、市と指定管理者が情報共有を図り、施設運営への影響を最小限に抑える。 ・講座受講者のアンケートや施設利用者のアンケートの要望や意見を管理運営に反映させ、更なる利用者の増加を図る。 ・施設利用者の安全確保を図る視点から設備更新すべき事項を適正に判断する。 (旧働く女性の家) ・働く女性の家を実施してきた講座や利用団体支援等を、しなのきに集約し、利用者サービスの維持を図る。 ・施設の所管替えに向けた庁内協議を適切に進める。																							
事業収支	3	6															指定管理者 自己評価 D																	
管理運営全般	4	16																																
危機管理体制	3	12																																
地域連携	3	6																																



施設概要				事業収支(単位:円)		施設利用状況							
施設名	豊野東部地区集会所			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比
	施設数	1	利用料金/代行制		歳出	1,371,000	利用団体数(延べ数)	団体	109	76	53	50	94%
指定管理者	蟹沢区				歳入	5,540	利用者数(延べ数)	人	3,231	2,340	943	928	98%
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日(5年間)				実支出額	1,365,460							
実施事業概要	・施設会議室の貸出 ・施設設備維持管理 ・施設使用料の徴収及び収納業務(代行)				令和3年度指定管理者収支	支出	1,240,483	利用者評価					
					収入	1,468,357	(1) 良好とする評価						
				自主事業支出	0	・セブン・イレブンで鍵を借りることができるため、利用しやすい。							
				自主事業収入	0	(2) 苦情・改善等の要望事項							
				損益	227,874	・新規の利用者から入退所時のセキュリティー機器の取扱について機器操作が不安と言う意見が寄せられた。							
担当課	豊野支所			昨年度実績	97,354								
評価区分	評価	点数	総合評価(100点満点)		60	評価理由							
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	施設貸出2型		・地元を熟知した自治組織であることから、施設の設置目的や現状を良く把握しており、地域に密着した管理運営を行っている。							
施設の有効活用	3	12				次年度の目標・取組み等							
利用者評価	3	6				・光熱水費の削減 ・施設設備や備品の定期的な点検・見回りを行い修繕箇所の早期発見及び早期対処を行う。 ・施設利用における消毒や、注意喚起等新型コロナウイルス感染症の感染症拡大防止策の引続きの実施							
事業収支	3	6				指定管理者自己評価							
管理運営全般	3	12				C							
危機管理体制	3	12											
地域連携	3	6											

施設概要				事業収支(単位:円)		施設利用状況							
施設名	信州新町水防会館			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比
	施設数	1	利用料金/代行制		歳出	2,629,391	大会議室(アクアホール)	室	66	74	22	28	127%
指定管理者	特定非営利活動法人ふるさと				歳入	24,000	大会議室(アクアホール)	人	3,730	3,523	1,142	1,080	95%
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日(5年間)				実支出額	2,605,391							
実施事業概要	・施設貸出(一般利用)				令和3年度指定管理者収支	支出	2,957,765	利用者評価					
					収入	2,943,933	(1) 良好とする評価						
				自主事業支出	0	新型コロナウイルス感染対策のため施設出入りに手指消毒用アルコールを設置、またトイレに手拭き用のペーパータオル、手指消毒用アルコール、便座消毒を設置し、清潔感があり安心して利用できる。							
				自主事業収入	0	(2) 苦情・改善等の要望事項							
				損益	▲13,832	椅子にシミがあり利用するのに不快であると利用者より指摘ある。							
担当課	信州新町支所			昨年度実績	▲3,162								
評価区分	評価	点数	総合評価(100点満点)		60	評価理由							
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	施設貸出2型		利用者からの要望を把握し、それを迅速に運営面に反映し、施設の充実及びサービスの向上に日々努めている。							
施設の有効活用	3	12				次年度の目標・取組み等							
利用者評価	3	6				施設設備の経年劣化(エレベータなど)が見受けられるため計画的に改修を実施するなど、安全で快適な施設環境を整備するとともに、地域に根差した施設運営を目指し利用の促進を図る。							
事業収支	3	6				指定管理者自己評価							
管理運営全般	3	12				C							
危機管理体制	3	12											
地域連携	3	6											

施設概要				事業収支(単位:円)		施設利用状況																																
施設名	ふれあい福祉センター			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比																									
	施設数	1	利用料金/代行制		一部利用料金制	歳出	30,458,254	会議室	件	2,778	3,124	2,687	2,157	80%																								
指定管理者	社会福祉法人長野市社会福祉協議会				歳入	1,002,438	研修室	件	691	720	677	699	103%																									
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日(5年間)				実支出額	29,455,816	料理実習室	件	317	312	254	160	63%																									
実施事業概要	・施設貸出(一般利用) ・建物管理				令和3年度 指定管理者 収支	前年度 実支出額	26,822,716	ホール	件	739	727	678	723	107%																								
						前年度からの 実支出増減額	2,633,100																															
				支出		17,929,871	利用者評価																															
				収入		17,929,871	(1) 良好とする評価 アンケートより「小さい部屋があり少人数利用にちょうどよい」「利便性や知名度がある」																															
				自主事業支出		0	(2) 苦情・改善等の要望事項 予約のために早朝に電話しても既に埋まっている。																															
自主事業収入	0																																					
損益	0																																					
昨年度実績	▲768,076																																					
担当課	福祉政策課																																					
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		66																																	
指定管理者の健全性	4	8	施設分類	施設貸出2型	評価理由																																	
施設の有効活用	4	16							細やかな施設修繕を行うなど団体としての管理運営状況は良好であるため、指定管理者の健全性について評価を「4」とした。 コロナ禍でも施設稼働率8割以上であり、多くの市民にふれあい福祉センターが利用されている点や、ふれあい福祉センターを利用するボランティア団体を対象に「利用者会議」を開催し、ふれあい福祉センターの利用方法やボランティア事業についての説明を行い施設活用の向上に努めている点から、施設の有効活用について評価を「4」とした。																													
利用者評価	3	6													次年度の目標・取組み等 ・地域福祉活動やボランティア活動の拠点として、引き続き多くの市民が利用できるよう施設の適切な維持管理に努める。 ・環境への配慮の面から、引き続き電気、水道等の使用量の削減に努める。 ・施設・設備の老朽化が課題となっているため、日々の点検等を通じて修繕箇所の早期発見に努め、協定に基づく責任分担の下、適切に修繕等の対応を行う。																							
事業収支	3	6																			指定管理者 自己評価 C																	
管理運営全般	3	12																																				
危機管理体制	3	12																																				
地域連携	3	6																																				

施設概要				事業収支(単位:円)		施設利用状況																																
施設名	信州新町福祉センター			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比																									
	施設数	1	利用料金/代行制		一部利用料金制	歳出	9,006,419	集会室	件	191	185	95	122	128%																								
指定管理者	社会福祉法人長野市社会福祉協議会				歳入	151,200	会議室	件	492	508	317	245	77%																									
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日(5年間)				実支出額	8,855,219	調理実習室	件	25	24	0	1	###																									
実施事業概要	・施設貸出(一般利用) ・建物管理				令和3年度 指定管理者 収支	前年度 実支出額	8,288,431																															
						前年度からの 実支出増減額	566,788																															
				支出		5,223,730	利用者評価																															
				収入		5,551,780	(1) 良好とする評価 「冷暖房が効いた施設を無料で使用できてありがたい」「バスの待ち時間に気軽に利用できるのでサロンのな役割を果たしている」「職員の対応が親切丁寧」																															
				自主事業支出		0	(2) 苦情・改善等の要望事項 駐車場が狭く利用しづらい。																															
自主事業収入	0																																					
損益	328,050																																					
昨年度実績	365,685																																					
担当課	福祉政策課																																					
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		68																																	
指定管理者の健全性	4	8	施設分類	施設貸出2型	評価理由																																	
施設の有効活用	4	16							団体としての管理運営状況は良好であるため、指定管理者の健全性について評価を「4」とした。ネットワーク企画会議を毎月開催して、「施設の有効活用」「地域連携」について長野市信州新町支所、住民自治協議会、地区社会福祉協議会、包括支援センター、在宅介護支援センターと連携を図って企画運営をしているため「4」とした。																													
利用者評価	3	6													次年度の目標・取組み等 ・地域福祉活動の向上のため、多くの人が気軽に利用できるよう施設の適切な維持管理やサービスの提供に努める。 ・より多くの方にセンターを使っていただくため、地域福祉活動やボランティアに携わる団体に対するセンターの利用案内を強化する。 ・環境に配慮し、今後も電気や水道の使用量の削減に努める。 ・施設・設備の老朽化が課題となっているため、日々の点検等を通じて修繕が必要な箇所の早期発見に努め、協定に基づく責任分担の下、適切に修繕等の対応を行う。																							
事業収支	3	6																			指定管理者 自己評価 C																	
管理運営全般	3	12																																				
危機管理体制	3	12																																				
地域連携	4	8																																				



施設概要				事業収支(単位:円)		施設利用状況								
施設名	信州新町授産センター			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比	
	施設数	1	利用料金/代行制		一部利用料金制	歳出								26,207,443
指定管理者	特定非営利活動法人ワーカーズコープ				歳入	15,814,620								
指定期間	令和3年4月1日~令和8年3月31日(5年間)				実支出額	10,392,823								
実施事業概要	社会事業授産施設 民間企業から作業を受託し、その受託作業に係る収入を工賃として支払うことにより、通常の雇用契約による就業が困難な施設利用者の自立の助長を図る。				前年度実支出額	6,104,783								
					前年度からの実支出増減額	4,288,040								
				支出	30,091,460	利用者評価								
				収入	30,338,559	(1) 良好とする評価 ・授産施設が作業を行うこと以外にも、自分の居場所となっている。								
				自主事業支出	0	(2) 苦情・改善等の要望事項								
				自主事業収入	0	①工賃収入がもっと欲しい。 ②今までできていた作業が年齢的に厳しくなった。 ③独居で高齢で体調面が心配。								
損益	247,099													
昨年度実績	251,160													
担当課	福祉政策課			総合評価(100点満点)		64								
評価区分	評価	点数	施設分類	保健福祉・医療型		評価理由								
指定管理者の健全性	3	6							利用者の要望を丁寧に聞き、対応した結果、作業のみならず利用者の生活面の指導・サポートに力を入れ、利用者の居場所づくりや社会的役割の創出を図ったことを踏まえ、「利用者評価」は「4」とした。					
施設の有効活用	3	6												
利用者評価	4	16												
事業収支	3	6												
管理運営全般	3	12												
危機管理体制	3	12												
地域連携	3	6												
次年度の目標・取組み等						指定管理者自己評価								
・前年度比で施設利用者と作業収入の増加は達成できたが、未だ定員に空きはあるため、今後も施設を周知し利用者増を図る。 ・農業をはじめとする計画された自主事業が実施できていないため、可能な範囲で実施する。 ・施設が築20年以上経過し、施設・設備の老朽化が進んでいるため、日々の点検等を通じて修繕が必要な箇所の早期発見に努め、協定に基づく責任分担の下、適切な修繕等の対応を行う。						B								

施設概要				事業収支(単位:円)		施設利用状況								
施設名	中条社会就労センター、地域活動支援センターけやき			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比	
	施設数	2	利用料金/代行制		一部利用料金制	歳出								27,944,406
指定管理者	特定非営利活動法人なかじょう				歳入	20,714,250	地域活動支援センター(利用者月平均)	人	8	8	8	8	98%	
指定期間	令和3年4月1日~令和8年3月31日(5年間)				実支出額	7,230,156								
実施事業概要	【授産施設】 民間企業から作業を受託し、その受託作業に係る収入を工賃として支払うことにより、通常の雇用契約による就業が困難な施設利用者の自立の助長を図る。 【地活センター】 地域活動支援センター事業(作業訓練・生活訓練・社会体験訓練・相談)				前年度実支出額	5,483,048								
					前年度からの実支出増減額	1,747,108								
				支出	33,424,927	利用者評価								
				収入	33,775,336	(1) 良好とする評価								
				自主事業支出	3,426,624	・高齢となり人と交流する機会が増々減る中、施設での作業は同年代の利用者も多く、良い雰囲気で作業ができています。 ・施設職員は他地域在住者も多いため、地域の話などで会話が進み、コミュニケーションのとりやすさを感じる。 ・利用者及び家族から、「けやき」が、本当の自分の居場所「ここがなくなるようなら困る」等、施設に対する愛着の意思表示がある。 ・「けやき」に来るのが楽しみであり、生きがいになっている様子を示している利用者が多い。								
				自主事業収入	3,557,001	(2) 苦情・改善等の要望事項								
損益	480,786	施設職員が障害者等の作業効率の悪い利用者ばかりに手をかけており、一般利用者のことはあまり気にかけてくれず、不公平だ。												
昨年度実績	0													
担当課	福祉政策課 障害福祉課			総合評価(100点満点)		68								
評価区分	評価	点数	施設分類	保健福祉・医療型		評価理由								
指定管理者の健全性	3	6							・「施設の有効活用」、「利用者評価」及び「地域連携」について、自主事業として行っていた援農の延長から、地域支援と共に地域の居場所として重要な役割を果たしていることを評価し、それぞれ「4」とした。 ・地域内からの受託業務を行う際に、支援が必要な人についての情報が地域住民から寄せられた場合には、関係機関への繋ぎ役として、また他サービスの利用に繋がらなかった利用者への受入れを行うなど、地域福祉において、非常に大きな役割を担っており、今後も継続して行っていただきたい。 ・地域柄、農作業の機会が多いが、高齢等の理由から現役での農作業が出来なくなった利用者が、他の利用者による作業の助言をするなど、利用者自身が持つ力を生かせる環境を整えていることは、高く評価する。					
施設の有効活用	4	8												
利用者評価	4	16												
事業収支	3	6												
管理運営全般	3	12												
危機管理体制	3	12												
地域連携	4	8												
次年度の目標・取組み等						指定管理者自己評価								
・引き続き、地域への周知と新規受注企業の開拓等を行い、利用者数の維持と作業収入の増加を図る。 ・施設建設後30年以上を経過し、施設・設備の老朽化が課題となっているため、日々の点検等を通じて修繕が必要な箇所の早期発見に努め、協定に基づく責任分担の下、適切に修繕等の対応を行う。						C								
・2階で活動している中条社会就労センターとの連携を引き続きお願いしたい。														



施設概要				事業収支(単位:円)			施設利用状況						
施設名	老人憩の家(石川、大豆島、茂菅、新橋、東長野)			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比
	施設数	5	利用料金/代行制 一部利用料金制		歳出	55,305,000	石川老人憩の家 利用者数	人	17,665	14,965	8,086	6,614	82%
指定管理者	長野県高齢者生活協同組合				歳入	0	大豆島老人憩の家 利用者数	人	19,272	19,306	8,491	7,022	83%
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日(5年間)				実支出額	55,305,000	茂菅老人憩の家 利用者数	人	14,002	12,996	6,301	6,897	109%
実施事業概要	高齢者の相互交流・教養の向上・レクリエーションの場として心身の健康増進を図る。入浴事業。はり、マッサージを実施する場所の提供。				前年度実支出額	69,759,710	新橋老人憩の家 利用者数	人	11,282	8,964	5,496	3,839	70%
					前年度からの実支出増減額	▲14,454,710	東長野老人憩の家 利用者数	人	15,237	14,956	6,792	6,213	91%
				支出	58,110,334	利用者評価							
				収入	58,761,204	(1) 良好とする評価							
自主事業支出	75,058	・お風呂が温かく、とてもうれしい。建物は古いが部屋も綺麗にしており気持ちよい。 ・職員さんの心遣いがうれしい。体調管理を気にかけてくれる。倒れた人への救急対応もしっかりしている。安心してできる。家族(利用者)が困って来館した時も、優しく見守ってくれてとても助かった。自分も周りの人には、やさしくしないといけない、と思うようになった。 ・コロナで休館の時にも、職員さんから休館・開館の連絡を頂きうれしい。外出しにくい社会だが、話すことができたのは気持ちの張り合いになる。憩の家があることがありがたいと改めて感じる。											
自主事業収入	134,871	・カラオケや囲碁が安心してできるように、工夫してくれる。(ついでに、消毒道具の準備や統一化など)施設の対策が十分に安心している。											
損益	710,683	(2) 苦情・改善等の要望事項											
昨年度実績	65,145	1)トイレを水洗化・男女別にしてほしい(ほとんどの来館者からの要望) 2)健康者は値上げになったのに障害者と付き添い無料のままなのはおかしい。 3)休館解除の要望。開館時には、館内での食事制限解除の要望。 4)コロナ対策はわかるが、厳しすぎるのではないかと。早く元の利用環境に戻してほしい。(毎回の体調確認、検温、大広間の利用制限ほか) 5)マスクをしないで近距離で話す利用者がいる(脱衣所にて)											
担当課	高齢者活躍支援課			総合評価(100点満点)		62							
評価区分	評価	点数	施設分類	保健福祉2型		評価理由							
指定管理者の健全性	3	6	施設の有効活用		・指定管理者として施設の目的に沿った事業運営を実施している。 ・地域包括支援センターや民生委員等、地域との連携に根ざした施設運営がされている。 ・感染の可能性が高い接触を避けられるよう、シートやパネルの自作 ・コロナの影響により利用控えがあったが、健康づくり情報などを紙媒体で発信するなど、施設目的の達成に工夫したこと、また地域の情報を施設内に張り出して周知している他、世代間交流など、地域との連携に取り組んでいることから、「地域連携」は「4」とした。								
施設の有効活用	3	12	利用者評価		次年度の目標・取組み等								
利用者評価	3	12	事業収支		指定管理者自己評価								
事業収支	3	6	管理運営全般		C								
管理運営全般	3	6	危機管理体制		新型コロナウイルス感染状況を注視し、感染拡大の防止を第一にしつつ新規利用拡大、コロナにより離れた既存利用者の呼び戻しを促す。								
危機管理体制	3	12	地域連携										
地域連携	4	8			<p>--- 基準値</p>								

施設概要				事業収支(単位:円)			施設利用状況						
施設名	老人福祉センター(湯福、柳町、東北、豊野)、老人憩の家(東北)			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比
	施設数	5	利用料金/代行制 一部利用料金制		歳出	52,615,797	老福:生きがいづくり講座受講者数	人	13,186	12,581	8,509	9,144	107%
指定管理者	長野県高齢者生活協同組合				歳入	72,740	老福:地域福祉活動利用者数	人	9,873	7,268	1,252	1,540	123%
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日(5年間)				実支出額	52,543,057	老福:グループ活動利用者数	人	34,479	28,499	15,791	15,081	96%
実施事業概要	【老人福祉センター(湯福・柳町・東北・豊野)】高齢者に対して、各種の相談に応じるとともに、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与する。講座等運営業務及び地域福祉活動に関する集会等を行う者への会場提供業務 【老人憩の家(東北)】浴場の提供、はり・マッサージを実施する場所の提供				前年度実支出額	52,040,358	老福:その他	人	16,025	13,871	10,250	10,506	102%
					前年度からの実支出増減額	502,699	憩の家:施設利用者数	人	21,071	11,501	4,218	6,488	154%
				支出	51,186,644	利用者評価							
				収入	51,208,054	(1) 良好とする評価							
自主事業支出	1,191	①施設・トイレがきれい気持ちよい。部屋、廊下の床が特にきれいになった。・使用時、部屋が暖かい(涼しい)のありがたい。・ディスプレイがムードたっぴりで準備していただき感謝。 ②職員の対応・職員が親切な対応をしてくれる。・いつも笑顔で元気になれる。対応が早い。・体調に気遣いがある。・職員から休館・開館の連絡があり嬉しい。											
自主事業収入	5,990	③コロナ予防・カラオケや囲碁をコロナ禍でも実施できるように考えてきている(衛生・消毒の準備等)・感染防止対策を職員が提案してくれるのでやりやすい。・利用者への説明を徹底しており、しっかり考えてくれていると感じる。											
損益	26,209	(2) 苦情・改善等の要望事項											
昨年度実績	1,809,447	・感染拡大防止のための活動中止(休館期間含む)が長い。早く再開してほしい。(自粛要請中の自主サークルの方より) ・講座の回数減った。(人数制限による定員オーバーにより講座数を増加したため) ・戸の開けっばなしは寒い。(感染防止対策のための措置)											
担当課	高齢者活躍支援課			総合評価(100点満点)		62							
評価区分	評価	点数	施設分類	企画型		評価理由							
指定管理者の健全性	3	6	施設の有効活用		【老人福祉センター・老人憩の家共通】 ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、令和2、3年度は、施設利用者数が令和元年度の利用者数(73,720人)と比較すると大幅に減少しているが、感染拡大防止に伴う施設休館と講座等の縮小によるもので、運営方法に問題があるものではない。 【地域連携】を「4」とした理由 ・地域住民への会場の提供や、養護学校生徒の実習受け入れなど、地域との連携に積極的に取り組んだため。 ・職員雇用や設備修繕の際に、地域住民や地元業者を採用すると共に、地域住民によって運営されている会議、イベントに積極的に参加し地域との連携を図ったため。								
施設の有効活用	3	12	利用者評価		次年度の目標・取組み等								
利用者評価	3	12	事業収支		指定管理者自己評価								
事業収支	3	6	管理運営全般		C								
管理運営全般	3	12	危機管理体制		【老人福祉センター・老人憩の家共通】 ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を徹底し、利用者が安心して利用できる施設を目指す。 ・地域との連携を深めるとともに利用者及び地域のニーズを把握することに努め、地域福祉活動や世代間交流を充実させることにより、魅力的な講座づくりに努め、新型コロナウイルス感染症の影響により減少した利用者数の回復を図る。								
危機管理体制	3	6	地域連携										
地域連携	4	8			<p>--- 基準値</p>								



施設概要				事業収支(単位:円)			施設利用状況						
施設名	老人福祉センター(三陽、安茂里、鬼無里、氷鉋、中条)、老人憩の家(氷鉋)、高齢者共同生活支援施設(戸隠、栃原、戸隠豊岡)、高齢者生活福祉センター(鬼無里、大岡、中条)			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比
	施設数	11	利用料金/代行制 一部利用料金制・代行制		歳出	117,744,147	老福:生きがいきり講座	人	12,562	12,528	8,421	7,134	85%
指定管理者	社会福祉法人長野市社会福祉協議会				歳入	3,530,982	老福:地域福祉活動利用者数	人	10,332	8,818	2,221	1,692	76%
指定期間	平成29年4月1日~令和4年3月31日(5年間)				実支出額	114,213,165	老福:グループ活動利用者数	人	30,267	26,523	13,775	11,230	82%
実施事業概要	【老人福祉センター】 高齢者に対して、各種の相談に応ずるとともに、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与する。講座等運営業務及び地域福祉活動に関する集会等を行う者への会場提供業務。 【老人憩の家】 浴場の提供、はり・マッサージ事業 【高齢者生活福祉センター・高齢者共同生活支援施設】 施設の運営(使用の受付、居住の提供、各種相談対応、緊急時の対応、福祉サービス利用手続き援助)、施設の維持管理(建物・設備・備品保守管理、清掃、植栽等維持管理、修繕、警備)等				前年度実支出額	144,876,267	憩の家:施設利用者数	人	13,034	10,599	5,440	3,890	72%
					前年度からの実支出増減額	▲30,663,102	高齢者生活福祉センター利用者数	人	178	226	244	247	101%
				支出	112,648,283	利用者評価							
				収入	111,145,933	(1) 良好とする評価							
				自主事業支出	0	①講座内容:「楽しく踊って体がほぐれた。」「初めてだったが、毎回楽しく作品を作ることができた。」 ②職員の対応:「親切に対応していただき親しみやすい。」「いつも明るく接してもらい元気が出る。」「親切に連絡をくださり有難い。」 ③施設設備に対する評価:「きれいで広いから使いやすい」「準備が整っていて落ち着いて参加できた。」「冷暖房が効いていて過ごしやすい」							
自主事業収入	0	(2) 苦情・改善等の要望事項											
損益	▲1,502,350	・講師を招いての講座にて「メモが取れるように机があったらよかった。」 ・寄せ植えの講座にて「材料費が高くなっていいので、年末の寄せ植えは豪華なものを作りたい。」 ・コロナで休館や休講になり残念。 ・夏までに空調の修理をお願いしたい。											
昨年度実績	1,542,993												
担当課	高齢者活躍支援課			総合評価(100点満点)			62						
評価区分	評価	点数	施設分類	企画型	評価理由								
指定管理者の健全性	3	6	施設の有効活用	3	12								
施設の有効活用	3	12	利用者評価	3	12								
利用者評価	3	12	事業収支	3	6								
事業収支	3	6	管理運営全般	3	12								
管理運営全般	3	12	危機管理体制	3	6								
危機管理体制	3	6	地域連携	4	8								
地域連携	4	8	次年度の目標・取組み等			指定管理者自己評価	C						
【老人福祉センター・老人憩の家共通】 ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、令和2、3年度は、施設利用者数が令和元年度の利用者数(58,468人)と比較すると大幅に減少しているが、感染拡大防止に伴う施設休館と講座等の縮小によるもので、運営方法に問題があるものではない。 【地域連携】を「4」とした理由 ・講座受講生の活動発表や地域住民及び多世代との交流の場として、発表会や夏休み子ども体験教室等のイベントを開催したため。 ・住民自治協議会、民生児童委員会など、地域住民によって運営される団体の会議に積極的に参加し、情報共有に努めるとともに、地域福祉活動の拠点として、ボランティア従事者からの相談等に対応したため。							【全施設共通】 ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を徹底し、利用者が安心して利用できる施設を目指す。 【老人福祉センター・老人憩の家共通】 ・地域との連携を深めるとともに利用者及び地域のニーズを把握することに努め、地域福祉活動や世代間交流を充実させることにより、魅力的な講座づくりに努め、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により減少した利用者数の回復を図る。 【高齢者生活福祉センター・高齢者共同生活支援施設】 ・入退所のスムーズな対応を行い、入居者が安全で快適な生活を送れるよう、適正な管理運営を継続する。						

施設概要				事業収支(単位:円)			施設利用状況						
施設名	松代老人憩の家			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比
	施設数	1	利用料金/代行制 一部利用料金制		歳出	35,698,647	利用者数	人	26,288	17,654	10,282	7,447	72%
指定管理者	一般社団法人長野市開発公社				歳入	0							
指定期間	平成29年4月1日~令和4年3月31日(5年間)				実支出額	35,698,647							
実施事業概要	高齢者の相互交流・教養の向上・レクリエーションの場として心身の健康増進を図る。入浴事業。はり、マッサージを実施する場所の提供。				前年度実支出額	36,059,407							
					前年度からの実支出増減額	▲360,760							
				支出	34,812,377	利用者評価							
				収入	35,001,233	(1) 良好とする評価							
				自主事業支出	256,739	・駐輪場ができてよかった。 ・お風呂、広間がきれいで気持ちよく過ごすことができる。 ・入浴後、しばらくはポカポカで夜も良く眠れます。 ・お風呂に入ると体が温まり、腰の痛みが和らぎ気持ちが良い。 ・250円で入浴できて有難い。							
自主事業収入	324,390	(2) 苦情・改善等の要望事項											
損益	256,507	①浴室、浴槽を広くしてほしい。ゆっくりできない。②風呂が浅く狭い。 ③脱衣室がせまい。④駐輪場が少ない。 ⑤脱衣所のドライヤー設置要望 ⑥脱衣所に清掃用具配置要望											
昨年度実績	6,073,073												
担当課	高齢者活躍支援課			総合評価(100点満点)			60						
評価区分	評価	点数	施設分類	保健福祉2型	評価理由								
指定管理者の健全性	3	6	施設の有効活用	3	12								
施設の有効活用	3	12	利用者評価	3	12								
利用者評価	3	12	事業収支	3	6								
事業収支	3	6	管理運営全般	3	6								
管理運営全般	3	6	危機管理体制	3	12								
危機管理体制	3	12	地域連携	3	6								
地域連携	3	6	次年度の目標・取組み等			指定管理者自己評価	C						
・利用者の評価は概ね良好である。 ・隣接する国民宿舎松代荘(指定管理者 長野市開発公社)と協力し、運営の効率化やサービス改善に取り組んだ。 ・商圏範囲へのチラシの新聞折込を行い、新規利用者の獲得や利用控えをしている既存利用者のつなぎ止めを行った。 ・浴室、浴槽での事故が発生したが、いずれも職員の適切な対応により大事に至らなかった。							隣接する国民宿舎松代荘とグループ化を図り、経営の合理化・効率化を進める(R4選定委員会対象)。新型コロナウイルス感染状況を注視し、感染拡大の防止を第一にしつつ新規利用拡大、コロナにより離れた既存利用者の呼び戻しを促す。						



施設概要				事業収支(単位:円)		施設利用状況							
施設名	施設数	利用料金/代行制	代行制	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比	
													<p>障害者福祉センター</p> <p>市決算額</p> <p>指定管理者 社会福祉法人長野市身体障害者福祉協会</p> <p>指定期間 令和3年4月1日～令和8年3月31日(5年間)</p> <p>令和3年度指定管理者収支</p> <p>支出 17,967,575</p> <p>収入 21,176,491</p> <p>自主事業支出 0</p> <p>自主事業収入 0</p> <p>損益 3,208,916</p> <p>昨年度実績 1,269,399</p>
<p>実施事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>施設の利用の許可に関すること。</li> <li>ボランティアの育成に関すること。</li> <li>障害者を対象とする講座、教室等の開催に関すること。</li> <li>施設及び設備の維持管理に関すること。</li> <li>障害者福祉に関する講習会、研修会その他各種催し物の開催の場を提供すること。</li> <li>障害者の福祉の増進に関すること。</li> </ul>						<p>利用者評価</p> <p>(1) 良好とする評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>センター内の清掃、花壇の整備などが好評である。</li> <li>施設利用者の協力を得て、館内に絵画、写真、生花などを常時展示しており、施設内に潤いや安らぎを与えている。</li> </ul> <p>(2) 苦情・改善等の要望事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>聴覚障害者用の光る警報器(フラッシュライト)が一部の部屋にしか取り付けられていないため、各部屋への設置を要望する。</li> <li>多目的トイレやオストメイトの設置、トイレの個室化を要望する。</li> <li>机、いす等の老朽化が著しい。更新を要望する。(体育室の机の天板のふちがささくれて、危険である。)</li> <li>駐車場の収容台数が少ない(28台)。</li> </ul>							
担当課		障害福祉課		総合評価(100点満点)		60					評価理由		
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	企画型							評価理由		
施設の有効活用	3	12	指定管理者の健全性		施設の有効活用		<p>利用者のニーズを把握し、祝日の翌日を開館するなど、利便性の向上を図っている。</p> <p>センターの駐車場だけでは不足することが予想される場合は、事前に周辺事業所の駐車場を借用するなどし、利用者が利用しやすい環境を整えた。</p> <p>新型コロナウイルス感染症感染防止対策として、衛生用品購入による消耗品費の増加が見られたが、緊急事態宣言発令中に、講座が開催できずに不利益となった事業費を充てることで、管理費の有効活用を図った。</p> <p>また、スマートフォンやタブレットの普及が増加する中で、毎年開催しているパソコン講座とは別に、スマートフォン、タブレット活用講座を新規に開設するなど、事業に工夫が見られた。</p>					指定管理者自己評価	
利用者評価	3	12	危機管理体制		利用者評価		<p>次年度の目標・取組み等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>条例及び基本協定等に基づき、適正かつ円滑な長野市障害者福祉センターの管理及び運営に努める。</li> <li>常に施設利用者の目線に立った、親切で丁寧な対応に心がける。</li> <li>ホームページの有効活用により、各種教室の紹介、受講生の募集、利用団体の情報提供を行い、利用率の向上を図る。</li> <li>施設、設備の管理を適切に実施し、危険箇所の解消に努め、利用者の事故防止と利便性の向上を図る。</li> <li>令和4年度実施の長寿命化改修工事の実施設計において、利用者から寄せられている要望を可能な限り反映するよう努める。</li> </ul>					C	
事業収支	3	6	地域連携		事業収支		<p>--- 基準値</p>						
管理運営全般	3	12	管理運営全般										
危機管理体制	3	6											
地域連携	3	6											

施設概要				事業収支(単位:円)		施設利用状況							
施設名	施設数	利用料金/代行制	一部利用料金制	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比	
													<p>障害者福祉施設(栗田園、ハーモニイ桃の郷、ほたるの里)、障害者就労支援施設(ななせ仲まちは園、ふたば園)、障害児通園施設(篠ノ井愛の樹園)、障害者支援施設(ひかり学園)</p> <p>市決算額</p> <p>指定管理者 社会福祉法人長野市社会事業協会</p> <p>指定期間 令和3年4月1日～令和8年3月31日(5年間)</p> <p>令和3年度指定管理者収支</p> <p>支出 784,557,152</p> <p>収入 767,522,601</p> <p>自主事業支出 146,313,948</p> <p>自主事業収入 148,235,638</p> <p>損益 ▲15,112,861</p> <p>昨年度実績 0</p>
<p>実施事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>【栗田園】就労継続支援B型事業・放課後等デイサービス事業</li> <li>【ハーモニイ桃の郷】地域生活支援事業、交流ホールの貸し出し事業 他障害福祉サービス3事業</li> <li>【ほたるの里】生活介護事業</li> <li>【ななせ仲まちは園】就労移行支援事業・就労継続支援B型事業</li> <li>【ふたば園】就労継続支援B型事業</li> <li>【愛の樹園】児童発達支援事業・放課後等デイサービス事業・保育所等訪問支援事業</li> <li>【ひかり学園】生活介護事業・短期入所事業・施設入所支援事業</li> </ul>						<p>利用者評価</p> <p>(1) 良好とする評価</p> <p>【共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>定期的な支援会議だけでなく、日々における面談や電話相談にて利用者及び家族の意見要望に真摯に向き合い、要望に対しての返答や改善に取り組んでいる。</li> <li>個々の利用者の特性を的確に把握し、自分の気持ちを伝えられない方については、保護者等家族との会話を欠かさないよう配慮している。</li> <li>同法人内の他事業所との連携により、利用者のニーズに応えている。</li> </ul> <p>(2) 苦情・改善等の要望事項</p> <p>【共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>職員の対応(支援内容の職員間の周知が足りない、職員の言動)、感染症対策、支援内容について、要望や相談がある。</li> <li>支援内容について1件(⑤活動内容への要望)</li> </ul>							
担当課		障害福祉課		総合評価(100点満点)		60					評価理由		
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	保健福祉・医療型							評価理由		
施設の有効活用	3	6	指定管理者の健全性		施設の有効活用		<p>複数の福祉サービスを提供するとともに、各事業が連携し、共通して行うサービスに係る職員を効率的に配置しながら事業運営を行い、またコスト削減に対する取組みとしてリースや各種消耗品等の価格情報の共有等法人内に事務部会を設け、法人全体として管理経費の節減に努めている。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響で近隣地区・団体との共同活動は控えざるを得ないが、可能な範囲での連携に努めている。</p> <p>コロナ禍の利用制限により、交流ホールの使用回数が大幅に減少したが、制限解除後は、週一等定期的に開催されている会議等への貸出が再開したことで、稼働率が高まった。利用ニーズが高い夕方や休日に、当直職員を配置する等、適切な運営に努めている。</p>					指定管理者自己評価	
利用者評価	3	12	危機管理体制		利用者評価		<p>次年度の目標・取組み等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>複数の福祉サービス事業所が同一建物内であることの利点を生かした利用者支援を今後も安全に継続していく。</li> <li>外出等の要望については、感染状況や気候、利用者の体調に注視しながら実施していく。</li> <li>地域活動支援センターと交流ホールの貸出を中心に、少しずつ再開の兆しがある地域や地元中学校との連携事業や、地域ボランティアの育成、資格取得のための実習受け入れ等を継続していく。</li> </ul>					C	
事業収支	3	6	地域連携		事業収支		<p>--- 基準値</p>						
管理運営全般	3	12	管理運営全般										
危機管理体制	3	12											
地域連携	3	6											



施設概要				事業収支(単位:円)		施設利用状況														
施設名	地域活動支援センターこぶし			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比							
	施設数	1	利用料金/代行制		代行制	歳出	9,048,161	利用者数	人/年	3,147	2,186	1,833	1,778	97%						
指定管理者	社会福祉法人長野県社会福祉事業団				歳入	0														
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日(5年間)				実支出額	9,048,161														
実施事業概要	・地域活動支援センター事業				令和3年度指定管理者収支	前年度実支出額	9,057,866													
						前年度からの実支出増減額	▲ 9,705													
				支出		9,281,651	利用者評価													
				収入		9,227,218	(1) 良好とする評価													
				自主事業支出		0	1(1)今の仕事が気に入っている。(このまま続けられるようにお願いしたい) (2)楽しかったのでこれからも続けてほしい。・今のような活動が良い。 (3)お楽しみ会には積極的に参加したい(参加したくなる企画が多い)													
自主事業収入	0	2(1)親切に接してもらえて嬉しい。・送迎してもらえて助かっている。 (2)詳しく書いてもらえるので様子が良く分かる。・今のまま続けてほしい。 3・こぶしが気に入っている。今の活動で満足している。・慣れているところだからいい。・仲間がいるからいい。																		
損益	▲ 54,433	(2) 苦情・改善等の要望事項																		
昨年度実績	326,593	・コロナが収まったらでいいからもっと外出したい。																		
担当課	障害福祉課																			
評価区分	評価	点数	総合評価(100点満点)		64															
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	保健福祉・医療型		評価理由														
施設の有効活用	3	6				・複合施設に所在していることから、他方の施設(老人福祉センター)が新型コロナウイルス感染拡大防止の為に休止となったことにあわせ、施設利用上制限が大きくかかる状況下でも、利用者の思いや要望を丁寧に聞き取り、活動エリアや活動内容を工夫した結果、利用者からの高い満足度を維持している事から、3 利用者評価を「4」とした。														
利用者評価	4	16									次年度の目標・取組み等 ・利用者の高齢化が進み高齢者福祉サービスへ移行したり健康的な理由で利用停止となる人が毎年一定数出てくるため、新たな利用者の掘り起こしが引き続き課題となる。 ・ふくしネットかつどう部会の地域活動支援センター連絡会の場で、利用者増加に向けた取り組みや、各センターでの課題等の共有にあたり、多くの障害福祉サービスを実施している法人が運営する施設として、これまでと同様、積極的に意見していただくことを期待する。									
事業収支	3	6														指定管理者自己評価 C				
管理運営全般	3	12																		
危機管理体制	3	12																		
地域連携	3	6																		
指定管理者の健全性	3	6																		

施設概要				事業収支(単位:円)		施設利用状況														
施設名	地域活動支援センターとがくししょうまの家			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比							
	施設数	1	利用料金/代行制		代行制	歳出	8,480,000	利用者数	人/日	5	5	5	5	100%						
指定管理者	特定非営利活動法人とがくししょうま				歳入	0														
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日(5年間)				実支出額	8,480,000														
実施事業概要	・地域活動支援センター事業				令和3年度指定管理者収支	前年度実支出額	8,480,000													
						前年度からの実支出増減額	0													
				支出		11,582,825	利用者評価													
				収入		10,957,186	(1) 良好とする評価													
				自主事業支出		38,000	・働くことが出来てうれしい。作業で賃金をもらえるのが楽しみ。 ・食事を安く提供してもらえるのでありがたい。 ・規則正しい生活が出来るようになった。 ・毎日過ごす場所が有るのがうれしい。													
自主事業収入	58,000	(2) 苦情・改善等の要望事項																		
損益	▲ 605,639	・特になし																		
昨年度実績	1,528,062																			
担当課	障害福祉課																			
評価区分	評価	点数	総合評価(100点満点)		60															
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	保健福祉・医療型		評価理由														
施設の有効活用	3	6				・施設利用者に対する支援の方法について、毎月1回、地区保健センター保健師との職員会を設け、情報交換を行うことで、細やかな対応ができています。 ・地区住民自治協議会との連携により、利用者の生活状況の把握にあわせ、緊急時対応についても、関係者間で情報共有されている。 ・必要な保守点検の実施による施設維持管理および防災訓練の実施による危機管理対策が講じられており、適切な事業運営が行われている。														
利用者評価	3	12									次年度の目標・取組み等 ・他地区からの利用者獲得を積極的に図っていくよう、保健師等との連携を促していきたい。 ・地域の交流の場という施設の利点を生かし、住民自治協議会や保健・福祉等の関係機関との更なる連携強化により、今後も利用者や家族が、地域の中で安心して社会生活を営むことができるよう、指定事業を継続していただきたい。 ・高齢者を対象とした「オレンジカフェ」や、介護予防教室は、毎週好調に開催されていることから、今後も参加者のニーズにあわせ、意欲的に自主事業を展開していただきたい。									
事業収支	3	6														指定管理者自己評価 C				
管理運営全般	3	12																		
危機管理体制	3	12																		
地域連携	3	6																		
指定管理者の健全性	3	6																		



施設概要				事業収支(単位:円)		施設利用状況																																			
施設名	地域活動支援センターてづくな			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比																												
	施設数	1	利用料金/代行制		代行制	歳出	7,600,000	作業指導及び訓練	人/年	1,640	1,540	1,574	1,490	95%																											
指定管理者	特定非営利活動法人共同作業所てづくな				歳入	0	作業指導及び訓練	人/日	7	6	7	6	98%																												
指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日(5年間)				実支出額	7,600,000	生活指導	人/年	1,640	1,540	1,574	1,490	95%																												
実施事業概要	・地域活動支援センター事業				令和3年度指定管理者収支	前年度実支出額	12,495,000	相談事業(実人数)	人/年	25	12	12	12	100%																											
						前年度からの実支出増減額	▲4,895,000																																		
				支出		10,347,894	利用者評価																																		
				収入		10,434,596	(1) 良好とする評価																																		
				自主事業支出		0	日中において活動する場所・作業所として、利用者は、無理のない、安心感、安定感のある充実した日々を過ごしている。また、家族的な雰囲気を保っている作業所であり、楽しい企画や相談の場等を設けて、心身の健康管理にも配慮している。																																		
				自主事業収入		0	(2) 苦情・改善等の要望事項																																		
損益	86,702	それぞれ個人との面談で、苦情や要望事項について確認する。要望事項については、その都度改善していく。																																							
担当課	障害福祉課			昨年度実績	▲914,550																																				
評価区分	評価	点数	総合評価(100点満点)		64	評価理由																																			
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	保健福祉・医療型																																					
施設の有効活用	3	6				・利用者との家族的な雰囲気で施設を運営する姿勢が見て取れる。 ・障害者の日中の生活の場と共に、就労の場であることから、受託作業や自主生産品の工夫にあわせ、生産品は、販路を隣接する市外へも広げ、利用者の工賃アップに取り組んでいる運営をしていることから、5 管理運営全般を「4」とした。 ・所在地の地理的な問題、交通手段、利用者の高齢化による地域の過疎化など様々な要因が大きく、大幅な利用率の増加は見込めないと思われるが、障害者にとって、かけがえのない日中の生活の場であり、就労の場であることを第一に考えた施設運営をしている。																																			
利用者評価	3	12										・工賃アップの目標に向けての体制づくりは、利用者相互の協調性を大切に現在の協力体制を維持しつつ、緩やかに実施していただければと思う。 ・利用者にとって大切な日中の生活及び就労場所として、現在の施設職員の協力体制及び職員と利用者との和やかな雰囲気を維持していただきたい。																													
事業収支	3	6																次年度の目標・取組み等																							
管理運営全般	4	16																						指定管理者自己評価 C																	
危機管理体制	3	12																																							
地域連携	3	6																																							

施設概要				事業収支(単位:円)		施設利用状況																																			
施設名	地域活動支援センターつくし			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比																												
	施設数	1	利用料金/代行制		代行制	歳出	9,017,000	利用者平均	人/日	4	4	3	3	100%																											
指定管理者	社会福祉法人信濃の星				歳入	0																																			
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日(5年間)				実支出額	9,017,000																																			
実施事業概要	・地域活動支援センター事業(作業訓練・生活訓練・社会体験訓練・相談)				令和3年度指定管理者収支	前年度実支出額	9,106,885																																		
						前年度からの実支出増減額	▲89,885																																		
				支出		10,994,496	利用者評価																																		
				収入		10,599,021	(1) 良好とする評価																																		
				自主事業支出		0	・利用者にとって「つくし」への通所は日常的なことであり、習慣化している。 ・作業に参加したくない利用者はいるが、施設への通所を嫌悪している利用者はいない。 ・ゴールデンウィーク等の長期連休期間においても、施設利用者は不満を示さず、平常時同様に清掃等の受託作業を行っている。 ・「つくしがあることがありがたい」との評価が利用者から提示されている。 ・郷土料理を高齢者の利用者さんとするイベントを増やした。今後は地域の高齢者の方を通じ、地域とのつながりを広げていきたい。																																		
				自主事業収入		0	(2) 苦情・改善等の要望事項																																		
損益	▲395,475	・特になし																																							
昨年度実績	▲2,047,161																																								
担当課	障害福祉課																																								
評価区分	評価	点数	総合評価(100点満点)		64	評価理由																																			
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	保健福祉・医療型																																					
施設の有効活用	3	6				・常時の利用者である併設の共同生活援助利用者にとって、他の日中通所施設の利用が困難であることから、唯一の活動場所となっている。施設職員は、その状況を十分に理解しており、利用者の心身状態を共同生活援助施設職員との連携により、個々の利用者に寄り添った支援が出来ている。このことから、利用者は本施設においても、共同生活援助施設においても、安心した日々を過ごしている。 ・限られた人員の中で状況に応じ専門分野の職員を配置したり、従前どおりの作業を行うのではなく、利用者の心身状況を考慮した作業を新規に開拓するなど、利用者支援を重要視し、評価があることから、3 利用者評価を「4」とした。 ・重度障害のある利用者のパソコン作業の支援を行い、働きがい、生きがいに結びつけている。																																			
利用者評価	4	16										次年度の目標・取組み等																													
事業収支	3	6																指定管理者自己評価 C																							
管理運営全般	3	12																																							
危機管理体制	3	12																																							
地域連携	3	6																																							



施設概要				事業収支(単位:円)		施設利用状況						
施設名	施設概要			項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比
	施設数	1	利用料金/代行制									
指定管理者	社会福祉法人信濃の星			歳入	9,104,087	短期入所(延べ利用日数)	日	40	99	0	27	###
指定期間	平成31年4月1日~令和6年3月31日(5年間)			実支出額	3,034,696	短期入所(利用者実数)	人	1	1	0	1	###
実施事業概要	・短期入所事業 ・共同生活援助事業			前年度実支出額	3,753,652	<b>利用者評価</b> (1) 良好とする評価 ・利用者各人の特性の情報共有や継続的な支援に努めている。 ・年末年始等の長期連休期間も、利用者の家族からの要望により、平常時同様に受け入れを行っている。 ・モニタリングにおいて利用者本人及び家族から、「今後もできるだけ長くここで生活したい(させてほしい)」との要望が寄せられている。 (2) 苦情・改善等の要望事項 苦情は特になかった。コロナが落ち着いたら、旅行等の要望がある。						
				前年度からの実支出増減額	▲718,956							
				支出	17,711,851							
				収入	16,443,163							
				自主事業支出	0							
自主事業収入	0											
損益	▲1,268,688											
昨年度実績	1,329,966											
担当課	障害福祉課			総合評価(100点満点)		64						
評価区分	評価	点数	施設分類	保健福祉・医療型		評価理由						
指定管理者の健全性	3	6										
施設の有効活用	3	6										
利用者評価	3	12										
事業収支	3	6										
管理運営全般	4	16										
危機管理体制	3	12										
地域連携	3	6										
次年度の目標・取組み等				・少しずつ、従来行ってきた余暇活動の再開に向け、工夫し実行していく。 ・地域保健師や民生委員、障害福祉サービス関係機関との情報交換により、本施設の短期入所の特色を生かせる利用者の受け入れを今後も継続していく。								
指定管理者自己評価				C								

施設概要				事業収支(単位:円)		施設利用状況						
施設名	施設概要			項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比
	施設数	13	利用料金/代行制									
指定管理者	社会福祉法人長野市社会福祉協議会			歳入	49,792	<b>利用者評価</b> (1) 良好とする評価 いただいた意見抜粋 ・児童が、施設へ遊びにくることを楽しみにしている。 ・迎えにくるまでに児童館で宿題を済ませてもらっている。疑問点もサポートしてもらっておりありがたい。 ・アドバイザーとして近い年代(大学生等)が施設に来てくれてありがたい。 ・子どもの不慮の事故に対して、迅速に対応してもらってありがたかった。 (2) 苦情・改善等の要望事項 いただいた意見抜粋 ・開館時間を拡大してほしい。 ・施設職員の態度が悪い。 ・長期休みの課題帳が施設で行方不明になった。						
指定期間	令和3年4月1日~令和7年3月31日(5年間)			実支出額	46,828,101							
実施事業概要	施設の運営(運営委員会の設置、職員の配置、研修、自主事業の実施、地域との連携) 施設の維持管理(建設物の保守管理、建設設備保守業務、清掃業務)			前年度実支出額	44,274,605							
				前年度からの実支出増減額	2,553,496							
				支出	42,225,061							
収入	43,807,000											
自主事業支出	0											
自主事業収入	0											
損益	1,581,939											
昨年度実績	0											
担当課	こども政策課			総合評価(100点満点)		62						
評価区分	評価	点数	施設分類	保健福祉・医療型		評価理由						
指定管理者の健全性	3	6										
施設の有効活用	3	6										
利用者評価	3	12										
事業収支	3	6										
管理運営全般	3	12										
危機管理体制	3	12										
地域連携	4	8										
次年度の目標・取組み等				・施設の統合について、校区ごとの事情や地区との調整を行い、優先度が高い施設から行っていく。 ・施設職員への苦情は事業者と市とで共有し、同じような苦情を受けることがないように指導していく。								
指定管理者自己評価				B								



施設概要				事業収支(単位:円)			施設利用状況														
施設名	児童館・児童センター(古牧・日詰・南部・大豆島・裾花・安茂里・松ヶ丘)			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比								
	施設数	7	利用料金/代行制		歳出	28,332,968								児童館・児童センター利用児童数	人	157,932	144,477	114,753	106,986	93%	
指定管理者	社会福祉法人長野市社会福祉協議会				歳入	219,114															
指定期間	令和2年4月1日~令和7年3月31日(5年間)				実支出額	28,113,854															
実施事業概要	施設の運営(運営委員会の設置、職員の配置、研修、自主事業の実施、地域との連携) 施設の維持管理(建設物の保守管理、建設設備保守業務、清掃業務)				前年度実支出額	30,555,592															
					前年度からの実支出増減額	▲2,441,738															
				支出	22,938,584	利用者評価															
				収入	24,510,000	(1) 良好とする評価 いただいた意見抜粋 ・児童が、施設へ遊びにくることを楽しみにしている。 ・迎えにくまでに児童館で宿題を済ませてもらっている。疑問点もサポートしてもらっておりありがたい。 ・アドバイザーとして近い年代(大学生等)が施設に来てくれてありがたい。 ・子どもの不慮の事故に対して、迅速に対応してもらってありがたかった。															
				自主事業支出	0	(2) 苦情・改善等の要望事項 いただいた意見抜粋 ・開館時間を拡大してほしい。 ・施設職員の態度が悪い。 ・施設の駐車場が狭く、近隣施設利用者との共有部分の車の止め方が悪く利用しづらい。															
自主事業収入	0																				
損益	1,571,416																				
担当課	こども政策課			昨年度実績	1,498,908																
評価区分	評価	点数	総合評価(100点満点)		62																
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	保健福祉・医療型		評価理由															
施設の有効活用	3	6				・新型コロナウイルス感染症予防を大前提としつつも、地域との情報共有の方法を検討し、運営になくてはならない地域との連携に努めていることから、「地域連携」を「4」とした。															
利用者評価	3	12									次年度の目標・取組み等 ・施設の統合について、校区ごとの事情や地区との調整を行い、優先度が高い施設から行っていく。 ・施設職員への苦情は事業者と市とで共有し、同じような苦情を受けることがないように指導していく。										
事業収支	3	6														指定管理者 自己評価 B					
管理運営全般	3	12																			
危機管理体制	3	12																			
地域連携	4	8																			

施設概要				事業収支(単位:円)			施設利用状況														
施設名	児童館・児童センター(昭和・川中島・青木島・下氷鉤・三本柳・松代花の丸・豊栄・松代東条・綿内・保科・篠ノ井中央・篠ノ井東・篠ノ井西・共和・塩崎)			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比								
	施設数	15	利用料金/代行制		歳出	52,376,372								児童館・児童センター利用児童数	人	280,865	276,018	238,187	234,501	98%	
指定管理者	社会福祉法人長野市社会福祉協議会				歳入	0															
指定期間	令和2年4月1日~令和7年3月31日(5年間)				実支出額	52,376,372															
実施事業概要	施設の運営(運営委員会の設置、職員の配置、研修、自主事業の実施、地域との連携) 施設の維持管理(建設物の保守管理、建設設備保守業務、清掃業務)				前年度実支出額	58,791,810															
					前年度からの実支出増減額	▲6,415,438															
				支出	48,338,737	利用者評価															
				収入	50,343,000	(1) 良好とする評価 いただいた意見抜粋 ・児童が、施設へ遊びにくることを楽しみにしている。 ・迎えにくまでに児童館で宿題を済ませてもらっている。疑問点もサポートしてもらっておりありがたい。 ・アドバイザーとして近い年代(大学生等)が施設に来てくれてありがたい。 ・子どもの不慮の事故に対して、迅速に対応してもらってありがたかった。															
				自主事業支出	0	(2) 苦情・改善等の要望事項 いただいた意見抜粋 ・開館時間を拡大してほしい。 ・施設職員の態度が悪い。 ・長期休業中のお昼寝のような時間は、全員ではなく希望者だけにしてほしい。															
自主事業収入	0																				
損益	2,004,263																				
担当課	こども政策課			昨年度実績	2,554,596																
評価区分	評価	点数	総合評価(100点満点)		62																
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	保健福祉・医療型		評価理由															
施設の有効活用	3	6				・新型コロナウイルス感染症予防を大前提としつつも、地域との情報共有の方法を検討し、運営になくてはならない地域との連携に努めていることから、「地域連携」を「4」とした。															
利用者評価	3	12									次年度の目標・取組み等 ・施設の統合について、校区ごとの事情や地区との調整を行い、優先度が高い施設から行っていく。 ・施設職員への苦情は事業者と市とで共有し、同じような苦情を受けることがないように指導していく。										
事業収支	3	6														指定管理者 自己評価 B					
管理運営全般	3	12																			
危機管理体制	3	12																			
地域連携	4	8																			



施設概要				事業収支(単位:円)			施設利用状況								
施設名	豊野西部児童センター、豊野東部児童館			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比		
	施設数	2	利用料金/代行制		歳出	7,343,000	児童館・児童センター利用児童数	人	30,793	26,911	25,360	26,637	105%		
指定管理者	企業組合労協ながの				歳入	0									
指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日(5年間)				実支出額	7,343,000									
実施事業概要	施設の運営(運営委員会の設置、職員の配置、研修、自主事業の実施、地域との連携) 施設の維持管理(建設物の保守管理、建設設備保守業務、清掃業務)				前年度実支出額	7,745,139									
					前年度からの実支出増減額	▲402,139									
				支出	7,350,619	利用者評価									
				収入	7,343,000	(1) 良好とする評価 アンケートの自由記載欄抜粋 「学校の先生よりセンターの先生の方が話しやすく、気持ちよく利用しています」 「どの先生も明るく、とても雰囲気の良いセンターです」 「トラブルなど多く迷惑をかけているが、先生達がイヤな態度も取らないでやさしく接してくれるのが嬉しいです」									
				自主事業支出	0	(2) 苦情・改善等の要望事項 アンケートの自由記載欄抜粋 「遊びに入る前に、宿題を終わらせるよう声をかけてほしい」 「お迎えの混む時間に、保護者と職員で長時間話している時があり、スムーズに子どもの引き渡しができている。大事な話があるときは、混みあう時間を避けるなどの対応をお願いしたい」 「一方的に手を出されて帰って来る時が度々ありました。謝罪や予防対策等どうなっているのか不安な思いがあります」									
自主事業収入	0														
損益	▲7,619														
担当課	こども政策課			昨年度実績	▲555,363										
評価区分	評価	点数	総合評価(100点満点)		66										
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	保健福祉・医療型		評価理由									
施設の有効活用	3	6				・利用者へのアンケート調査を実施し、両館を利用している8割以上の子ども達が楽しく来館していると回答しており、多くの子ども達が満足している。また保護者からの意見や要望等について両館の共通課題として真摯に向き合い、安心安全でホッとできる居場所になる様に、職員一丸となって努めてきた事から「利用者評価」を「4」とした。 ・今年度もなかなか実施に至らなかったが、例年地域との連携を強く意識した計画を複数立てて活動していることなどから地域連携を「4」とした。									
利用者評価	4	16									次年度の目標・取組み等 ・引き続き、児童の健全なあそびを通して、健康増進、情操を豊かにするために適切な職員配置を行い児童館運営に努める。 ・地域の住民やボランティアと子ども達に関わる関係機関等と連携して、地域における子ども達の健全育成を図る。				
事業収支	3	6													
管理運営全般	3	12													
危機管理体制	3	12													
地域連携	4	8													

施設概要				事業収支(単位:円)			施設利用状況								
施設名	母子生活支援施設			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比		
	施設数	1	利用料金/代行制		歳出	32,520,384	新規委託依頼世帯数	世帯	6	3	6	1	17%		
指定管理者	社会福祉法人長野市社会事業協会				歳入	9,863,928	年間累計入所世帯数	世帯	66	58	60	55	92%		
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日(5年間)				実支出額	22,656,456									
実施事業概要	母子への日常生活、就労、養育、地域生活に向けた自立支援事業、児童福祉法第38条に基づき実施。その他の事業として、各種行事、母親懇談会、避難訓練を実施。				前年度実支出額	13,571,607									
					前年度からの実支出増減額	9,084,849									
				支出	32,415,286	利用者評価									
				収入	32,549,519	(1) 良好とする評価 ・「不安な時に相談ができて助かる」と発言があった。 ・「美和荘は居心地がいいです」との声が度々聞かれた。									
				自主事業支出	0	(2) 苦情・改善等の要望事項 ①利用者に貸与していた洗濯機から騒音が発生する様になり、うるさいので何とかしてほしいというもの。【苦情】 ②漏水が発生し共同浴室が使えなくなった時の措置として、代替の浴室を即日用意してもらいたいというもの。【苦情】									
自主事業収入	0														
損益	134,233														
担当課	子育て家庭福祉課			昨年度実績	▲76,891										
評価区分	評価	点数	総合評価(100点満点)		68										
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	保健福祉2型		評価理由									
施設の有効活用	3	12				入所者の支援について、措置元の福祉事務所(市町村)と定期的な入所者(支援者)の状況報告などを行うことで、綿密な情報共有ができており、適切な支援が行われている。 「利用者評価」について、入所者(支援者)からの意見・要望を聞く機会を多く設けており、その対応について必要に応じて個別対応をするなどきめ細かい対応を行っている。また、苦情(アクシデント)に対しても、法人内の別施設を利用する等の柔軟な対応を行っているため「4」とした。 「危機管理体制」について、防災訓練を毎月実施し、防犯カメラの設置や暗証番号式のドアロックの導入など、確実なセキュリティ対策が図られているため「4」とした。									
利用者評価	4	16									次年度の目標・取組み等 指定管理期間である令和7年度までは現状を維持するが、その後の施設の在り方について、施設の建替等を含め検討する。				
事業収支	3	6													
管理運営全般	3	6													
危機管理体制	4	16													
地域連携	3	6													



施設概要				事業収支(単位:円)		施設利用状況														
施設名	もんぜんぷら座こども広場(じゃん・けん・ぼん)			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比							
	施設数	1	利用料金/代行制		歳出	25,054,145	利用者数	人	46,814	37,867	17,017	17,412	102%							
指定管理者	特定非営利活動法人ながのこどもの城いきいきプロジェクト				歳入	12,054,000	(内 出張広場参加者)	人	1,295	1,266	347	325	94%							
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日(5年間)				実支出額	13,000,145	新規登録乳幼児数	人	2,127	1,765	498	673	135%							
実施事業概要	①子育て中の親とこどもの交流に関する事業 ②子育てに関する相談 ③子育てグループ等の育成 ④子育てに関する情報提供 ⑤遊びに関する指導助言 ⑥子育て情報誌の発行 ⑦子育て講座イベントの開催 ⑧ホームスタート事業 ⑨利用者支援事業 ⑩その他子育て支援に関すること				前年度実支出額	13,420,128	専門家相談人数	人	481	663	323	310	96%							
					前年度からの実支出増減額	▲ 419,983	子育てコンシェルジュ相談数	件	—	908	2,999	3,483	116%							
				支出	24,805,582	利用者評価														
				収入	25,530,071	(1) 良好とする評価														
				自主事業支出	0	【こども広場】 ・じゃん・けん・ぼんのような施設はありがたい。スタッフも優しく接してくださり、イベントも多く親子共々何回も利用している。 ・転入者向けの、ウェルカム交流会(転入者子育て交流会事業)のような集まりがありがたい。 ・いろいろなイベントを通して、ママ友ができた。子育ての情報などを共有でき、子育てが楽しくなった。 【ホームスタート】 ・利用した45家庭の99%以上が満足と回答														
自主事業収入	0	(2) 苦情・改善等の要望事項																		
損益	724,489	【こども広場】 ・コロナ禍で仕方がないが、時間制限があったり、水分補給以外飲食ができなかったりするのが不便。 ・パパ講座では、毎年公園での親子遊び講座があったが、今年はできなくて残念だった。																		
昨年度実績	297,939																			
担当課	保育・幼稚園課																			
評価区分	評価	点数	総合評価(100点満点)		74															
指定管理者の健全性	4	8	施設分類	保健福祉2型		評価理由														
施設の有効活用	4	16				・「指定管理者の健全性」については、設置目的や運営方針を踏まえ、利用者に寄り添った運営がされていることや組織体制が安定していることから「4」とした。 ・「施設の有効活用」については、閉館中も、オンラインによる情報発信や相談対応、自主事業として妊娠した夫婦の支援をするなどしていることから「4」とした。 ・「利用者評価」については、利用者からの苦情等に対し、スタッフ内で改善点を話し合い、広場内掲示板に掲示するなど迅速に対応していることから「4」とした。 ・「管理運営全般」については、専門性を備えた職員が多く、利用者の相談に対応できている点や館内の消毒や清掃も適切に行われていることから「4」とした。 ・「地域連携」については、異年齢交流として地域のシニア講師による折り紙講座を開催し、評価が高かったことや、より地元との連携を深めるために努めたこと、もんぜんぷら座が行うイベントにも積極的に参加している点を評価し「4」とした。														
利用者評価	4	16									次年度の目標・取組み等 ・令和4年度に設立した、こども総合支援センターと連携し、子育てに不安や心配を抱えている子育て世帯の支援体制を整える。 ・引き続き、地域の新型コロナウイルスの感染状況に配慮し、利用者が安心・安全に利用できる施設運営を維持する。									
事業収支	3	6														指定管理者自己評価 A				
管理運営全般	4	8																		
危機管理体制	3	12																		
地域連携	4	8																		
指定管理者の健全性	4	8																		

施設概要				事業収支(単位:円)		施設利用状況														
施設名	篠ノ井こども広場(このゆびとまれ)			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比							
	施設数	1	利用料金/代行制		歳出	26,125,812	利用者数	人	32,369	29,243	12,607	12,634	100%							
指定管理者	特定非営利活動法人ワーカーズコープ				歳入	9,971,000	(内 出張広場参加者)	人	215	127	151	380	252%							
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日(5年間)				実支出額	16,154,812	新規登録乳幼児数	人	1,363	1,119	392	408	104%							
実施事業概要	①子育て中の親とこどもの交流に関する事業 ②子育てに関する相談 ③子育てグループ等の育成 ④子育てに関する情報提供 ⑤遊びに関する指導助言 ⑥子育て情報誌の発行 ⑦子育て講座イベントの開催 ⑧利用者支援事業 ⑨その他子育て支援に関すること				前年度実支出額	15,839,747	専門家相談人数	件	411	342	98	282	288%							
					前年度からの実支出増減額	315,065	子育てコンシェルジュ相談数	件	—	889	1,353	1,342	99%							
				支出	25,035,589	利用者評価														
				収入	25,695,148	(1) 良好とする評価														
				自主事業支出	19,200	【こども広場】 ・スタッフの対応が親切「イベントや歌の遊びが毎回あり楽しい。」「きれいに環境整備されている。」79.2%が利用に満足と回答 ・利用の理由として「子ども同士の交流ができる。」(80.5%)「保護者同士の交流や情報交換ができる」(59.7%)と事業内容が高評価された。 ・「広いスペース」(59.7%)「無料」(59.7%)と施設設備に対しても評価が高かった。 【講座】 ・大変参考になった。・丁寧に教えて頂けて嬉しい。・動画や本でなくて実際に体験できて良かった。・リユースコーナーを知って良かった。														
自主事業収入	45,000	(2) 苦情・改善等の要望事項																		
損益	685,359	【こども広場】 ・予約方法、電話予約時間の制限があるため取りづらい。ネットで予約できるようにしてほしい。 ・利用時間を長くしてほしい。・年齢によって利用時間を区別しないでほしい。(午前中の利用希望)・予約なしで遊びに行きたい。 ・親子ヨガ、手形アートなどのイベントを再開してほしい。 ・必要だと思う専門家相談、栄養相談(こども広場では行っていない) ・スタッフに話しかけにくい。スタッフ同士の雰囲気が悪い。																		
昨年度実績	195,370																			
担当課	保育・幼稚園課																			
評価区分	評価	点数	総合評価(100点満点)		70															
指定管理者の健全性	4	8	施設分類	保健福祉2型		評価理由														
施設の有効活用	4	16				・「指定管理者の健全性」については、基本方針に基づく管理運営に努めたことや指定管理者団体の組織体制が安定していることから「4」とした。 ・「施設の有効活用」については、新型コロナウイルス感染症感染対策による利用者制限や市からの要請による休館もあったが、前年度並みの利用者の確保に努めたことから「4」とした。 ・「管理運営全般」については、専門性を備えた職員や有資格者の配置がされ、利用者の相談等に対応していることや常に館内の清掃が行き届いていることから「4」とした。 ・「地域連携」については、市保健センターや福祉政策課篠ノ井分室といった機関と連携し、子供服や育児用品提供といったリユース活動を行ったり、地元の催事に協力しながら、こども広場の周知に努めていることから「4」とした。														
利用者評価	3	12									次年度の目標・取組み等 ・令和4年度に設立したこども総合支援センターと連携し、子育てに不安や心配を抱えている子育て世帯の支援体制を整える。 ・引き続き、地域の新型コロナウイルスの感染状況に配慮し、利用者が安心・安全に利用できる施設運営を維持する。 ・移住者交流等やオンラインでのおしゃべり会開催により、子育て世帯の孤立防止を進める。									
事業収支	3	6														指定管理者自己評価 A				
管理運営全般	4	8																		
危機管理体制	3	12																		
地域連携	4	8																		
指定管理者の健全性	4	8																		



施設概要				事業収支(単位:円)			施設利用状況																												
施設名	保育園(芋井、青池、清野、西条)			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比																						
	施設数	4	利用料金/代行制 一部利用料金制		歳出	182,138,625	青池保育園 在園児数	人	18	14	12	11	92%																						
指定管理者	社会福祉法人長野市社会事業協会				歳入	8,324,210	西条保育園 在園児数	人	42	38	38	38	100%																						
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日(5年間)				実支出額	173,814,415	清野保育園 在園児数	人	31	32	34	35	103%																						
実施事業概要	・保育の実施 ・保育に関する相談、助言の実施 ・特別保育事業の実施				前年度実支出額	159,647,291	芋井保育園 在園児数	人	12	15	20	12	60%																						
					前年度からの実支出増減額	14,167,124	合計	人	103	99	104	96	92%																						
				支出	171,288,522	利用者評価																													
				収入	186,606,704	(1) 良好とする評価																													
				自主事業支出	0	《青池》地域及び保護者の協力により円滑な事業運営がされている。園児減少に伴う今後の保育園継続についての危機感を持っている。のびのびとした環境での保育・個々を尊重した保育については高評価を受けている。・コロナウィルスの感染が心配される状況ではあったが、運動会やたのしみ会など実施したことが高評価だった。保護者の参加が中止・人数制限になる行事もあったが、年長の保護者の参加については配慮したことが喜ばれた。《清野》運動遊びなど体幹を鍛える活動について評価が高い。(巧技台は評価が高い。)《芋井》保育参加日:クラス毎に分かれて開催していただき、日常に近い様子が見られて良かった。少人数なりの面白さがあった。夏祭り:親子で参加出来て一緒に楽しむことが出来た。運動会:一人ひとりの個性、今出来ることが大切にされて良かった。発表会:時間に余裕があり良かった。一人ひとりの出番があり、子ども達も楽しんでくれた。子ども達も楽しんでくれた。会場全体で楽しんでいる様子が良かった。全体:園内でのクガや小さな異変について報告相談してくれるので安心できる。外に出る機会が多く、いろいろなものに触れて観察して自信が繋がっていると思いがたい。体を良く動かすので、お昼寝をしても夜の寝つきが良く助かる。																													
自主事業収入	0	(2) 苦情・改善等の要望事項																																	
損益	15,318,182	《青池》改善等を求める意見はないが、園児減少による保育園継続を心配する声はある。																																	
昨年度実績	3,359,239	《清野》①夏まつりに泣いていて参加することができなかった。②おたのしみ会で写真を撮りたいのにほかの園児が前に立ってしまい写真が撮れなかった。卒園式には写真が撮れるようにしてもらいたいと担任に要望がある。③園児同士引っ張り合いお昼寝布団の紐の縫い付け部分が少し破れてしまう。《芋井》①未満児クラスの保育参加日も計画してほしい。②掃き掃除と水筒の中身があまり減っていないことが気になる。お迎えに行くと顔が真っ赤になっていることがあるので気にしていただくとありがたい。③運動会の種目にかけっこ、竹馬がなかったのが残念だった。春になったら竹馬をやらせてほしい。																																	
担当課	保育・幼稚園課			令和3年度指定管理者収支																															
評価区分	評価	点数	総合評価(100点満点)			70																													
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	保健福祉・医療型			評価理由																												
施設の有効活用	3	6				・「管理運営全般」について、職員の適正配置をしていることと、施設運営が円滑に実施されていることから「4」とした。																													
利用者評価	4	16									次年度の目標・取組み等																								
事業収支	3	6														・地域の新型コロナウイルスの感染状況に配慮し、子どもが安心・安全に利用できる保育事業を維持する。 ・地域と連携した保育所運営を継続し、魅力ある保育所として園児獲得のPRに努める。																			
管理運営全般	4	16																			指定管理者自己評価 B														
危機管理体制	3	12																																	
地域連携	4	8																																	

施設概要				事業収支(単位:円)			施設利用状況																												
施設名	勤労青少年ホーム(中部、北部、南部)、中高年齢労働者福祉センター(サンライフ長野)			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比																						
	施設数	4	利用料金/代行制 一部利用料金制		歳出	64,071,965	北部勤労青少年ホーム	人	30,183	28,711	16,883	19,309	114%																						
指定管理者	協同組合長野ソーアイ開発センター				歳入	141,000	中部勤労青少年ホーム	人	24,970	24,940	16,486	16,041	97%																						
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日(5年間)				実支出額	63,930,965	南部勤労青少年ホーム	人	25,810	24,398	12,886	11,995	93%																						
実施事業概要	・勤労青少年ホーム … 各種講座の開催、施設の貸出、クラブ等勤労青少年の自主的な活動の支援 ・中高年齢労働者福祉センター … 各種講座の開催・施設の貸出				前年度実支出額	65,023,400	中高年齢労働者福祉センター	人	76,564	72,050	49,577	54,163	109%																						
					前年度からの実支出増減額	▲1,092,435	利用者評価																												
				支出	81,611,581	(1) 良好とする評価																													
				収入	81,381,200	・親切、丁寧に対応してくれる。 ・明るい、あいさつが良い ・講師がやさしく、わかりやすく指導してくれる。 ・施設は古い清掃等がされてきれいだと思う。 ・家から近くてよい など																													
				自主事業支出	6,216,749	(2) 苦情・改善等の要望事項																													
自主事業収入	6,340,050	・融通がきかない ・床暖房があればよい ・洋式トイレを多く、2階にもトイレがほしい ・講座目的に部屋があていない。フローリング・鏡のある部屋にしてほしい ・座布団、畳が悪い ・入口の段差がきつい など																																	
損益	▲107,080																																		
昨年度実績	▲2,648																																		
担当課	商工労働課			令和3年度指定管理者収支																															
評価区分	評価	点数	総合評価(100点満点)			68																													
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	企画型			評価理由																												
施設の有効活用	3	12				アンケートの結果から、利用者とのコミュニケーションが良好である、接客態度、施設清掃などに高い評価を得ていることから「利用者評価」を4とした。 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、講座定員の制限、施設の一時的休館などにより、収入が減少している中、支出を抑制し、収支改善が図られていることから「事業収支」を4とした。 新型コロナウイルス感染症感染防止に伴う対応については、検温、消毒、体調チェックなど基本的事項はもちろん、効果的な換気方法を掲示したり、講座も感染リスクをなるべく減らすよう対応しているほか、施設利用者の体調不良や負傷などによる救急搬送なども迅速に対応し、また、市担当課への報告も適切に実施していることから、「危機管理体制」を「4」と評価した。																													
利用者評価	4	16									次年度の目標・取組み等																								
事業収支	4	8														勤労者福祉施設の再編方針に沿った施設の整備にあたり、利用者、関係者等の要望を把握するとともに、設計に反映を検討していく。 新施設整備に併せ、既存施設の利用者への工事スケジュールの周知など、利用者へ配慮し整備を進める。																			
管理運営全般	3	12																			指定管理者自己評価 C														
危機管理体制	4	8																																	
地域連携	3	6																																	



施設概要				事業収支(単位:円)			施設利用状況						
施設名	オリンピック記念アリーナ(エムウェーブ)			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比
	施設数	1	利用料金/代行制		一部利用料金制	歳出	274,658,527	グリーンシーズンイベント入場者数	人	287,669	265,430	19,084	62,004
指定管理者	株式会社エムウェーブ				歳入	93,144,421	アイスシーズンイベント入場者数	人	52,677	44,789	9,627	11,923	124%
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日(5年間)				実支出額	181,514,106	イベント件数	件	31	26	15	18	120%
実施事業概要	利用の許可に関する業務 施設及び設備の維持管理に関する業務 施設の効用を増加させる自主事業に関する業務 スピードスケートのナショナルトレーニングセンターに係る業務				前年度実支出額	184,725,851	スケート入場者数	人	74,858	57,881	52,923	42,606	81%
					前年度からの実支出増減額	▲ 3,211,745	長野オリンピックミュージアム入場者数	人	16,719	17,596	4,669	7,259	155%
				支出	403,049,022	利用者評価							
				収入	394,438,042	(1) 良好とする評価 > アイススケート利用者意見 ・スタッフが優しい。滑りやすい。暖かい。音楽が良い。自動販売機が良い。休憩スペース、食事施設があって良い。等							
自主事業支出	3,137,347	(2) 苦情・改善等の要望事項											
自主事業収入	3,907,963	> コロナ禍の中でイベント開催の見直し意見 > アイススケート利用者意見 ・BGMをリクエストしたい。整水を増やして欲しい。リフォームして欲しい。一般営業時間を増やして欲しい。等											
損益	▲ 7,840,364												
昨年度実績	▲ 35,392,591												
担当課	観光振興課			総合評価(100点満点)			66						
評価区分	評価	点数	施設分類	施設貸出1型	評価理由								
指定管理者の健全性	4	8											
施設の有効活用	4	16											
利用者評価	3	6											
事業収支	3	12											
管理運営全般	3	6											
危機管理体制	3	12											
地域連携	3	6	<p>・指定管理者は、本施設の管理運営のために設立された第三セクターで、本施設以外にも指定管理施設の運営を請け負う中で、令和3年度決算では総資産額約3億7,200万円、純資産額約5億4,000万円であり、新型コロナウイルス感染症の影響を受けてはいるが安定した経営状況であることから「指定管理者の健全性」を「4」とした。</p> <p>・新型コロナワクチン接種会場として、施設の新たな利用の実施やイベント等の増加により利用者数が増加している。その中でも、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴うイベントのキャンセルについて、イベント事業者からキャンセル料を取らないことで利用者に対するサービス維持に努めたことから「施設の有効活用」を「4」とした。</p>										
次年度の目標・取組み等							指定管理者自己評価	C					
							<p>・オリンピック施設の長寿命化計画に伴い、令和6、7年度で大規模改修を行うに当たり指定管理者及び関係課と連携しスムーズに工事を行うために改修計画を策定する。</p> <p>・県道三才大豆島中御所線の拡幅による駐車台数減少について、エムウェーブ南側に代替駐車場の整備を行う。</p>						

施設概要				事業収支(単位:円)			施設利用状況						
施設名	若里多目的スポーツアリーナ(ビッグハット)、若里市民文化ホール			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比
	施設数	2	利用料金/代行制		一部利用料金制	歳出	127,112,699	アリーナ入場者数	人	258,365	302,859	65,272	102,440
指定管理者	株式会社エムウェーブ				歳入	213,200	アリーナ利用件数	件	53	46	11	29	264%
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日(5年間)				実支出額	126,899,499	文化ホール入場者数	人	116,796	62,440	10,708	53,453	499%
実施事業概要	アリーナ及びホールの貸館業務及びこれに付随する管理運営に係ること アリーナの冬期アイスリンクの設置及びこれに付随する管理運営に係ること 上記2点に係る施設及び駐車場等敷地内の維持管理と保守点検に係ること				前年度実支出額	147,271,284	文化ホール利用件数	件	204	79	55	101	184%
					前年度からの実支出増減額	▲ 20,371,785	アイスリンク入場者数	人	13,713	11,874	11,459	7,019	61%
				支出	222,735,195	利用者評価							
				収入	225,000,579	(1) 良好とする評価 > 立地条件、施設規模、駐車場を含めた設備、清潔さ等が利用者からは好評をいただいています。							
自主事業支出	0	(2) 苦情・改善等の要望事項											
自主事業収入	0	> 会議室利用需要が高く、予約が取りにくい。バンド等、音を出す練習会場がほしい、といった声もあります。 > WiFi環境の問い合わせが増加している。											
損益	2,265,384												
昨年度実績	627,246												
担当課	観光振興課			総合評価(100点満点)			66						
評価区分	評価	点数	施設分類	施設貸出1型	評価理由								
指定管理者の健全性	4	8											
施設の有効活用	3	12											
利用者評価	3	6											
事業収支	4	16											
管理運営全般	3	6											
危機管理体制	3	12											
地域連携	3	6	<p>・指定管理者は、エムウェーブの管理運営のために設立された第三セクターで、エムウェーブ以外に本施設の運営を請け負う中で、令和3年度決算では総資産額約2億7,200万円、純資産額約5億4,000万円であり、新型コロナウイルス感染症の影響を受けてはいるが安定した経営状況であることから「指定管理者の健全性」を「4」とした。</p> <p>・新型コロナワクチン接種会場として、施設の新たな利用の実施やコンサート等のイベントの増加させたことにより事業収支が黒字化したことから、「事業収支」を「4」とした。</p>										
次年度の目標・取組み等							指定管理者自己評価	C					
							<p>・オリンピック施設の長寿命化計画に伴い、令和8、9年に実施予定の大規模改修に向けて指定管理者及び関係課と連携し改修計画の策定を進める。</p>						



施設概要				事業収支(単位:円)			施設利用状況						
施設名	飯綱高原観光施設(飯綱高原キャンプ場、小天狗の森フィールドアスレチック、大座法師池ポート場、飯綱高原観光駐車場2)			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比
	施設数	5	利用料金/代行制 一部利用料金制		歳出	0	キャンプ場利用者数	人	8,559	9,762	5,764	4,031	70%
指定管理者	eternal story株式会社				歳入	0	ポート場利用者数	人	5,484	6,560	3,306	1,717	52%
指定期間	令和3年4月1日～令和13年3月31日(10年間)				実支出額	0	小天狗の森利用者数	人	27,760	28,620	24,280	9,434	39%
実施事業概要	飯綱高原小天狗の森(遊具33ポイント)、飯綱高原キャンプ場(ログキャビン等)、飯綱高原ポート場(普通ポート等)				前年度実支出額	37,548,000	利用者評価 (1) 良好とする評価 利用料金が手ごろで利用しやすい 長野市街地から近く訪問しやすい (2) 苦情・改善等の要望事項 ①繁忙期に駐車場が使えない。 ②工事が気になる。						
					前年度からの実支出増減額	▲37,548,000							
				支出	5,822,065								
				収入	5,458,800								
				自主事業支出	65,017								
自主事業収入	278,050												
損益	▲150,232												
昨年度実績	0												
担当課	観光振興課			令和3年度指定管理者収支									
評価区分	評価	点数	総合評価(100点満点)		66	評価理由							
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	レクリエーション型		事業収支については、指定管理料のない中において、新型コロナウイルス感染症や工事による駐車場の減少の影響により、利用料収入が減少する中、自主事業や県の補助金等の財源を確保し、職員流動的な配置や経費削減などの経営努力により、収支をわずかな赤字に留めたことを評価し【4】とした。 管理運営については、キャンプ場内の枝が折れて危険なものについては定期的な巡回にて発見し、事前に処置を施すなど、実施したため【4】とした。							
施設の有効活用	3	12											
利用者評価	3	12											
事業収支	4	16											
管理運営全般	4	8											
危機管理体制	3	6											
地域連携	3	6											
次年度の目標・取組み等						指定管理者自己評価							
新設の森の駅Daizahoushiとともに、大座法師池周辺を一体的なエリアとしてnagano forest villageと称して、既存客はもちろん、新たな客層の誘致に努める 現在「聞き取り」で行っている利用者要望の把握方法について、「アンケート」などの方法を取り入れることにより、利用者ニーズの適切な把握に努めるよう求めていく。							C						

施設概要				事業収支(単位:円)			施設利用状況						
施設名	飯綱高原観光施設(南グラウンド、東グラウンド3、テニスコート)			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比
	施設数	5	利用料金/代行制 一部利用料金制		歳出	9,924,000	運動広場	人	2,250	4,107	1,603	5,001	312%
指定管理者	一般社団法人長野市開発公社				歳入	0	利用者評価 (1) 良好とする評価 ・利用料金が手頃で利用しやすい。 ・広くて自由に使える。 (2) 苦情・改善等の要望事項 ・繁忙期の駐車場が少ないので、増やして欲しい。 ・テニスコートコート状況を改善して欲しい(ひび割れ等)。						
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日(5年間)				実支出額	9,924,000							
実施事業概要	飯綱高原運動広場(グラウンド、テニスコート等)の管理				前年度実支出額	9,924,000							
					前年度からの実支出増減額	0							
				支出	10,583,056								
				収入	10,580,430								
自主事業支出	0												
自主事業収入	0												
損益	▲2,626												
昨年度実績	0												
担当課	観光振興課			令和3年度指定管理者収支									
評価区分	評価	点数	総合評価(100点満点)		60	評価理由							
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	レクリエーション型									
施設の有効活用	3	12	次年度の目標・取組み等 令和2年度から令和4年度にかけての「飯綱高原南グラウンド」の整備工事により、施設の機能が大幅に向上した。今後は、指定管理者と協力し、この強みを生かした観光誘客戦略を展開するほか、周辺の宿泊施設も巻き込みながら、観光消費額の増加にも取り組んでいく。 また、AC長野パルセイロの練習場にもなっていることから、「プロチームも使っている練習場」としてのブランディング戦略も同時に押し進めていく。										
利用者評価	3	12											
事業収支	3	12											
管理運営全般	3	6											
危機管理体制	3	6											
地域連携	3	6											
次年度の目標・取組み等						指定管理者自己評価							
令和2年度から令和4年度にかけての「飯綱高原南グラウンド」の整備工事により、施設の機能が大幅に向上した。今後は、指定管理者と協力し、この強みを生かした観光誘客戦略を展開するほか、周辺の宿泊施設も巻き込みながら、観光消費額の増加にも取り組んでいく。 また、AC長野パルセイロの練習場にもなっていることから、「プロチームも使っている練習場」としてのブランディング戦略も同時に押し進めていく。							D						



施設概要				事業収支(単位:円)		施設利用状況							
施設名	国民宿舎松代荘			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比
	施設数	1	利用料金/代行制		利用料金制	歳出	25,350,345	宿泊利用者数	人	21,904	15,522	11,806	17,496
指定管理者	一般社団法人長野市開発公社				歳入	2,000,000	入浴利用者数	人	147,565	143,651	92,282	132,392	143%
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日(5年間)				実支出額	23,350,345	休憩利用者数(日帰宴会等)	人	9,356	5,569	2,488	3,238	130%
実施事業概要	宿泊:客室全44室(152名収容) 外来入浴:午前10時～午後10時 日帰り宴会:午前10時～午後3時				前年度実支出額	79,395,953	営業収入(指定管理料除く)	円	401,829,413	300,718,392	238,306,710	334,808,718	140%
					前年度からの実支出増減額	▲56,045,608	宿泊定員稼働率	%	45	50	33	32	96%
				支出	362,566,441	利用者評価							
				収入	359,032,786	(1) 良好とする評価 ・お庭のお手入れがされていてゆったり心なごみました。・とにかく温泉が素晴らしい。お食事大変美味でした。家族で大満足です。・綺麗な客室、見事な園庭、黄金の湯、食事すべて満足。ゆったりとした時を過ごせた。・国民宿舎のイメージが覆りました。新鮮で手作りの料理、最高の温泉良かったです。・館内がフラットな作りなので移動が楽でした。・いろいろ対応していただいたスタッフの方々も親切で心がポカポカになりました。・お湯も人もとても暖かく体も心もゆっくりできました。お部屋もきれいで静かに過ごすことが出来ました。							
自主事業支出	1,044,000	(2) 苦情・改善等の要望事項 ・ルームキーが2本あるとよい。・バイク置き場があるとよい。 ・日帰り入浴客のマナーがあまりよくない。おしゃべり、洗い場の場所取りなど。 ・コロナ禍、空気清浄機を客室とレストランへ設置してほしい。 ・客室(本館和室)、宿泊用風呂への通路がとても寒い。 ・宿泊風呂のアメニティ充実を望みます。											
自主事業収入	1,740,000	評価理由											
損益	▲2,837,655	・アンケートでは、「良い」評価が8割を占めていること。利用者の苦情に機敏に対応、解消し、原因究明に努め、苦情を改善したため、また、接遇研修などサービス向上のための取組みを実施していることから「利用者評価」は「4」とした。 ・各イベントへの積極的な協力。また、地元物産販売への貢献をしていることから「地域連携」を「4」とした。											
昨年度実績	▲12,125,845	次年度の目標・取組み等											
担当課	観光振興課			総合評価(100点満点)		66							
評価区分	評価	点数	施設分類	レクリエーション型		指定管理者自己評価							
指定管理者の健全性	3	6	施設の有効活用		情報発信をするなどPRを実施し、新型コロナウイルスの状況を見ながら積極的な誘客を行い、宿泊・利用者の増加、収益増に取り組む。 老朽化している箇所の修繕を計画的に行う。								
施設の有効活用	3	12	利用者評価		C								
利用者評価	4	16	事業収支		指定管理者自己評価								
事業収支	3	12	管理運営全般		指定管理者自己評価								
管理運営全般	3	6	危機管理体制		指定管理者自己評価								
危機管理体制	3	6	地域連携		指定管理者自己評価								
地域連携	4	8	指定管理者の健全性		指定管理者自己評価								

施設概要				事業収支(単位:円)		施設利用状況							
施設名	豊野健康増進型コミュニティ施設豊野温泉りんごの湯			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比
	施設数	1	利用料金/代行制		利用料金制	歳出	22,583,072	入館(入浴)利用者数	人	184,019	142,280	117,468	148,477
指定管理者	りんごの湯共同企業体(構成団体:和田産業(株)、株式会社科学技術開発センター、ユートピア産業(株)、オーガニックリゾートホールディングス(株)、(株)あけびの湯)				歳入	125,846	スタンド利用者数	人	1,021	651	748	934	125%
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日(5年間)				実支出額	22,457,226	営業収入(指定管理料を除く)	円	134,403,396	106,249,687	72,986,000	87,496,107	120%
実施事業概要	入浴、温泉スタンド、料飲、貸館、物品販売				前年度実支出額	114,701,633	利用者評価						
					前年度からの実支出増減額	▲92,244,407	(1) 良好とする評価 ①料金がとても安価。スタッフの方々の笑顔がとても良い。親切に案内して頂いた。地元りんごの商品が豊富で楽しい。御開帳のお土産があって良かった。 ②畳が綺麗で清潔感があった。メニューも豊富。味も良く、ボリュームもあった。デザート(りんごパイ)美味しかった。 ③県外利用者にも好評(りんご風呂)。清潔で安心安全で入浴できる。 ④広くて清潔だった。						
				支出	121,783,013	(2) 苦情・改善等の要望事項 ・食事のメニューについて、高齢者にはボリュームがある。 ・女子サウナも綺麗にして欲しい。							
				収入	95,582,107	評価理由							
自主事業支出	3,219,080	・新型コロナウイルス感染防止対策を徹底し、利用者や従業員の安全を確保しながら運営を行うことができた。 ・人件費や備品購入費の支出が計画時よりも大幅に増額し、損失が大きくなってしまったことから、「事業収支」は「2」とした。 ・利用者のニーズに合わせたレストランメニューの見直しや、男子サウナの更新やレストラン等のリニューアルを積極的に行い、集客力アップにつなげることができたため、「施設の有効活用」は「4」とした。 ・各種学校と連携し事業実施を行ったことを評価し、「地域連携」は「4」とした。											
自主事業収入	3,899,300	次年度の目標・取組み等											
損益	▲25,520,686	・利用料見直しの検討。 ・施設の老朽化が進む中で、定期点検や更新を進め、利用者が安全に快適に利用できる環境を整える。 ・県外観光客にも向けたPRを行う。 ・新型コロナウイルス感染防止対策やレジオネラ菌対策を引き続き徹底し、利用者の安全を図る。											
昨年度実績	▲731,000	総合評価(100点満点)		62									
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	レクリエーション型		指定管理者自己評価							
施設の有効活用	4	16	指定管理者の健全性		指定管理者自己評価								
利用者評価	3	12	地域連携		指定管理者自己評価								
事業収支	2	8	施設の有効活用		指定管理者自己評価								
管理運営全般	3	6	利用者評価		指定管理者自己評価								
危機管理体制	3	6	事業収支		指定管理者自己評価								
地域連携	4	8	管理運営全般		指定管理者自己評価								

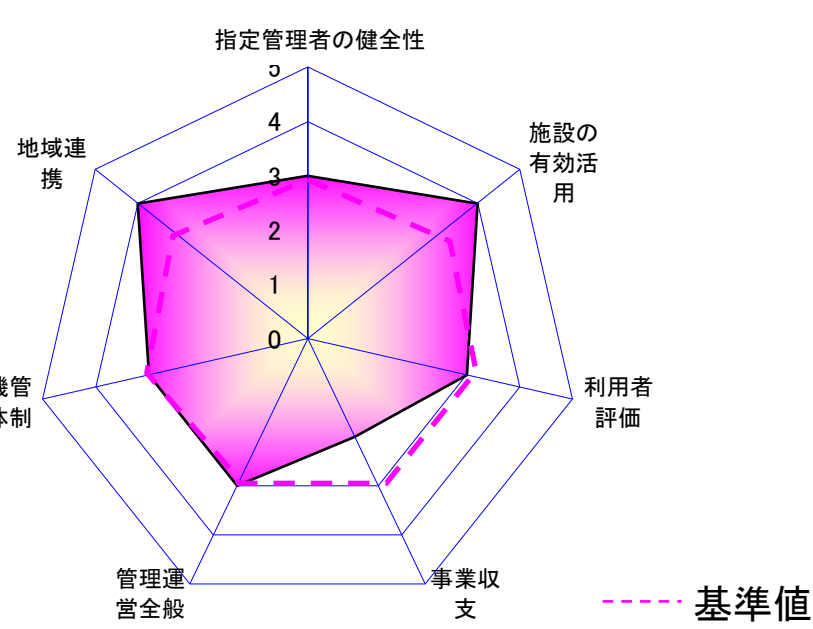


施設概要				事業収支(単位:円)		施設利用状況							
施設名	温湯温泉利用施設			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比
	施設数	1	利用料金 /代行制		一部利用料金制	歳出	65,079,244	有料入場者数	人	114,496	109,279	73,602	97,925
指定管理者	スポーツメディア株式会社				歳入	186,937	施設利用料等	円	41,392,460	39,771,535	26,678,520	35,673,000	134%
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日(5年間)				実支出額	64,892,307	営業収入(指定管理料を除く)	円	60,842,402	59,655,315	39,181,254	50,527,348	129%
実施事業概要	温泉・健康維持増進ゾーン:温泉の提供、水中プログラム等の開催、温泉大浴場(平湯・座湯・立湯・打たせ湯・蒸し風呂・かまくら湯・露天風呂・ドライサウナ・ミストサウナ他)温泉利用プール(ジャグジー・水中バー・水中ジム・ネックシャワー他)高齢者福祉ゾーン:高齢者福祉プログラムの開催				前年度実支出額	140,282,236	利用者評価						
					前年度からの実支出増減額	▲75,389,929							
				支出	98,968,687	(1) 良好とする評価 スタッフの愛想がとても良い。 館内がきれい。  (2) 苦情・改善等の要望事項 ・浴室でのお客様同士の会話が気になる。・ロッカーの渡す位置を変えて欲しい。 ・足ふきタオルが濡れている。・焼きそばの味が薄い ・浴室の足つぼが痛すぎる。・挨拶をしない従業員がいる ・更衣室が熱い。・窓口の職員の対応が悪い							
				収入	101,023,784								
				自主事業支出	9,442,120								
自主事業収入	14,042,564												
損益	6,655,541	評価理由											
昨年度実績	▲497,095												
担当課	観光振興課 高齢者活躍支援課			総合評価 (100点満点)		66	次年度の目標・取組み等						
評価区分	評価	点数	施設分類	レクリエーション型									
指定管理者の健全性	3	6					・燃料費が高騰する中光熱水費の削減に努めたことから、また収入増加となるよう食堂やリラクゼーションサロンのオープンなど新たな事業を実施し、黒字での運営となったことから、「事業収支」は「4」とした。 ・市内からの積極的な雇用や市内社会福祉法人による食堂運営、地域のセラピストによるリラクゼーションサロンの運営などから「地域連携」は「4」とした。						
施設の有効活用	3	12											
利用者評価	3	12											
事業収支	4	16											
管理運営全般	3	6											
危機管理体制	3	6											
地域連携	4	8											
				指定管理者 自己評価		B							

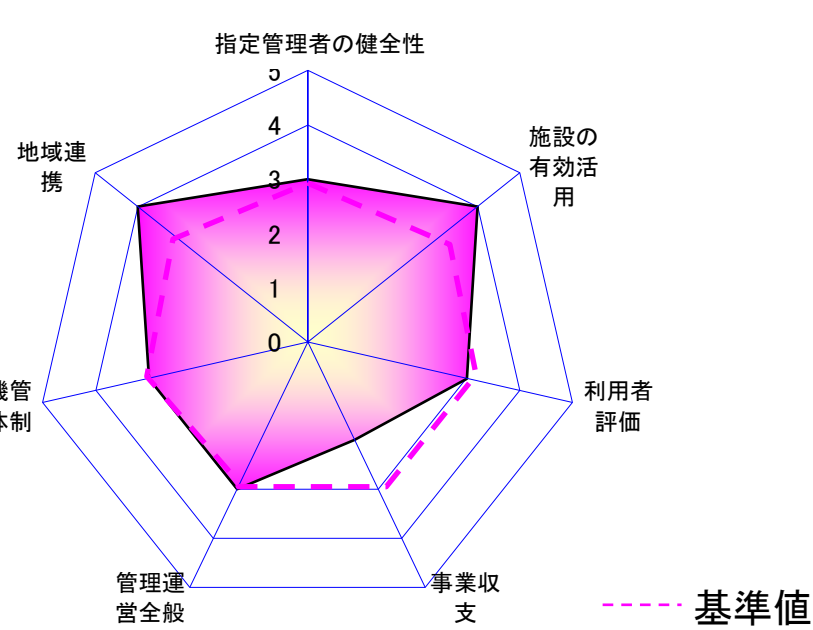
施設概要				事業収支(単位:円)		施設利用状況							
施設名	保科温泉、若穂老人憩の家			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比
	施設数	2	利用料金 /代行制		一部利用料金制	歳出	23,394,822	保科温泉(日帰り入浴)利用者数	人	47,413	45,636	34,524	43,589
指定管理者	株式会社オーエンス				歳入	0	老人憩の家利用者数	人	21,651	18,892	14,408	9,651	67%
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日(5年間)				実支出額	23,394,822	個室利用	件	129	139	0	91	###
実施事業概要	・入浴事業 保科温泉 営業時間 午前9時～午後9時(入浴は午前10時から) 若穂老人憩の家 午前9時～午後4時(入浴は午前10時から) ・貸館事業(個室利用)				前年度実支出額	24,699,134	食堂利用者	人	6,598	5,781	3,717	4,256	115%
					前年度からの実支出増減額	▲1,304,312	営業収入(指定管理料を除く)	円	28,613,688	27,140,899	19,990,583	20,185,999	101%
				支出	43,664,603	利用者評価							
				収入	42,512,671								
				自主事業支出	5,155,781	(1) 良好とする評価 ・新型コロナウイルス感染予防対策が良い。 ・スタッフの対応が良い。 ・泉質が良い。 ・豊富なかけ流しが良い。  (2) 苦情・改善等の要望事項 ・施設の設備の整備については「不満」と「やや不満」10.1%と他の評価項目に比べ高くなっている。(主に空調等)							
自主事業収入	3,987,316												
損益	▲2,320,397												
昨年度実績	▲240,551												
担当課	観光振興課 高齢者活躍支援課			総合評価 (100点満点)		62	次年度の目標・取組み等						
評価区分	評価	点数	施設分類	レクリエーション型									
指定管理者の健全性	3	6					・利用者数は、保科温泉については、令和2年度に比べ増加しているが、保科温泉と老人憩の家の両方においてコロナ前と比べ減少している。 ・一部の行事が新型コロナウイルスの影響で中止となったものの、住民自治協議会と協働した事業の実施、地元の障害者就労支援施設からの物品調達に努めていることなどを評価し、「地域連携」は「4」とした。 ・新型コロナウイルス拡大に際して、非常勤職員の出勤制限、消耗品購入の抑制・光熱水費の削減等経費節減に努めた。 ・食堂の席数を減らしてソーシャルディスタンスを確保したり、カラオケ祭りでも感染防止対策を徹底する等して利用者の安全確保に努めた。						
施設の有効活用	3	12											
利用者評価	3	12											
事業収支	3	12											
管理運営全般	3	6											
危機管理体制	3	6											
地域連携	4	8											
				指定管理者 自己評価		C							



施設概要				事業収支(単位:円)		施設利用状況						
施設名	施設数	利用料金 /代行制	利用料金制	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比
実施事業概要	<p>・郷土料理等の提供及び農産物、地場産品等の販売</p> <p>・都市住民との交流促進</p> <p>・会議室使用の諸手続き</p>			<p>支出 5,532,219</p> <p>収入 5,525,019</p> <p>自主事業支出 42,800</p> <p>自主事業収入 50,000</p> <p>損益 0</p> <p>昨年度実績 15,351</p>		<p>利用者評価</p> <p>(1) 良好とする評価</p> <p>・駐車場が広く車を止めやすく、お蕎麦も美味しかった。 ・そばにコシがあり香りもよし、雰囲気もよし、店員さんの感じも良く広々とした店内なのでゆっくり過ごせる。</p> <p>(2) 苦情・改善等の要望事項</p> <p>苦情等の意見は把握されませんでした。ホールの人員を減少したため、急な混雑が生じたときに食事後のテーブルの後片づけが遅くなり、待ち客の席への案内が遅れてしまいました。</p>						
担当課	北部産業振興事務所			総合評価(100点満点)		62						
評価区分	評価	点数	施設分類	レクリエーション型		評価理由						
指定管理者の健全性	3	6	施設の有効活用		<p>【地域連携】</p> <p>地元雇用、地元食材の購入、地域行事への協力等地域への貢献度が高いため、評価を4とした。</p> <p>【全体】</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大の影響により繁忙期の利用者が少なく、閑散期となる平日の休館日を増やし、経費節減に努めた。</p> <p>11月は戸隠そば祭りなど新そば時期の観光客が増えたため、収益の増加につなげ、収支の赤字を抑えることができた。</p>							
施設の有効活用	3	12	利用者評価		<p>【地域連携】</p> <p>地元雇用、地元食材の購入、地域行事への協力等地域への貢献度が高いため、評価を4とした。</p> <p>【全体】</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大の影響により繁忙期の利用者が少なく、閑散期となる平日の休館日を増やし、経費節減に努めた。</p> <p>11月は戸隠そば祭りなど新そば時期の観光客が増えたため、収益の増加につなげ、収支の赤字を抑えることができた。</p>							
利用者評価	3	12	事業収支		<p>次年度の目標・取組み等</p> <p>公共施設マネジメント及び個別施設計画に基づき、地元と施設の今後のあり方の協議を進める。</p>							
事業収支	3	12	管理運営全般		<p>指定管理者自己評価</p> <p>C</p>							
管理運営全般	3	6	危機管理体制		<p>指定管理者自己評価</p> <p>C</p>							
危機管理体制	3	6	地域連携		<p>指定管理者自己評価</p> <p>C</p>							
地域連携	4	8	総合評価(100点満点)		62							



施設概要				事業収支(単位:円)		施設利用状況						
施設名	施設数	利用料金 /代行制	利用料金制	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比
実施事業概要	<p>・とんくるりん そば打ち体験、飲食、地場産品展示販売、そば博物館事業</p> <p>・どんぐりハウス 飲食物の提供、物品の販売、木工教室等の開催</p>			<p>支出 47,757,254</p> <p>収入 40,944,755</p> <p>自主事業支出 0</p> <p>自主事業収入 237,064</p> <p>損益 ▲6,575,435</p> <p>昨年度実績 ▲5,657,866</p>		<p>利用者評価</p> <p>(1) 良好とする評価</p> <p>戸隠そば博物館: そば打ち体験でのスタッフの説明が丁寧。そばの食事が美味しい。土産品に戸隠の掘り出し物がある。鏡池どんぐりハウス: ガレットなど料理がおいしい。テラスで犬と一緒に食事ができる。2階の展示が良い。土産品のクオリティが高い。眺めが最高。</p> <p>(2) 苦情・改善等の要望事項</p> <p>戸隠そば博物館: 博物館とは名ばかりで、展示が力が感じられない。滑り台が使えない。鏡池総合案内施設: トイレの閉鎖があり、きたない</p>						
担当課	北部産業振興事務所			総合評価(100点満点)		62						
評価区分	評価	点数	施設分類	レクリエーション型		評価理由						
指定管理者の健全性	3	6	施設の有効活用		<p>【地域連携】</p> <p>観光協会としての地域全体の活性化や他団体と協働する取り組みを行い、戸隠そば祭りなどのイベントへの参画、地域に開かれたアウトドアフィールドとしての活用など、積極的に実施していることから評価を4とした。</p> <p>【全般】</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、料金収入の増が望めない中に不測の費用が発生したが、コスト意識の徹底などで、損失を抑える努力を行っている。コロナ禍で減少した団体利用や体験メニューを補う、ネット予約やSNSの活用、メディアとの連携、各種クーポンの活用など、利用状況の減少対策に工夫を深め、新しい生活様式に対応したイベント等を実施するなど、次年度につなげる取り組みを行っている。しかし、施設の特性上、社会情勢の変化による収支への影響が大きかった。</p>							
施設の有効活用	3	12	利用者評価		<p>次年度の目標・取組み等</p> <p>指定管理者自己評価</p> <p>C</p>							
利用者評価	3	12	事業収支		<p>指定管理者自己評価</p> <p>C</p>							
事業収支	3	12	管理運営全般		<p>指定管理者自己評価</p> <p>C</p>							
管理運営全般	3	6	危機管理体制		<p>指定管理者自己評価</p> <p>C</p>							
危機管理体制	3	6	地域連携		<p>指定管理者自己評価</p> <p>C</p>							
地域連携	4	8	総合評価(100点満点)		62							





施設概要				事業収支(単位:円)			施設利用状況						
施設名	戸隠交流集会施設(森林囃子、ふるさとセンター)			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比
	施設数	1	利用料金/代行制 一部利用料金制		歳出	9,645,072	森林囃子(日帰り入浴者数)	人	9,836	5,950	6,517	8,380	129%
指定管理者	長野県高齢者生活協同組合				歳入	0	ふるさとセンター(貸館利用者数)	人	1,439	957	572	653	114%
指定期間	平成29年4月1日~令和4年3月31日(5年間)				実支出額	9,645,072	営業収入(指定管理料除く)	円	3,837,582	2,402,557	2,555,400	2,911,180	114%
実施事業概要	温泉浴室・トレーニングルーム 午前10時~午後8時(時短営業 午後7時) マレットゴルフ場・ゲートボール場 午前8時30分~午後5時 ふるさとセンター 午前8時30分~午後10時				前年度実支出額	8,868,072	<b>利用者評価</b> (1) 良好とする評価 ・浴室の壁・天井・トイレも綺麗で気持ちが良い。修理が早いのでうれしい(蛇口水漏れ対応など) ・割引は知らなかったが該当する割引を勧めてくれる(臨機応変な対応)・送迎車ありがたい ・コロナ対応に対する対策が十分で安心できる。 (2) 苦情・改善等の要望事項 ・シャワーが壊れている、水が漏れている ・コロナ感染予防について、食事制限は解除してほしい。また、入館時にマスク着用を強要される。 ・禁止されている茶器や設備を利用している利用者がある。 ・コロナ対応について、人数制限が厳しいとの意見や、緩いという意見がさまざまあります。						
					前年度からの実支出増減額	777,000							
				支出	14,221,459								
				収入	12,466,180								
				自主事業支出	0								
自主事業収入	181,821												
損益	▲1,573,458												
昨年度実績	▲1,237,874												
担当課	北部産業振興事務所												
評価区分	評価	点数	総合評価(100点満点)		62								
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	レクリエーション型	評価理由								
施設の有効活用	3	12			【地域連携】地域農家と連携した戸隠産の農作物の販売と交流の場づくり、施設管理に関して地元業者の活用や近隣者の協働により実施していることから、「地域連携」について評価点を4とした。 【全般】新型コロナウイルス感染拡大の影響により、時短営業や休憩室の閉鎖などを行っているため利用者は回復しきっていない。また、見回りや消毒などに女性スタッフを増員する必要があり、シフトや人件費の削減のため、営業時間の短縮、定休日の増などで対応し、経費節減に努めたが、収支への影響が及んでいる。温浴施設として、コロナ対策を重点に置きつつ、利用者増との両立に努めている。								
利用者評価	3	12											
事業収支	3	12											
管理運営全般	3	6											
危機管理体制	3	6											
地域連携	4	8											
					次年度の目標・取組み等				指定管理者自己評価				
					指定管理期間の更新を踏まえ、人件費の底上げや光熱水費の高騰、指定管理料の節減などのため、利用料金の改正を検討する。あわせて、指定管理者にはインターネット、SNSなどを活用した、利用者目線の広報を図るよう指導していく。				C				

施設概要				事業収支(単位:円)			施設利用状況						
施設名	戸隠観光施設(戸隠スキー場、戸隠キャンプ場、戸隠高原交流施設(ゲストハウス岩戸))、戸隠牧場			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比
	施設数	4	利用料金/代行制 一部利用料金制		歳出	28,206,389	戸隠スキー場	人	92,309	96,978	83,110	76,038	91%
指定管理者	株式会社 戸隠				歳入	33,025,266	戸隠キャンプ場	人	54,967	51,934	32,549	33,085	102%
指定期間	平成31年4月1日~令和6年3月31日(5年間)				実支出額	▲4,818,877	戸隠牧場	人	9,258	14,223	10,451	10,905	104%
実施事業概要	戸隠スキー場:リフトの営業運行、食堂施設の営業 戸隠キャンプ場:キャンプ場の営業 戸隠牧場:公共牧場としての機能確保、ふれあい小動物園、乗馬体験施設等の管理				前年度実支出額	▲9,086,276	<b>利用者評価</b> (1) 良好とする評価 【スキー場】満足度は比較的高い。雪質・整備状況・レストラン・価格・スタッフの対応・ファミリーチケット・宿券の評価が高かった。非接触式のイベントはお客様の安心感につながり、好評で参加者も年々増している。コロナに対するレストランの席数減なども安心につながっていた。 【キャンプ場】満足度は高かった。中でも、場内の清潔度・ロケーション・環境・川遊び・イベント・区画サイトの温水設備に関する評価が高い。入場者数を詰め込めるだけ受け入れるのではなく、予約制でしっかりとお客様間のインターバルを取れることのも管理も好評である。 【牧場】ロケーション・ふれあい動物広場の評価が高い。 (2) 苦情・改善等の要望事項 【スキー場】アクセスの悪さ(特に日帰りの地元層)・駐車場の利便性・シャルマンの混雑具合・連盟行事の貸し切りに対する不平等さがあげられた。シャルマンレストランを障がい者の方が使用できない(車いす)などの問題は大きいと感じている。特に今期は駐車場不足及び春先の非舗装の駐車場が荒れ、泥だらけになりお叱りを受けられた。これは改善しないとお客様は離れていくと感じる。 【キャンプ場】アクセスの悪さ・水道施設の古さ・コテージのカムシの出没・コテージ、バンガローの老朽化に対する改善を望む声が多い。 【牧場】観光施設として体験・乳製品の販売がない。異常にアブが多く、ゆっくり安心して楽しめない。						
					前年度からの実支出増減額	4,267,399							
				支出	342,625,848								
				収入	304,763,003								
				自主事業支出	41,583,874								
自主事業収入	79,796,616												
損益	349,897												
昨年度実績	3,025,429												
担当課	北部産業振興事務所												
評価区分	評価	点数	総合評価(100点満点)		74								
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	レクリエーション型	評価理由								
施設の有効活用	4	16			「施設の有効活用」については、シャルマン戸隠1階部分にインフォメーションセンターを設けたり、2階部分にカウンター・パーヤ一人用スペースを設け、来場者の利便性アップや満足度が上がる空間を作り出す取り組みを実施していることから評価を「4」とした。 「利用者評価」については、スキー場で様々な企画を実施し、参加者から高評価を得ていること、また、キャンプ場においては、炊事場の改修、区画サイトの改良やプライベートシンクの設置などが高評価を得ていることから「4」とした。 「事業収支」は、市からの補填を受けることなく3期連続で指定管理事業の黒字化を達成し、施設貸付料(2,000万円)を市へ納入したことから評価を「4」とした。 「地域連携」については、地元業者からの食材・物品の調達、宿泊業者との連携による宿券の拡充などから評価を「4」とした。								
利用者評価	4	16											
事業収支	4	16											
管理運営全般	3	6											
危機管理体制	3	6											
地域連携	4	8											
					次年度の目標・取組み等				指定管理者自己評価				
					【スキー場】利用者満足度を下げない工夫を図りながら、引き続き平日及び閑散期のリフトの計画休止を実施し経費削減を目指す。利用者が使用しやすい券種の発行を検討し、更なる満足度向上につなげる。 【キャンプ場】平日の利用促進のため、ワーケーション事業等の実施により更なる集客につながる取り組みを行っていく。なかなか販路が広がらないログキャビンにそれぞれの特徴を持たせ、利用率の向上を目指す。				B				



施設概要				事業収支(単位:円)			施設利用状況																							
施設名	鬼無里ふるさと体験施設(鬼無里ふるさと体験館、鬼無里農産物加工施設、鬼無里工芸館蕎麦工房、鬼無里農林産物直売施設)			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比																	
	施設数	4	利用料金/代行制		利用料金制	歳出	1,484,633	ふるさと体験館	人	31,822	30,602	13,210	15,032	114%																
指定管理者	有限会社ふるさと鬼無里				歳入	0	農林産物直売施設	人	14,696	12,123	10,474	12,080	115%																	
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日(5年間)				実支出額	1,484,633																								
実施事業概要	・地元食材を使用した食堂の営業、農林産物の展示即売、加工製品の開発(体験施設)				令和3年度指定管理者収支	前年度実支出額	2,704,358																							
					前年度からの実支出増減額	▲1,219,725																								
				支出	22,652,010	利用者評価																								
				収入	21,339,301	(1) 良好とする評価																								
				自主事業支出	11,000	・十割そばの量、味が良い。季節ごとに変わるメニューを楽しみにしている。 ・そばの量が多く満足している。天ぷらの菓物は季節に応じて地場の旬のものが出るので美味しい。 ・鬼無里のえごまクッキーやえごま油が買えてよかった。また花壇植込のえごまが見れてよかった。 ・従業員から丁寧に観光案内をよくしてもらった。 ・定食のボリュームが多く満足した。																								
自主事業収入	98,000	(2) 苦情・改善等の要望事項																												
損益	▲1,225,709	・そばが硬くて残念だった。 ・時間が遅く営業時間に間に合わなかった。 ・奥裾花自然園への道路が工事中で行く事が出来ないことを現地に来て知り残念だった。																												
担当課	北部産業振興事務所			昨年度実績	▲708,748																									
評価区分	評価	点数	総合評価(100点満点)		62																									
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	レクリエーション型		評価理由																								
施設の有効活用	3	12				地元農家と協力し、地元農産物を活用した加工製品等の開発を積極的に行っており、地域の振興と活性化に貢献していることから、「地域連携」の評価を4とした。																								
利用者評価	3	12									次年度の目標・取組み等 当該施設は、主に鬼無里地区の奥裾花自然園や白馬村への国道406号線の通行者を対象とした休憩立ち寄り施設として運営を行っているが、奥裾花自然園は林道大川線の改修のため、夏季に休園しており、交通量が減少している状況にある。 鬼無里地区はもとより、戸隠地区からの観光周遊ルートを検討するとともに、eバイクを活用した地区内施設の周遊観光など、指定管理者や地元団体等と鬼無里地区の新たな観光コンテンツの創出を検討していく。																			
事業収支	3	12														指定管理者 自己評価 C														
管理運営全般	3	6																												
危機管理体制	3	6																												
地域連携	4	8																												

施設概要				事業収支(単位:円)			施設利用状況																							
施設名	鬼無里地域資源活用総合交流促進施設鬼無里の湯			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比																	
	施設数	1	利用料金/代行制		一部利用料金制	歳出	41,395,155	宿泊利用者数	人	2,856	2,605	1,178	1,278	108%																
指定管理者	株式会社オーエンス				歳入	0	入浴利用者数	人	9,526	8,947	4,342	5,413	125%																	
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日(5年間)				実支出額	41,395,155	休憩利用者数	人	7,825	6,811	704	1,392	198%																	
実施事業概要	・施設及び設備の維持管理 ・宿泊に関する業務、入浴に関する業務・食堂・売店に関する業務				令和3年度指定管理者収支	前年度実支出額	40,869,132	営業収入(指定管理料を除く)	円	47,852,070	42,574,961	17,382,482	17,157,865	99%																
					前年度からの実支出増減額	526,023																								
				支出	57,521,638	利用者評価																								
				収入	53,824,865	(1) 良好とする評価																								
				自主事業支出	832,734	スタッフの対応、環境整備、料理において概ね好評だった。 スタッフのアットホーム的な接客が良かった。 料理は朝晩ともに品数が多く、満足できた。美味しかった。 デザートを部屋で食べられてよかった。																								
自主事業収入	1,189,620	(2) 苦情・改善等の要望事項																												
損益	▲3,339,887	食堂や日帰り入浴の営業時間が短い。(感染拡大防止により営業時間短縮) 露天風呂があると良い。 高齢者には食事の量が多い。 客室にカメムシやテントウムシができた。																												
昨年度実績	305,552																													
担当課	北部産業振興事務所			総合評価(100点満点)		62																								
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	レクリエーション型	評価理由																									
施設の有効活用	3	12				新型コロナウイルスの影響により安定的な集客ができず収入減となったが、人事配置や施設運営の見直しを行い経費を削減を図りながらサービス提供を行い、また、地元農産物の活用や地元イベントなどへ協同するなど、地域振興や活性化に貢献し、計画通り事業を実施できた。																								
利用者評価	3	12									次年度の目標・取組み等 林道大川線が改修工事に伴う通行止めのため、奥裾花自然園が夏季休園となり、鬼無里の夏季の観光に大きく影響している。 宿泊パックの提供や、施設マイクロバスを使った見所案内など、鬼無里地区はもとより、戸隠地区からの観光周遊ルートを検討し、指定管理者や地元団体等と鬼無里地区の新たな観光コンテンツの創出を検討していく。 コテージのみの宿泊予約の場合の宿直対応や冬期のコテージの管理など、コテージの運営方法を見直し、経費削減を図る。																			
事業収支	3	12														指定管理者 自己評価 C														
管理運営全般	3	6																												
危機管理体制	3	6																												
地域連携	4	8																												



施設概要				事業収支(単位:円)		施設利用状況								
施設名	大岡特産センター			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比	
	施設数	1	利用料金/代行制		利用料金制	歳出	7,503,516	特産センター利用者	人	173,422	165,472	140,745	159,654	113%
指定管理者	グリーン長野農業協同組合				歳入	0	うち 食堂	人	51,450	52,866	42,662	48,004	113%	
指定期間	平成30年4月1日~令和5年3月31日(5年間)				実支出額	7,503,516	うち 売店	人	74,378	68,521	56,858	51,352	90%	
実施事業概要	・施設及び設備の適正な維持管理 ・地場産品の直売、特産品の展示及び販売 ・食堂での飲食の提供 ・道路及び商工・観光施設の案内、情報の提供				前年度実支出額	6,531,016	うち その他(自販機)	人	47,594	44,085	41,225	60,298	146%	
					前年度からの実支出増減額	972,500	利用者評価							
				支出	51,223,506	(1) 良好とする評価 ・そばがとてもおいしかった。 ・お持ち帰りのお弁当があり、犀川を見ながら食べた。 ・そばサンドが珍しく買ってみたいがおいしかった。 ・建物周辺が草刈りなどしてあり、整備してあったのが良かった。 (2) 苦情・改善等の要望事項 ①直売所コーナーが県外産が多く地元の野菜等が少なかった。 ②駐車場の除雪がされていなかった。残った雪が凍結し歩くのに危険な状態になっていた。								
				収入	51,182,003									
				自主事業支出	0									
自主事業収入	0													
損益	▲41,503													
担当課	西部産業振興事務所			昨年度実績	▲941,260									
評価区分	評価	点数	総合評価(100点満点)		60									
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	レクリエーション型		評価理由								
施設の有効活用	3	12				新型コロナウイルス感染症及び国道19号線の通行止めの影響を受けていたが、利用者は徐々に回復傾向にあり、施設周辺の整備やお弁当販売等を強化し利用者からも高評価だった。								
利用者評価	3	12												
事業収支	3	12												
管理運営全般	3	6												
危機管理体制	3	6												
地域連携	3	6												
次年度の目標・取組み等											指定管理者自己評価			
・指定管理者の選定に伴い、食堂の営業について、指定事業から自主事業に変更する。 ・経費の削減と業務の効率化を図るとともに、実情に合った施設運営に取り組む。 ・施設オリジナルのテイクアウトメニューの開発と販売を進める。 ・利用者の要望把握方法の改善(アンケートの取り方等)						C								

施設概要				事業収支(単位:円)		施設利用状況								
施設名	大岡観光施設(聖山パノラマホテル、テニスコート、マレットゴルフ場、オートキャンプ場)			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比	
	施設数	4	利用料金/代行制		一部利用料金制	歳出	16,613,345	宿泊利用者人数	人	3,756	4,017	349	688	197%
指定管理者	聖山高原リゾート共同企業体(構成団体:和田産業株式会社、株式会社科学技術開発センター、ユートピア産業株式会社)				歳入	0	入浴利用者人数	人	1,300	1,536	386	460	119%	
指定期間	平成31年4月1日~令和6年3月31日(5年間)				実支出額	16,613,345	宴会・レストラン利用者人数	人	1,555	1,265	1,373	425	31%	
実施事業概要	・ホテル経営:宿泊営業、日帰り入浴営業、食堂・宴会営業、利用料金の收受 ・その他施設:マレットゴルフ場管理運営、オートキャンプ場管理運営 ・共通事項:各施設及び設備の維持管理 ・自主事業:交流活動や誘客を推進するための創意工夫の事業				前年度実支出額	20,677,921	マレットゴルフ場・キャンプ場利用者人数	人	2,818	3,332	1,739	2,041	117%	
					前年度からの実支出増減額	▲4,064,576	営業収入(指定管理料を除く)	円	26,464,090	29,203,492	6,444,286	9,659,980	150%	
				支出	26,306,798	利用者評価								
				収入	23,544,980	(1) 良好とする評価 ・信州産の食材や地元の野菜や山菜、きのこなどを取り入れた料理の提供で、特に県外のお客様には大変好評であった。 ・宿泊プランの料理に自家製粉手打ち蕎麦を取り入れ好評を得た。 ・施設内の新型コロナウイルス感染症対策がしっかりしていて、安心して滞在、利用ができた。 ・ゆっくりくつろげた。・スタッフの対応が良かった。・お風呂が気持ちよかった。 (2) 苦情・改善等の要望事項 ・秋の「きのこ狩り」体験を実施してほしい。 ・キャンプ場の予約が電話のみとなっているが、キャンプ場の情報が少なくてわかりづらい。 ・ネット環境が充実していない。・Wi-Fiが使えない。 ・虫が多かった(特にアブが多い)・料理がいまいちだった。								
				自主事業支出	347,249									
自主事業収入	454,000													
損益	▲2,655,067													
昨年度実績	▲2,315,714													
担当課	西部産業振興事務所													
評価区分	評価	点数	総合評価(100点満点)		60									
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	レクリエーション型		評価理由								
施設の有効活用	3	12				昨年同様に新型コロナウイルス感染症の影響により、宿泊利用者の減少及び市立小学校「高原学校」利用が宿泊から日帰りとなってしまったことで、利用者数と利用料収入に大きく影響した。								
利用者評価	3	12												
事業収支	3	12												
管理運営全般	3	6												
危機管理体制	3	6												
地域連携	3	6												
次年度の目標・取組み等											指定管理者自己評価			
・高原にある施設の魅力を積極的にPRするとともに、施設利用者が予約しやすい環境を整える。 ・施設の方向性について、支所と連携し地元住民自治協議会と協議をしていく。						D								



施設概要				事業収支(単位:円)			施設利用状況																												
施設名	大岡交流施設大岡温泉			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比																						
	施設数	1	利用料金/代行制		一部利用料金制	歳出	9,090,828	温泉施設利用	人	11,739	10,592	8,424	9,145	109%																					
指定管理者	eternal story 株式会社				歳入	0																													
指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日(5年間)				実支出額	9,090,828																													
実施事業概要	・施設及び設備の適正な維持管理 ・入浴者の受付業務(利用許可・料金徴収) ・利用を促進する自主事業(湯茶・飲食の提供)				前年度実支出額	9,234,918																													
					前年度からの実支出増減額	▲144,090																													
				支出	12,436,065	利用者評価																													
				収入	11,017,782	(1) 良好とする評価																													
				自主事業支出	452,249	・価格設定が良的 ・館内がきれい、好感が持てる ・露天風呂が心地よい、景色も良い ・スタッフの対応が良かった																													
自主事業収入	523,450	(2) 苦情・改善等の要望事項																																	
損益	▲1,347,082	・浴場を男女日替わりしてほしい ・入浴をしない同伴者は入場無料してほしい ・コーヒー牛乳の自販機を設置してほしい																																	
昨年度実績	▲753,000																																		
担当課	西部産業振興事務所																																		
評価区分	評価	点数	総合評価(100点満点)		60																														
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	レクリエーション型		評価理由																													
施設の有効活用	3	12				露天風呂の目隠し柵の改修工事及び源泉ポンプの故障により11月11日～11月28日まで休館となった。源泉ポンプが故障した際には、指定管理者が運営する系列の施設から源泉を運搬し、営業を再開することにより、休館の期間を最小限にすることができた。																													
利用者評価	3	12									次年度の目標・取組み等																								
事業収支	3	12														・地域で開催するイベント等に積極的に参加・協力することで、地域との連携強化を図る。 ・経費削減による施設の運営改善を進めるとともに、施設からの眺望をPRし集客力の向上を図る。																			
管理運営全般	3	6																			指定管理者 自己評価 C														
危機管理体制	3	6																																	
地域連携	3	6																																	

施設概要				事業収支(単位:円)			施設利用状況																												
施設名	大岡アルプス展望公園施設(アルプス展望公園、キャンパスハウス)			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比																						
	施設数	2	利用料金/代行制		代行制	歳出	440,000	キャンパスハウス・展望公園利用者	人	7,658	8,079	4,304	6,185	144%																					
指定管理者	株式会社アルプス・ビュー・フォーラム				歳入	0	2階貸出ギャラリー利用者(専用)	人	0	0	0	0	###																						
指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日(5年間)				実支出額	440,000																													
実施事業概要	・アルプス展望公園の維持管理 ・キャンパスハウスの維持管理及び有効活用 (1階:地産産材によるカフェ、パン製造 2階:貸出ギャラリー)				前年度実支出額	1,639,000																													
					前年度からの実支出増減額	▲1,199,000																													
				支出	1,612,632	利用者評価																													
				収入	440,000	(1) 良好とする評価																													
				自主事業支出	17,461,000	・ほかのお客さんとの接触をしない工夫があり大変良いと思う。・庭の芝生にテーブルと椅子で自分たちの家族だけでゆっくりできた。・山が見えない時でも、庭の草花がいろいろあって楽しい。芝の整備に時間をかけているのがよくわかる。																													
自主事業収入	16,400,000	・同業者であるがこのような地区にあってお店を維持していくのはなかなか困難であることは想像できる。限界集落の中のアオアシとして頑張してほしい。・子供や犬を安心して遊ばせることができる。・店内のオーガニックの農産物や調味料の販売の種類がもっとあると良いと思う。環境に関する本など、大変興味深いものがあった。貸し出しもしてくれたよかった。																																	
損益	▲2,233,632	(2) 苦情・改善等の要望事項																																	
昨年度実績	▲1,207,000	①大岡の中心的場所にもかかわらず途中の道に案内板がない。19号から大岡にはいる案内板(県、市)には温泉やパノラマホテル、芦ノ尻道祖神の表示はあるが、アルプス展望公園の表示がないのは残念である。素晴らしいところなのだから市の施設としてもっとアピールするべきだ。 ②公園外側樹木の成長により北アルプス連峰が見づらいが、ある程度樹木があるほうが山の公園らしいという意見もある。 ③展望公園の施設入口の花畑は良い。																																	
担当課	西部産業振興事務所																																		
評価区分	評価	点数	総合評価(100点満点)		60																														
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	レクリエーション型		評価理由																													
施設の有効活用	3	12				新型コロナウイルス感染症の影響が残っていた中で、公園利用者は徐々に回復傾向にある。令和2年度に引き続き公園内の維持管理を徹底し、北アルプスの眺望を確保するために支障木の伐採等を行い、利用者からも高評価を得ている。																													
利用者評価	3	12									次年度の目標・取組み等																								
事業収支	3	12														・景観に配慮しながら、北アルプスの眺望に支障がある樹木の伐採や公園内の植栽の剪定等を計画的に実施する。 ・老朽化が進むキャンパスハウスについて計画的に修繕工事を実施する。 ・展望台に登る階段が朽ちて危険な状態となっているため修繕を行う。																			
管理運営全般	3	6																			指定管理者 自己評価 C														
危機管理体制	3	6																																	
地域連携	3	6																																	



施設概要				事業収支(単位:円)		施設利用状況							
施設名	信州新町地場産業振興市場			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比
	施設数	1	利用料金/代行制		利用料金制	歳出	4,793,300	売店利用者数	人	182,925	181,042	154,305	148,767
指定管理者	株式会社信州新町地場産業開発機構				歳入	0	食堂利用者数	人	198,334	202,154	156,577	147,160	94%
指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日(5年間)				実支出額	4,793,300	体験室利用者数	人	100	82	8	0	0%
実施事業概要	・施設及び設備、備品の適正な維持管理 ・施設運営(おやき・そば・ジンギスカン等、地域特産物及び農産物等の販売) ・地元食材を使用した食事等の提供により地産地消を推進する。				前年度実支出額	▲667,400	利用者評価 (1) 良好とする評価 ・おそばが美味しかった ・土産品が充実している。 ・店員が老若男女を問わず、懸命に働いている姿に好感。 (2) 苦情・改善等の要望事項 ・農産物が全体的に市内より高い。 ・普通のマスクをしてほしい。 ・そばの味がしない。つゆが塩辛い。						
					前年度からの実支出増減額	5,460,700							
				支出	307,825,484								
				収入	306,363,000								
				自主事業支出	0								
自主事業収入	0												
損益	▲1,462,484												
昨年度実績	1,020,270												
担当課	西部産業振興事務所			総合評価(100点満点)		62							
評価区分	評価	点数	施設分類	レクリエーション型		評価理由							
指定管理者の健全性	3	6			・観光客や道路利用者ばかりでなく、多くの市民から親しまれる施設となっている。 ・地域内のイベントにも積極基に参加し、毎年、新たな商品の開発を行い、地元農産物等をメディアを活用し幅広くPRすることで販売を伸ばしている。								
施設の有効活用	3	12											
利用者評価	3	12											
事業収支	3	12											
管理運営全般	3	6											
危機管理体制	3	6											
地域連携	4	8											
				次年度の目標・取組み等		・老朽化が進む施設、設備等の更新(合併処理浄化槽) ・長野市の道の駅(信州新町・中条・大岡特産センター)が連携し、長野市産のジビエ商品開発と販売を促進する。 ・利用者の要望把握方法の改善(アンケートの取り方等)							
				指定管理者自己評価							C		

施設概要				事業収支(単位:円)		施設利用状況							
施設名	不動温泉保養センターさざり荘、信州新町ふれあい公園			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比
	施設数	2	利用料金/代行制		一部利用料金制	歳出	8,704,856	宿泊利用者数	人	2,474	2,727	2,010	2,353
指定管理者	有限会社 アールアンドデー				歳入	0	入浴利用者数	人	16,654	19,458	11,644	10,843	93%
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日(5年間)				実支出額	8,704,856	休憩利用者数(日帰宴会等)	人	17,933	16,130	9,591	9,501	99%
実施事業概要	施設の維持管理及び利用料金の收受をはじめ下記事業を行う。 ・さざり荘:宿泊、飲食、日帰り入浴、日帰り宴会に関する業務。コンベンション会場、ラテイング、休憩貸付。 ・ふれあい広場:マレット・パターゴルフ場使用許可、ミニキャンプ場使用許可及びマレットゴルフ大会の開催。				前年度実支出額	25,858,662	マレットゴルフ・ゲートボール	人	1,773	2,204	930	674	72%
					前年度からの実支出増減額	▲17,153,806	営業収入(指定管理料除く)	円	71,072,703	96,956,206	67,908,000	63,951,467	94%
				支出	99,065,030	利用者評価 (1) 良好とする評価 ①部屋:シンプルな和室で掃除が行き届いている。 ②風呂:泉質が良い。慢性的な皮膚の疾患が良くなった。 ③料理(朝食):しょうゆ豆など長野らしさのあるおかずが嬉しい。 ④料理(夕食):サフォークはもちろん、輸入ラム肉も美味しい。ジンギスカンだけでなく豚しゃぶプランも良い。 ⑤接客・サービス:気持ちの良いおもてなしをもらった。 ⑥清潔感:築年数の割に、清潔感を感じる。清掃がしっかりとされているのだと思う。 (2) 苦情・改善等の要望事項 ①部屋:壁が薄い。2階や隣の部屋の音が聞こえてきて気になる。廊下の足音もうるさい。WiFiが繋がりにくい。 ②風呂:サウナが欲しい。内湯だけなので大人数で入ると狭い。シャワーが壊れている。 ③料理(朝食):朝食会場がきれいになったのは良いが、古いテーブルと椅子が気になる。 ④料理(夕食):サフォークが品切れで残念。 ⑤接客・サービス:食事の提供時間が遅い。 ⑥清潔感:トイレは清掃されているが、古さが気になる。							
				収入	80,255,247								
				自主事業支出	5,305,321								
自主事業収入	6,022,183												
損益	▲18,092,921												
昨年度実績	▲70,000												
担当課	西部産業振興事務所			総合評価(100点満点)		60							
評価区分	評価	点数	施設分類	レクリエーション型		評価理由							
指定管理者の健全性	3	6			・新型コロナウイルス感染症の影響により施設利用者の集客が困難である中、Web予約サイトを活用し宿泊利用者数を伸ばした。 ・入浴利用者数や施設利用者の減少により収入増が望めず、職員配置の見直し、定休日の増、食事メニューの見直しを行い経費削減に努めたが、収支への影響が大きかった。								
施設の有効活用	3	12											
利用者評価	3	12											
事業収支	3	12											
管理運営全般	3	6											
危機管理体制	3	6											
地域連携	3	6											
				次年度の目標・取組み等		・老朽化した施設や設備の計画的な修繕や更新を行う。 ・地域で開催するイベント等に積極的に参加・協力をする事で、地域との連携強化を図る。 ・特産品であるサフォークの知名度を上げ、施設利用者の増加に繋がる情報発信を行う。							
				指定管理者自己評価							D		



施設概要				事業収支(単位:円)			施設利用状況																												
施設名	中条地域特産物販売施設、中条農林産物直売施設			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比																						
	施設数	2	利用料金/代行制		利用料金制	歳出	4,262,500	売店利用者数	人	92,832	80,357	51,985	60,442	116%																					
指定管理者	eternal story株式会社				歳入	0	食堂利用者数	人	63,662	63,662	41,759	30,466	73%																						
指定期間	令和3年4月1日~令和8年3月31日(5年間)				実支出額	4,262,500																													
実施事業概要	・施設及び設備、備品の適正な維持管理 ・施設の利用受付、利用許可、料金の収受に係る業務 ・地域農産物の販売及び地元食材を使用した飲食の提供				前年度実支出額	20,802,900																													
					前年度からの実支出増減額	▲16,540,400																													
				支出	126,500,658	利用者評価																													
				収入	111,143,709	(1) 良好とする評価																													
				自主事業支出	39,000	・おぶっこがおいしかったです。店内もきれい。・ランチタイムを外してもおぶっこが食べられてよかった。 ・ローストディア、お肉がとてもやわらかくておいしかったです。・うどんがおいしかったです。 ・店内に流れるジャズがいい。																													
自主事業収入	385,860	(2) 苦情・改善等の要望事項																																	
損益	▲15,010,089	・コロナ対策を気にかけてほしい(4月オープン当時) ・おぶっこの味が変わった。大根が薄いいちよう切りになっていた。(4月オープン当時) ・前のネギの唐がらし漬け、醤油ラーメン、豆乳ドーナツがなくなっていた。 ・わんさか市がしまっていて残念。・道の駅「中条」の観光パンフレットがなかった。																																	
昨年度実績	0																																		
担当課	西部産業振興事務所																																		
評価区分	評価	点数	総合評価(100点満点)		60																														
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	レクリエーション型	評価理由																														
施設の有効活用	3	12				指定管理者は当施設の指定管理施設の初年度であり、リニューアルオープンしたが、国道19号線の自然災害や新型コロナウイルス感染症の影響により、食堂の利用者は減少した。ただし、そのような中で売店の利用者は若干増加した。また、HPをリニューアルし地域の魅力を発信したり食堂のメニュー開発にも取り組んでいた。																													
利用者評価	3	12										次年度の目標・取組み等																							
事業収支	3	12																指定管理者																	
管理運営全般	3	6																						・農林産物直売施設の有効活用について、指定管理者と協議していく。 ・地域で開催するイベント等に積極的に参加・協力することで、地域との連携強化を図る。											
危機管理体制	3	6																												自己評価					
地域連携	3	6																																	

施設概要				事業収支(単位:円)			施設利用状況																												
施設名	中条地域振興施設やきもち家			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比																						
	施設数	1	利用料金/代行制		一部利用料金制	歳出	20,491,200	宿泊利用者数	人	3,978	2,516	1,026	1,045	102%																					
指定管理者	eternal story 株式会社				歳入	0	入浴利用者数	人	2,284	2,057	2,003	3,686	184%																						
指定期間	平成31年4月1日~令和4年3月31日(5年間)				実支出額	20,491,200	休憩利用者数(日帰り宴会等)	人	3,292	2,965	1,542	1,912	124%																						
実施事業概要	施設及び設備の維持管理、宿泊・飲食・日帰り入浴・日帰り宴会に係る業務、利用料金の収受、その他施設の設置目的を達成する事業				前年度実支出額	20,382,000	営業収入(指定管理料除く)	円	49,544,359	37,768,000	15,435,000	18,568,014	120%																						
					前年度からの実支出増減額	109,200	宿泊定員稼働率	%	28	20	11	11	100%																						
				支出	42,206,566	利用者評価																													
				収入	37,605,014	(1) 良好とする評価																													
				自主事業支出	52,600	・チェックイン時間が遅れたが、丁寧に接客いただき大変感謝している。 ・デザインの良い宿を好んで予約。実際にいってみて、古民家のフロント、食堂だけでなく新築のお風呂、客室、そこに至る廊下すべて素晴らしい。・夕食も朝食もどちらも美味しかった。・すべての床がピカピカに清掃されていてよかった。 ・プラチナチケットを活用できた。プラチナチケットが残っている間にもう一度訪問したい。・おやき、おぶっこがおいしい。																													
自主事業収入	135,550	(2) 苦情・改善等の要望事項																																	
損益	▲4,518,602	・サービスを見直すことでよい旅館になると思う。ドライヤーの1つが冷風しかでない。シャワーの1か所が水しか出ない。蜘蛛の巣がある。 ・浴衣が子供用サイズがないことを早めに教えてほしい。																																	
昨年度実績	▲1,525,500																																		
担当課	西部産業振興事務所																																		
評価区分	評価	点数	総合評価(100点満点)		62																														
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	レクリエーション型	評価理由																														
施設の有効活用	3	12				「地域連携」について、道の駅中条と連携しておやき販売の販路拡大を行い、地域のイベントに積極的に参加・協力している。また、施設で使用する食材に地元農産物を活用していることから、評価を「4」とした。																													
利用者評価	3	12										次年度の目標・取組み等																							
事業収支	3	12																指定管理者																	
管理運営全般	3	6																						自己評価											
危機管理体制	3	6																												C					
地域連携	4	8																																	



施設概要				事業収支(単位:円)			施設利用状況					
施設名	施設数	利用料金/代行制	一部利用料金制	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比
長野市芸術館	1	利用料金/代行制	一部利用料金制	歳出	323,121,631	利用者総数(館全体)	人	179,347	194,223	61,994	110,659	178%
				歳入	36,255,715	[内訳] メインホール	人	114,990	89,644	27,667	56,122	203%
				実支出額	286,865,916	リサイクルホール	人	20,946	24,088	7,811	14,494	186%
				前年度実支出額	263,389,976	アクトスペース	人	16,682	15,416	8,646	11,095	128%
				前年度からの実支出増減額	23,475,940	練習室等	人	26,729	65,075	17,870	28,948	162%
				支出	412,884,849	利用者評価						
				収入	437,628,808	(1) 良好とする評価						
				自主事業支出	0	・教えてもらった事を学校の発表会などで活用していきたい。(5周年フェス親子演劇体験講座) ・コロナ禍の中、参加をためらっていましたが、生の音楽に触れた感じが懐かしく、嬉しく、涙が止まりませんでした。もっともっと見ていたと思います。次回はワークショップに参加してみたい。(5周年フェス 上條頌スペシャル・ライブ) ・会場一体に響く声に魂を揺さぶられました。明日から頑張ります。バックの演奏の方も素晴らしい。企画をして下さった方全てに感謝です。(復興NAGANO! 音楽祭)						
				自主事業収入	3,730	(2) 苦情・改善等の要望事項						
				損益	24,747,689	主催事業(アクトスペース) アンケート結果 ・スタッフの手際が悪いと感じた。検温スタッフの人数や配置、来場者カードの記入場所など、入退場の誘導方法を見直してほしい。						
				昨年度実績	▲136,820							
担当課	文化芸術課			総合評価(100点満点)			68					
評価区分	評価	点数	施設分類	施設貸出1型		評価理由						
指定管理者の健全性	3	6	施設の有効活用	4	16	<p>【施設の有効活用】 ・新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて貸館利用のキャンセルや延期が見込まれたが、感染対策の徹底や営業努力により、稼働率及び施設等利用料収入はコロナ禍以前の水準を確保することができたことから、評価を4とした。 【事業収支】 ・年間パートナー及び事業協賛金の安定的な確保や文化庁等の助成金を活用するなど、積極的な財源確保に努めたことから、評価を4とした。</p>						
利用者評価	3	6	事業収支	4	16							
管理運営全般	3	6	管理運営全般	3	6							
危機管理体制	3	12	危機管理体制	3	12							
地域連携	3	6	地域連携	3	6							
				次年度の目標・取組み等		・多岐にわたる市民ニーズに応えるため、多様なジャンルに対応しながら「あらゆる世代の市民が楽しめる音楽公演」や「市民参加型事業」を中心としたオリジナル企画を展開する。 ・より多くの市民にホールやピアノの響きやピアノの音色の素晴らしさを体験してもらうため、「ステージ体感プラン」を継続的に実施する。 ・公共ホール職員としての資質・能力向上を図るため、全職員を対象とした研修会を計画的に実施する。 ・音響設備等の耐用年数が近づいているため、市と指定管理者とが一体となって効率的かつ効果的な改修計画を検討する。						
				指定管理者自己評価		B						

施設概要				事業収支(単位:円)			施設利用状況					
施設名	施設数	利用料金/代行制	一部利用料金制	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比
松代文化ホール	1	利用料金/代行制	一部利用料金制	歳出	26,745,435	利用者数(ホール・展示ホール・練習室)	人	8,977	13,979	8,840	11,166	126%
				歳入	3,834,709	[内訳]ホール	人	6,640	11,517	7,782	8,774	113%
				実支出額	22,910,726	練習室	人	887	2,247	898	1,927	215%
				前年度実支出額	23,336,843	展示ホール	人	1,450	215	150	465	310%
				前年度からの実支出増減額	▲426,117	稼働率(ホール・練習室)	%	55	36	50	59	116%
				支出	28,742,006	利用者評価						
				収入	29,484,584	(1) 良好とする評価						
				自主事業支出	1,170,080	「大変親切な対応をしてくださり、ありがたかったです。またこのような機会があればぜひとも使わせていただきたいと思います。」 「演奏中、本当にご親切によくやっていただき、私の希望もすぐ完璧にかなえてくださり、本当にありがたいと毎年思います。」 「町内でこのような演奏を聴くことができ、うれしく思います。」(ワンコインコンサート) ・コロナ禍でなかなか外出できない中で、このような形に残る、記念となる物を作るイベントがあり、大変うれしかったし、楽しかった。(手形アート)						
				自主事業収入	1,845,125	(2) 苦情・改善等の要望事項						
				損益	1,417,623	特になし						
				昨年度実績	1,894,862							
担当課	文化芸術課			総合評価(100点満点)			74					
評価区分	評価	点数	施設分類	施設貸出2型		評価理由						
指定管理者の健全性	3	6	施設の有効活用	4	16	<p>・新型コロナウイルス感染拡大に伴う利用者の減少が予想される中、広報活動に努め、利用件数や利用者数を前年から増加させた実績から施設の有効活用を「4」とした。                  ・自主事業参加者のみならず、貸館利用者からも高い評価を得ており否定的な意見はほとんど見られないことから利用者評価を「4」とした。                  ・新型コロナウイルス感染拡大による利用中止があったものの、新規利用者拡大の努力などにより大幅な減収とはならなかったほか、減少した人件費や光熱水費などの経費を老朽化した施設の修繕や備品購入に充当する等、施設の利便性向上に寄与したことから事業収支を「4」とした。                  ・施設の巡視や安全点検を適切に行い、豪雨や地震発生時などは休日・夜間を問わず被害の確認、迅速な報告を行うなど、日ごろから高い安全意識により安全管理と緊急時の体制を構築していることから危機管理体制を「4」とした。                  ・市内の様々な施設と相互にチラシ掲出を行うことにより交流を図っているほか、東部文化ホールとのコラボ事業を実施するなど、松代地区以外との連携も図っていることから地域連携を「4」とした。</p>						
利用者評価	4	8	事業収支	4	8							
管理運営全般	3	12	管理運営全般	3	12							
危機管理体制	4	16	危機管理体制	4	16							
地域連携	4	8	地域連携	4	8							
				次年度の目標・取組み等		・アウトリーチ事業の実施などにより、松代以外の地区との更なる連携を図る。 ・市と管理者の連携を密にし、計画的且つ効率的な施設修繕に努める。						
				指定管理者自己評価		B						



施設概要				事業収支(単位:円)		施設利用状況							
施設名	長野運動公園総合運動場、西和田テニスコート、市民プール(城山、北部)			項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比	
	施設数	4	利用料金/代行制										一部利用料金制
指定管理者	シンコースポーツ・NTTファシリティーズ共同事業体			市決算額	歳出	387,048,452	プール(アクアウィング)	人	135,655	123,747	88,568	105,968	120%
指定期間	令和3年4月1日~令和8年3月31日(5年間)			市決算額	歳入	7,017,668	体育館	人	130,841	80,719	60,473	74,521	123%
実施事業概要	①一般利用(施設貸出) ②スポーツ教室(プール・体育館・テニスコート) ③スポーツ用品販売			市決算額	実支出額	380,030,784	陸上競技場	人	107,365	99,449	52,654	81,823	155%
				市決算額	前年度実支出額	321,212,943	テニスコート	人	59,476	50,212	37,757	39,906	106%
				市決算額	前年度からの実支出増減額	58,817,841	弓道場	人	16,117	15,707	10,093	11,222	111%
				市決算額	支出	428,326,195	利用者評価						
				市決算額	収入	443,789,585	(1) 良好とする評価						
担当課	スポーツ課			市決算額	自主事業支出	39,676,582	<ul style="list-style-type: none"> <li>アンケート結果から、総合的満足度が、とても良い、良いを含め64.4%となっており、利用者の評価は高い。</li> <li>各種教室の評価がとても良い、良いを含め94.8%となっており、利用者の評価がとても高い。</li> <li>受付スタッフが気さくで話しかけやすい。(アクアウィング)</li> <li>仕事終わりにちょうど良い時間で、自分に合った程度の運動ができ、大変満足です。(教室)</li> <li>スタッフがとても丁寧で、安心できる。(市民プール)</li> </ul>						
評価区分	評価	点数	総合評価(100点満点)		70	評価理由							
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	施設貸出1型		(2) 苦情・改善等の要望事項							
施設の有効活用	3	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>プールの水温低下が許せない。(アクアウィング)</li> <li>プロテインバーを販売してほしい。(トレーニングジム)</li> <li>雨漏りの水で床が滑って危ない。(総合体育館)</li> <li>館内が寒すぎる。(総合体育館)</li> </ul>										
利用者評価	3	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>「施設の有効活用評価」について、長野運動公園の利用者は、前年度と比較すると全体として約81,000人ほど増となった。主な要因は、新型コロナウイルス感染症拡大状況によるものであり、防止対策として施設を休館した1月末~3月初めでは48,000人ほど減となった。なお、教室等の個人向けの事業を積極的に、物販の拡充、キャッシュレス決済など、新型コロナウイルス感染症対策を含め利用者の利便性向上、利用者増に努めている。市民プールについて、営業日数が昨年度より6日少ない中、利用者増に努め、城山市民プールでは、ラストイヤーイベントを開催し、施設の有効活用を図ったため評価を「3」とした。</li> <li>「事業収支」については、新型コロナウイルスの影響による施設の休館もあったが、利用料収入は2,000万円ほど増となった。支出については、市民プールのアルバイト職員採用において、賃金を上げたため、人件費が増加したが、事業収支は黒字になった。水道費について、節水コマの設置により費用が削減されたことも一因となっている。全体として意欲的な事業展開がなされたことを評価し「4」とした。</li> <li>「危機管理体制」、「新型コロナウイルス感染症拡大防止対策」については、対策マニュアルを作成し受付において手指消毒・施設内の1時間毎の消毒・注意喚起の徹底や、キャッシュレス・QR決済を導入した。また、職員及び職員の親族に濃厚接触者及び陽性者が発生した際には、市への報告、該当職員の出勤停止、関係者の把握など迅速に対応したことを評価し「4」とした。</li> <li>「地域連携」については、職員数76名の市内在住者が67名おり、市内雇用率が88.1%と高い雇用率となった。また、障害者就労施設の飲食物販売の協力など、地域貢献を行ったことから評価を「4」とした。</li> </ul>										
事業収支	4	16											
管理運営全般	3	6	<p>次年度の目標・取組み等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症防止対策を引き続き実施していく。</li> <li>施設老朽化に伴う事故の防止を踏まえ、継続して修繕箇所の早期発見を行うよう施設巡回を強化するとともに、大規模改修を視野に入れた施設改修箇所の優先順位付け精査していく。</li> <li>アクアウィングについて、会員の受け入れなどの合宿誘致を積極的に行う。</li> <li>利用者の満足度向上のため、施設や備品等の改修を積極的に進め、利用者の増加を図る。</li> </ul>										
危機管理体制	4	16	指定管理者 自己評価 B										
地域連携	4	8											

施設概要				事業収支(単位:円)		施設利用状況							
施設名	南長野運動公園総合運動場、市民プール(犀南、安茂里)			項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比	
	施設数	3	利用料金/代行制										一部利用料金制
指定管理者	南長野スポーツマネジメント共同事業体(構成団体:シンコースポーツ株式会社、株式会社長野県民球団、株式会社長野パルセイロ・アスレチッククラブ、株式会社NTTファシリティーズ)			市決算額	歳出	290,901,300	野球場(オリンピックスタジアム)	人	134,623	93,932	19,822	37,731	190%
指定期間	令和3年4月1日~令和8年3月31日(5年間)			市決算額	歳入	6,024,935	体育館	人	48,111	30,663	26,005	26,655	102%
実施事業概要	①施設貸出(一般利用)、②スポーツ教室・プログラム(野球場・プール・体育館・テニスコート・総合球技場)、③スポーツ用品販売(プール・体育館)、④審判講習会(野球場)、⑤スポーツアカデミー			市決算額	実支出額	284,876,365	プール(月額会員含む)	人	100,523	87,252	73,368	85,331	116%
				市決算額	前年度実支出額	262,209,358	テニス	人	61,002	53,988	29,751	34,393	116%
				市決算額	前年度からの実支出増減額	22,667,007	総合球技場	人	116,948	90,838	62,403	50,174	80%
				市決算額	支出	375,673,682	利用者評価						
				市決算額	収入	363,992,884	(1) 良好とする評価						
担当課	スポーツ課			市決算額	自主事業支出	22,003,625	<ul style="list-style-type: none"> <li>スタッフが、定期的にアルコール消毒をしてくれるので、安心して利用できる。</li> <li>積雪時の公園内歩行コースを除雪されていて嬉しい。</li> </ul>						
評価区分	評価	点数	総合評価(100点満点)		68	評価理由							
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	施設貸出1型		(2) 苦情・改善等の要望事項							
施設の有効活用	3	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>①床が濡れている時があるので、巡回を強化してほしい。(プール棟)</li> <li>②マスクを着用しないで使用している人がいる。(トレーニングジム)</li> <li>③夜間照明が切れている場所がある。(テニスコート)</li> <li>④大階段が使えなくて不便である。(オリンピックスタジアム)</li> <li>⑤鳥の糞が醜いので対策してほしい。(Uスタジアム)</li> </ul>										
利用者評価	4	8											
事業収支	3	12	<p>次年度の目標・取組み等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>会員数・利用者数の増加に向けた取り組みを行うこと。</li> <li>引き続き施設老朽化に伴う事故防止を防ぐためにも、施設巡回等の強化を図ること。</li> <li>新型コロナウイルス感染症防止対策を引き続き実施していく。</li> </ul>										
管理運営全般	3	6	指定管理者 自己評価 B										
危機管理体制	4	16											
地域連携	4	8											



施設概要				事業収支(単位:円)			施設利用状況						
施設名	真島総合スポーツアリーナ(ホワイトリング)、真島テニスコート、青垣公園市民プール			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比
	施設数	3	利用料金/代行制		一部利用料金制	歳出	80,272,470	アリーナ入場者数	人	159,044	147,131	67,047	95,328
指定管理者	株式会社フクシ・エンタープライズ				歳入	4,170,250	テニスコート利用者数	人	800	867	1,020	1,103	108%
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日(5年間)				実支出額	76,102,220	青垣公園市民プール利用者数	人	20,401	19,335	8,700	11,028	127%
実施事業概要	・施設貸出(一般利用) ・スポーツ教室の開催(真島総合スポーツアリーナ)				前年度実支出額	75,742,171	<b>利用者評価</b> (1) 良好とする評価 <プール> ・楽しく遊べてよかった (2) 苦情・改善等の要望事項 <アリーナ・テニスコート> ①喫煙所を撤去してほしい ②テニスコートを整備してほしい <プール> ③券売機の数を増やしてほしい ④コロナ対策のアナウンスを強化したほうが良い ⑤シャワーの温度が調整できない(熱い) ⑥駐車場を増やしてほしい						
					前年度からの実支出増減額	360,049							
				支出	123,424,166								
				収入	132,344,342								
				自主事業支出	2,855,816								
自主事業収入	3,287,278												
損益	9,351,638												
昨年度実績	0												
担当課	スポーツ課			令和3年度指定管理者収支									
評価区分	評価	点数	総合評価(100点満点)		68								
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	施設貸出1型		評価理由							
施設の有効活用	3	12				・「施設の有効活用」については、コロナ禍においてもすべての利用区分で対前年度利用者数を上回っていること、また新規の自主事業を企画し積極的に利用者増を図ったことを考慮し評価を「3」とした。 ・「利用者評価」については、真島総合スポーツアリーナのアンケート回答数が前年度同様5と少なく、改善されていないことを考慮し評価を「2」とした。 ・「事業収支」については、年度計画以外の利用収入を確保した実績(新日本プロレス興行1回、マイナビ就職説明会2回)を考慮し評価を「4」とした。 ・「危機管理体制」については、新型コロナウイルス感染対策の徹底や夜間の非常事態への適切な対応を考慮し、評価を「4」とした。 ・「地域連携」市内雇用の割合が約87%と高いこと、近隣地区業者へ積極的に業務の発注を行っている点を考慮し、評価を「4」とした。							
利用者評価	2	4											
事業収支	4	16											
管理運営全般	3	6											
危機管理体制	4	16											
地域連携	4	8											
次年度の目標・取組み等						指定管理者自己評価							
・個別施設計画に基づく大規模改修で対応する以外の不具合については、利用者の安全面を考慮し応急処置をしながら対応する。 ・プロスポーツチームの本拠地として必要な対応を継続して行う。 ・利用者アンケートについては、回答数が少ないため積極的に利用者の声を吸い上げ可能な限り対応していく。						B							

施設概要				事業収支(単位:円)			施設利用状況						
施設名	北部スポーツ・レクリエーションパーク、昭和の森公園フィットネスセンター、昭和の森公園テニスコート			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比
	施設数	3	利用料金/代行制		一部利用料金制	歳出	30,780,000	運動広場利用者数	人	18,186	14,279	14,856	14,662
指定管理者	株式会社フクシ・エンタープライズ				歳入	305,000	屋内運動場利用者数	人	33,349	24,811	25,418	27,647	109%
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日(5年間)				実支出額	30,475,000	マレットゴルフ場利用者数	人	3,075	2,325	2,816	3,298	117%
実施事業概要	施設貸出(一般利用) スポーツ教室の開催				前年度実支出額	30,201,000	アクションスポーツ広場利用者数	人	3,592	3,114	4,805	6,604	137%
					前年度からの実支出増減額	274,000	昭和の森公園フィットネスセンター利用者数	人	31,566	25,125	21,159	23,201	110%
				支出	41,681,783	<b>利用者評価</b> (1) 良好とする評価 ・近くとても便利です ・いつもありがとうございます。 ・いつも大変丁寧に対応いただいております。 (2) 苦情・改善等の要望事項 ①ボール類を新規購入してほしい。②30分利用ができればよい。 ③換気、消毒をしっかりとってほしい。④飲食できる日陰の場所を設置してほしい。 ⑤屋内運動場の人工芝のくぼみ(ゲートボールライン)をフラットにしてほしい。(イレギュラーやけがにつながる。) ⑥ネットの片付けは施設側でしてほしい。							
				収入	42,699,939								
				自主事業支出	1,491,534								
自主事業収入	2,750,237												
損益	2,276,859												
昨年度実績	2,519,041												
担当課	スポーツ課			令和3年度指定管理者収支									
評価区分	評価	点数	総合評価(100点満点)		66								
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	施設貸出2型		評価理由							
施設の有効活用	3	12				・「利用者評価」については、昨年度よりアンケート回答数が増えていることや、スタッフの対応についての評価も良いことを考慮し評価を「4」とした。 ・「事業収支」については、指定事業・自主事業ともに黒字であったことを考慮し評価を「4」とした。 ・「地域連携」については、職員全員が市内雇用であることを考慮し、評価を「4」とした。							
利用者評価	4	8											
事業収支	4	8											
管理運営全般	3	12											
危機管理体制	3	12											
地域連携	4	8											
次年度の目標・取組み等						指定管理者自己評価							
・施設利用中のけがを減らすため、注意喚起の表示や職員によるアナウンスを強化する。 ・施設の不具合の解消のため、関係課と協議する。						B							



施設概要				事業収支(単位:円)			施設利用状況													
施設名	テニスコート(城山、若穂中央公園)			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比							
	施設数	2	利用料金/代行制 一部利用料金制		歳出	5,359,700	城山テニスコート	人	14,620	14,107	12,813	11,891	93%							
指定管理者	株式会社サンアメニティ				歳入	43,142	若穂中央公園テニスコート	人	9,885	8,595	7,789	8,150	105%							
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日(5年間)				実支出額	5,316,558														
実施事業概要	施設貸し出し(一般利用) テニス教室				令和3年度 指定管理者 収支	前年度 実支出額	5,644,703													
						前年度からの 実支出増減額	▲ 328,145													
				支出		11,951,735	利用者評価													
				収入		9,742,897	(1) 良好とする評価 ・管理が行き届いている。コート、トイレ等、複数回答あり。													
				自主事業支出		0	(2) 苦情・改善等の要望事項 ・落葉が気になる。 ・ネットの老朽化が気になる。 ・悪天候時の対応。													
自主事業収入	0																			
損益	▲ 2,208,838																			
昨年度実績	▲ 1,156,000																			
担当課	スポーツ課																			
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)			60														
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	施設貸出2型			評価理由													
施設の有効活用	3	12				・「施設の有効活用」について、新型コロナウイルスの感染拡大防止により自主事業の教室が開催できなかったが、若穂中央公園テニスコートでは利用者の増加がみられたため、評価を「3」とした。 ・「利用者評価」について、アンケート結果の「満足」と「やや満足」の割合が約70%であることから、評価を「4」とした。 ・「管理運営全般」について、各提出書類が期限までに提出されないことや、書類の数値等の不備が多く、評価を「2」とした。 ・「地域連携」について地元雇用や市内業者からの物品購入を積極的に行っていることから、評価を「4」とした。														
利用者評価	4	8									次年度の目標・取組み等 令和4年度より指定管理者は変更になるが、以下の点について全指定管理者の反省を踏まえて指導していく。 ・利用者アンケートを定期的に実施する。 ・新型コロナウイルスの感染状況を確認しつつ、感染防止対策を取りながら教室の開催を行う。 ・事前予約が不要な施設なので、「テニスをしよと思いついた人」向けに情報提供する工夫ができるとよい。 ・ホームページ更新があまりされていないので、情報発信の頻度を上げる必要がある。 ・事業収支について人件費及び本社経費の改善を図る。落ち葉対応による人件費の増加については、公園緑地課へ依頼を行い対応中である。									
事業収支	3	6														指定管理者 自己評価 D				
管理運営全般	2	8																		
危機管理体制	3	12																		
地域連携	4	8																		

施設概要				事業収支(単位:円)			施設利用状況													
施設名	茶臼山運動施設(茶臼山テニスコート、篠ノ井体育館、茶臼山屋内運動場、茶臼山運動場、アーチェリー場)			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比							
	施設数	5	利用料金/代行制 一部利用料金制		歳出	12,283,000	運動場利用者数	人	9,444	6,727	3,457	6,288	182%							
指定管理者	株式会社フクシ・エンタープライズ				歳入	99,209	体育館利用者数	人	20,916	20,640	18,599	16,708	90%							
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日(5年間)				実支出額	12,183,791	テニスコート利用者数	人	5,840	5,771	7,036	8,582	122%							
実施事業概要	・施設貸出(一般利用) ・スポーツ教室の開催				令和3年度 指定管理者 収支	前年度 実支出額	12,122,100	屋内運動場利用者数	人	5,922	5,087	4,902	5,123	105%						
						前年度からの 実支出増減額	61,691	プール利用者数	人	4,610	4,548									
				支出		13,613,503	利用者評価													
				収入		13,942,928	(1) 良好とする評価 0													
				自主事業支出		783,120	(2) 苦情・改善等の要望事項 ①屋内運動場のラインを掃くほうきを増やしてほしい。 ②奥菜運動場がでこぼこしている。 ③照明が切れている場所があるので直してほしい。 ④用具が傷んできているものがあるので修理するなどしてほしい。 ⑤施設の破損が目立つので修理するなどしてほしい。													
自主事業収入	1,065,300																			
損益	611,605																			
昨年度実績	650,050																			
担当課	スポーツ課																			
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)			60														
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	施設貸出2型			評価理由													
施設の有効活用	3	12				・「利用者評価」については、11件の回収になっていることから、評価を「2」とした。 ・「地域連携」については、市内からの雇用率100%であることや維持管理業務委託の市内業者への発注を積極的に行ったことを考慮し、評価を「4」とした。														
利用者評価	2	4									次年度の目標・取組み等 ・利用者にとって使いやすい施設を目指すとともにサービス向上を図り、利用者増加につなげる。									
事業収支	3	6														指定管理者 自己評価 B				
管理運営全般	3	12																		
危機管理体制	3	12																		
地域連携	4	8																		



施設概要				事業収支(単位:円)		施設利用状況																	
施設名	施設数	利用料金/代行制	代行制	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比											
													若穂多目的広場	1			歳出	100,000	ライダー訓練	人	1,075	1,197	1,608
				歳入	0	ライダー教室	人	0	83	0	0	###											
指定管理者	公益社団法人長野ライダー協会			市決算額	実支出額	100,000	その他訓練等	人	1,072	1,366	644	2,048	318%										
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日(5年間)			前年度実支出額	100,000																		
				前年度からの実支出増減額	0																		
実施事業概要	・ライダー操縦訓練 ・施設の貸出し ・各種イベントの開催			令和3年度指定管理者収支	支出	521,964	利用者評価																
					収入	0	(1) 良好とする評価 整備が行き届いていて使いやすい。																
					自主事業支出	0																	
					自主事業収入	0																	
					損益	▲521,964	(2) 苦情・改善等の要望事項 舗装路面のひび割れ、排水不良																
担当課	スポーツ課			昨年度実績	▲215,064																		
評価区分	評価	点数	総合評価(100点満点)		62	評価理由																	
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	施設貸出2型																			
施設の有効活用	3	12				・「施設の有効活用」について、ライダー飛行に限らず、各種訓練等に利用されている。 ・「管理運営全般」についてライダー飛行の専門的な知識を活かし、安全かつ適切に施設を維持管理できている。 ・「危機管理体制」については、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、利用者に対し非接触型体温計での検温、手指の消毒、マスク着用をお願いし、感染対策を積極的に実施した。																	
利用者評価	3	6										次年度の目標・取組み等 ・安全対策及び施設の維持管理の徹底を図る。 ・ライダーでの利用以外にも、施設の目的に合った利用要望が申請された場合は積極的に受入れ、施設の有効利用を促進する。 ・新型コロナウイルスの感染対策を徹底し、飛行体験など自主事業を進める。											
事業収支	3	6																指定管理者 自己評価 B					
管理運営全般	3	12																					
危機管理体制	3	12																					
地域連携	4	8																					

施設概要				事業収支(単位:円)		施設利用状況																	
施設名	施設数	利用料金/代行制	代行制	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比											
													千曲川リバーフロントスポーツガーデン	1		一部利用料金制	歳出	105,424,700	稼働率	コマ	2,272	1,354	1,107
				歳入	972,014	利用件数	件	1,259	807	687	1,008	147%											
指定管理者	一般社団法人長野市開発公社			市決算額	実支出額	104,452,686																	
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日(5年間)			前年度実支出額	103,839,986																		
				前年度からの実支出増減額	612,700																		
実施事業概要	施設管理及び貸出			令和3年度指定管理者収支	支出	113,924,136	利用者評価																
					収入	113,729,798	(1) 良好とする評価 スタッフの電話対応や当日の対応が丁寧でした。																
					自主事業支出	7,576,253																	
					自主事業収入	11,307,840																	
					損益	3,537,249	(2) 苦情・改善等の要望事項 ・雨天時、駐車場の通路の水溜りが多い ・グラウンド内ながし(水道)の増設 ・机やイス、テントの数量増加																
担当課	スポーツ課			昨年度実績	219,650																		
評価区分	評価	点数	総合評価(100点満点)		62	評価理由																	
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	施設貸出2型																			
施設の有効活用	3	12				・「7 地域連携」について、雇用16人をすべて長野市内採用とし、地域雇用に寄与していることを評価し、評価を「4」とした。 ・「2 施設の有効活用」について、令和3年8月15日に千曲川の増水によりグラウンドが冠水し土砂の流入堆積があったが、指定管理者直営の迅速な復旧作業により、使用休止日数を最小限に抑えられたことを評価した。																	
利用者評価	3	6										次年度の目標・取組み等 ・引き続き多くのプレイヤーに天然芝グラウンドでプレーする場を提供できるよう、きめ細かな施設管理、運営を期待します。 ・利用者要望の把握方法を工夫し、より広く要望等を吸い上げるようにしてください。											
事業収支	3	6																指定管理者 自己評価 B					
管理運営全般	3	12																					
危機管理体制	3	12																					
地域連携	4	8																					



施設概要				事業収支(単位:円)			施設利用状況																									
施設名	健康レクリエーションセンター、リサイクルプラザ			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比																			
	施設数	2	利用料金/代行制		一部利用料金制	歳出								131,913,684	プール	人	153,043	156,004	94,108	126,002	134%											
指定管理者	日本水泳振興会・NTTファシリティーズ共同事業体				歳入	681,846	浴場	人	5,181	6,927	3,506	5,062	144%																			
指定期間	平成30年1月1日～令和4年3月31日(4年3箇月間)				実支出額	131,231,838	トレーニング	人	13,703	11,860	5,804	6,727	116%																			
実施事業概要	健康レクリエーションセンター、リサイクルプラザの管理運営				令和3年度指定管理者収支	前年度実支出額	151,759,172	スタジオ	人	2,426	3,892	3,980	4,534	114%																		
						前年度からの実支出増減額	▲ 20,527,334	教室	人	6,399	14,802	19,046	24,662	129%																		
				支出		252,937,673	利用者評価																									
				収入		242,977,413	(1) 良好とする評価 ・接客対応が良い 2票 ・楽しかった 6票 ・全体的にとっても綺麗 5票 ・コロナ対策をしっかりしている 4票 ・お客さんへの対応が良い。2票 ・食事が安くなった 4票																									
担当課	スポーツ課 生活環境課			自主事業支出	37,118,646	(2) 苦情・改善等の要望事項 ・コロナで密が多い。徹底してほしい。2票 ・オムツをして入水している人がいるので不快だ。3票 ・清掃が行き届いていない 3票 ・入れ墨の人の入浴を禁止してほしい 3票 ・スタッフの対応が悪い 3票 ・浴場の脱衣所などで大声でしゃべっている人がいるので張り紙をしてほしい 2票																										
損益	▲ 4,361,597	総合評価 (100点満点)																														
昨年度実績	▲ 3,931,513						62																									
評価区分	評価	点数	施設分類	施設貸出1型	評価理由																											
指定管理者の健全性	3	6						・「7 地域連携」について、地元雇用率が91%と高い水準で維持されており地域雇用の受け皿となっている点、また地域との良好な協力関係を築いていることを評価し「4」とした。(共通) ・「2 施設の有効活用」休館期間があったにも関わらず、コロナウイルス感染症対策を十分に実施した上で来館者数、施設利用率が前年より増加していることを評価した。(リサイクルプラザ) ・「4 事業収支」電気料金を主とする光熱費高騰の影響を大きく受けているが、支出を精査・抑制し、年度計画額比約98%に抑えたことを評価した。(健康レクリエーションセンター)																								
施設の有効活用	3	12											次年度の目標・取組み等 【健康レクリエーションセンター】入場者数は回復してきているので、収入につなげる策を検討。感染症対策を万全とした上で、支出を抑制しながら人を呼べる企画やサービスを充実させる。入場後のお客様が手を伸ばしたくなるようなコンテンツの調査。また、直営化で充実してきたレストランの対外PRを行い、レストランだけの利用も可能なことを発信する。電気料金についてできる限りの抑制を図る。 【リサイクルプラザ】施設利用者の安全を確保した上で、利用者数や貸館の利用率を上げるため、利用者へアンケートなどを実施し、施設に対しての要望や改善点を把握してより良い施設運営の方策を検討する。																			
利用者評価	3	6																指定管理者 自己評価 C														
事業収支	3	12																					指定管理者の健全性 施設の有効活用 利用者評価 事業収支 管理運営全般 危機管理体制 地域連携									
管理運営全般	3	6																										指定管理者の健全性 施設の有効活用 利用者評価 事業収支 管理運営全般 危機管理体制 地域連携				
危機管理体制	3	12																														
地域連携	4	8	指定管理者の健全性 施設の有効活用 利用者評価 事業収支 管理運営全般 危機管理体制 地域連携																													

施設概要				事業収支(単位:円)			施設利用状況																				
施設名	市民農園(小森、青池、松代東条、安庭)			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比														
	施設数	4	利用料金/代行制		一部利用料金制	歳出								2,232,859	小森市民農園	区画	26	27	25	26	104%						
指定管理者	一般社団法人長野市農業公社				歳入	0	青池市民農園	区画	18	16	18	23	128%														
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日(5年間)				実支出額	2,232,859	松代東条市民農園	区画	29	24	25	29	116%														
実施事業概要	農園を利用した野菜作り				令和3年度指定管理者収支	前年度実支出額	2,031,885	安庭市民農園	区画	27	22	19	17	89%													
						前年度からの実支出増減額	200,974	利用者評価																			
				支出		2,226,394	(1) 良好とする評価 ・「楽しく農園活動ができた」、「楽しんで野菜づくりが体験できています」等概ね良好な意見であった。																				
				収入		2,153,888	(2) 苦情・改善等の要望事項 ・施設の経年劣化による改修要望 ・農具の破損等による補充要望																				
自主事業支出	0	総合評価 (100点満点)																									
自主事業収入	88,200						66																				
損益	15,694	評価理由																									
昨年度実績	12,818																										
評価区分	評価						点数	施設分類	施設貸出2型	次年度の目標・取組み等																	
指定管理者の健全性	3						6	次年度の目標・取組み等 ・引続き利用率の向上に努める。																			
施設の有効活用	3						12						指定管理者の健全性 施設の有効活用 利用者評価 事業収支 管理運営全般 危機管理体制 地域連携														
利用者評価	4						8											指定管理者の健全性 施設の有効活用 利用者評価 事業収支 管理運営全般 危機管理体制 地域連携									
事業収支	3						6																指定管理者の健全性 施設の有効活用 利用者評価 事業収支 管理運営全般 危機管理体制 地域連携				
管理運営全般	4	16	指定管理者の健全性 施設の有効活用 利用者評価 事業収支 管理運営全般 危機管理体制 地域連携																								
危機管理体制	3	12																									
地域連携	3	6						指定管理者の健全性 施設の有効活用 利用者評価 事業収支 管理運営全般 危機管理体制 地域連携																			



施設概要				事業収支(単位:円)		施設利用状況														
施設名	戸隠体験市民農園			項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比								
	施設数	1	利用料金/代行制										一部利用料金制							
指定管理者	とんくるりんファームとがくし			市決算額	歳出	508,525	利用区画数	区画	63	65	62	62	100%							
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日(5年間)			市決算額	歳入	0														
実施事業概要	農園を利用した野菜づくり			令和3年度指定管理者収支	実支出額	508,525														
					前年度実支出額	1,209,175														
					前年度からの実支出増減額	▲700,650														
					支出	469,539	利用者評価													
					収入	557,920	(1) 良好とする評価													
自主事業支出	0	・空き区画などの管理、草刈り等を実施																		
自主事業収入	39,018	・水道開栓等の施設の維持管理																		
損益	127,399	・濁水時の井戸水補水																		
昨年度実績	▲66,640	・管理棟清掃、周辺草刈																		
昨年度実績	▲66,640	・利用者との連絡相談業務																		
担当課	農業政策課																			
評価区分	評価	点数	総合評価(100点満点)		62															
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	施設貸出2型		評価理由														
施設の有効活用	3	12				従事者が地元雇用であるため、「地域連携」の評価を4とした。														
利用者評価	3	6									次年度の目標・取組み等									
事業収支	3	6														指定管理者自己評価 0 C				
管理運営全般	3	12																		
危機管理体制	3	12																		
地域連携	4	8																		

施設概要				事業収支(単位:円)		施設利用状況														
施設名	大岡農水産物処理加工施設			項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比								
	施設数	1	利用料金/代行制										一部利用料金制							
指定管理者	大岡農村女性ネットワーク			市決算額	歳出	570,450	施設利用日数	日	51	58	56	56	100%							
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日(5年間)			市決算額	歳入	0	施設利用人数(延べ)	人	236	294	360	300	83%							
実施事業概要	農水産物の加工			令和3年度指定管理者収支	実支出額	570,450														
					前年度実支出額	570,450														
					前年度からの実支出増減額	0														
					支出	581,392	利用者評価													
					収入	626,836	(1) 良好とする評価													
自主事業支出	0	0																		
自主事業収入	31,000	(2) 苦情・改善等の要望事項																		
損益	76,444	施設運営についての苦情を受けたことはない。																		
昨年度実績	▲61,056																			
担当課	農業政策課																			
評価区分	評価	点数	総合評価(100点満点)		62															
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	施設貸出2型		評価理由														
施設の有効活用	3	12				・味噌の原材料となる大豆栽培を推奨するなど地産地消を地域全体で取り組んでいる。 ・地域内外のイベントは新型コロナウイルスの影響により、中止が多かった。 ・令和2年度と同日数稼働できたが、指定管理者からは施設の維持管理、特に経理などの事務処理が会員の高齢化や減少により困難になってきているとの報告がある。														
利用者評価	3	6									次年度の目標・取組み等									
事業収支	3	6														指定管理者自己評価 0 C				
管理運営全般	3	12																		
危機管理体制	3	12																		
地域連携	4	8																		



施設概要				事業収支(単位:円)		施設利用状況																								
施設名	信州新町農産物加工施設			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比																	
	施設数	1	利用料金/代行制		利用料金制	歳出	0	施設利用日数	日	101	85	72	68	94%																
指定管理者	味噌製造加工グループ				歳入	0	施設利用団体(延べ)	組	101	89	103	68	66%																	
指定期間	平成30年4月1日~令和5年3月31日(5年間)				実支出額	0																								
実施事業概要	農産物の加工				令和3年度指定管理者収支	前年度実支出額	0																							
						前年度からの実支出増減額	0																							
				支出		446,149	利用者評価																							
				収入		386,225	(1) 良好とする評価 おいしい味噌ができた高い評判を得ている。特に問題なく利用できた。																							
				自主事業支出		0	(2) 苦情・改善等の要望事項 なし。																							
自主事業収入	0																													
損益	▲ 59,924																													
昨年度実績	▲ 62,224																													
担当課	農業政策課																													
評価区分	評価	点数	総合評価(100点満点)		62																									
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	施設貸出2型		評価理由																								
施設の有効活用	3	12				収支状況は前年度並みだが、積極的にPRしている。また、地元産材料を使用したり、小学校との共同で大豆を栽培するなど地域と連携することを重点に置き活動している。																								
利用者評価	3	6									次年度の目標・取組み等  <取組> ・小学生との大豆と味噌づくりを行う。 ・西山大豆フェアで味噌仕込みを実施する。																			
事業収支	3	6														指定管理者 自己評価 C														
管理運営全般	3	12																												
危機管理体制	3	12																												
地域連携	4	8																												

施設概要				事業収支(単位:円)		施設利用状況																								
施設名	信州新町めん羊繁殖センター			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比																	
	施設数	1	利用料金/代行制		利用料金制	歳出	291,703	めん羊の飼養頭数(延べ)	頭	39,468	41,575	32,967	31,418	95%																
指定管理者	信州新町肉めん羊生産組合				歳入	0																								
指定期間	平成31年4月1日~令和6年3月31日(5年間)				実支出額	291,703																								
実施事業概要	めん羊の分娩、飼養、放牧を行う				令和3年度指定管理者収支	前年度実支出額	1,488,931																							
						前年度からの実支出増減額	▲ 1,197,228																							
				支出		422,834	利用者評価																							
				収入		314,180	(1) 良好とする評価 ・めん羊の個体別にきめ細かな管理を行っており、特に子めん羊については、出荷時期に良質で重量もとれる個体となるよう、徹底した飼育管理を行っている。																							
				自主事業支出		0	(2) 苦情・改善等の要望事項 ・特になし																							
自主事業収入	0																													
損益	▲ 108,654																													
昨年度実績	▲ 86,762																													
担当課	農業政策課																													
評価区分	評価	点数	総合評価(100点満点)		60																									
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	施設貸出2型		評価理由																								
施設の有効活用	3	12				・信州新町肉めん羊生産組合は、当施設について長年の管理実績があり、分娩時のリスク軽減などの技術的なノウハウも豊富である。また、家畜伝染病への防疫対策として、駆虫を計画的に実施するなど安心できる管理を行っている。																								
利用者評価	3	6									次年度の目標・取組み等  0																			
事業収支	3	6														指定管理者 自己評価 D														
管理運営全般	3	12																												
危機管理体制	3	12																												
地域連携	3	6																												



施設概要				事業収支(単位:円)		施設利用状況							
施設名	市営駐車場(長野駅東口地下、長野駅善光寺口、長野駅東口)			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比
	施設数	3	利用料金/代行制		代行制	歳出	71,683,559	長野駅東口地下駐車場(時間制・定期)	円	107,601,310	103,112,500	62,251,190	76,151,240
指定管理者	アマノマネジメントサービス株式会社				歳入	93,148,429	長野駅善光寺口駐車場(時間制)	円	4,726,450	4,408,000	3,155,450	3,509,400	111%
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日(5年間)				実支出額	▲21,464,870	長野駅東口駐車場(時間制)	円	11,023,050	10,923,550	6,669,000	7,551,300	113%
実施事業概要	駐車場事業				令和3年度指定管理者収支	前年度実支出額	42,194,947	<b>利用者評価</b> (1) 良好とする評価 ・使いやすさ 92% ・防犯性、安心性 100% ・案内表示等の見易さ 100% ・駐車場の清潔さ 100% ・常駐係員の対応 84% (2) 苦情・改善等の要望事項 ・定期券を継続購入可能にしてほしい。長期の定期券がほしい。(3、6、9、12カ月) ・窓口の後ろが車が通る車路となっており大変危険なので、別の場所にしてほしい。 ・駐車スペースの3台並びの真ん中以外は停めづらい。・土日が混んで停めにくい。Cの区画などで駐車区画を増やしてほしい。 ・エレベーターが遅い。・商業施設が多くあるため、無料時間を1時間にしてほしい。 ・常駐係員の対応があまりに悪い。					
						前年度からの実支出増減額	▲63,659,817						
				支出		68,593,300							
				収入		69,691,293							
				自主事業支出		467,276							
				自主事業収入		726,000							
損益	1,356,717												
担当課	監理課			昨年度実績	3,017,902								
評価区分	評価	点数	総合評価(100点満点)		70	<b>評価理由</b> AEDの設置や車いすの無料貸し出し、雨天時の傘の無料貸し出しなどの自主事業を行っている。また、駐車場情報サイトで混雑情報を発信するなど利用者の利便性の向上に取り組んでいることを評価し、(事業実施内容)は「4」とした。使用料収入については、新型コロナウイルス感染症の影響から目標額には達しなかったが、安全・安心・快適な駐車場運営により、前年度比121%と増加した。(事業収支)は「4」とした。施設の保守点検等も適切に行っており、清掃もしっかりして施設を清潔に保っている。(管理運営全般)は「4」とした。3月にアンケート調査を行ったが、コロナ禍で回答数13件と少なかったが、概ね良好な回答であった。これらを総合的に判断し、上記のとおり評価した。							
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	基盤型									
施設の有効活用	4	8											
利用者評価	3	6											
事業収支	4	16											
管理運営全般	4	16											
危機管理体制	3	12											
地域連携	3	6											
<b>次年度の目標・取組み等</b> ・使用料収入や施設改修など収支状況を考慮して適正な管理運営を行う。 ・駐車場のわかりやすい案内表示を進める。 ・感染対策予防について積極的に対応する。 ・地下駐車場の空き状況情報の配信など利用者の利便性向上を検討していく。													
<b>指定管理者自己評価</b> B													

施設概要				事業収支(単位:円)		施設利用状況								
施設名	市営住宅56、特定公共賃貸住宅6、定住促進住宅30、厚生住宅14			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比	
	施設数	106	利用料金/代行制		代行制	歳出	123,654,520	市営住宅	戸	2,494	2,439	2,298	2,243	98%
指定管理者	長野県住宅供給公社				歳入	628,126,167	特定公共賃貸住宅	戸	31	31	30	31	103%	
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日(5年間)				実支出額	▲504,471,647	定住促進住宅	戸	23	23	28	32	114%	
実施事業概要	入居者募集事務 ・入退去及び各種手続き業務 ・入居者及び住宅管理等業務 ・施設・設備の保守点検及び緊急修繕等業務 ・駐車場使用に関する業務 ・収入調査事務 ・家賃及び駐車場使用料等徴収業務 ・住宅管理システム入力業務等				令和3年度指定管理者収支	前年度実支出額	▲512,747,492	厚生住宅	戸	12	12	12	12	100%
						前年度からの実支出増減額	8,275,845	<b>利用者評価</b> (1) 良好とする評価 ・入居申し込み時の休日の窓口開設が便利。 ・市営住宅、県営住宅の受付が同じ窓口で可能なため、申込者の選択肢が広がるなど利便性の向上につながっている。 ・市営住宅、県営住宅の収入基準を超過している者に対しては、公社賃貸住宅への住み替えについて引き続き広げることが可能な体制となっている。 (2) 苦情・改善等の要望事項 ・新型コロナウイルスの蔓延状況を考慮し、入居申込などについて、郵送での提出を求める声があった。						
				支出		122,821,195								
				収入		123,654,520								
				自主事業支出		0								
				自主事業収入		0								
損益	833,325													
担当課	住宅課			昨年度実績	▲1,858,604									
評価区分	評価	点数	総合評価(100点満点)		68	<b>評価理由</b> ・「2 施設の有効活用」「3 利用者評価」については、窓口の開設時間を通常時で17時15分、電話対応は18時までとし、入居募集期間中は窓口開設を19時まで延長するとともに、休日も10時から16時まで開設することにより、入居者及び入居希望者に対するサービスの維持・向上を図る運営が継続され、サービス向上が既に定着していることから評価を「4」とした。また、自主事業として「市営住宅だより」を年に2回発行し、収入申告書の提出、家賃決定通知の機会に合わせて全戸配布し、情報発信に努めている。 ・「5 管理運営全般」については、適切な施設管理はもとより、増加しつつある単身高齢者世帯に対する住宅監視員の見守り強化の実施など、きめ細やかな対応が行われていることから、評価を「4」とした。 ・「6 危機管理体制」については、「緊急時通報マニュアル」に示した「長野市へ通報する内容の基準」をもとに適切な対応が行われている。 ・「7 地域連携」については、障がい者就業施設等を優先し、市営住宅に係る印刷物の発注を行うなどの成果がみられた。								
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	基盤型										
施設の有効活用	4	8												
利用者評価	4	8												
事業収支	3	12												
管理運営全般	4	16												
危機管理体制	3	12												
地域連携	3	6												
<b>次年度の目標・取組み等</b> 家賃及び駐車場使用料の滞納者の長期化・高額化を避けるため、滞納の初期段階における解消を目指し、初期段階から滞納者の状況を把握しながら納入指導を引き続き実施することにより収納率の向上を図る。直接業務に携わっている公社住宅監視員と市の担当者で頻りに打合せの場を設け、個別に滞納の状況、原因を確認しながら連携して指導にあたっていく。滞納の長期化・高額化する恐れがある者に対しては、公社と連携し、早めに来社要請等を行いながら面談を実施し、必要に応じて明渡訴訟を視野にいれながら対処していく。入居者が安全・安心に生活できるよう、迅速・丁寧な対応を励行し、一層のサービス向上に努める。														
<b>指定管理者自己評価</b> B														



施設概要				事業収支(単位:円)			施設利用状況					
施設名	総合公園(城山公園、川中島古戦場史跡公園、昭和の森公園)、地区公園(青垣公園、若穂中央公園)、南長野運動公園、風致公園(地附山公園)、都市緑地(市場緑地)			項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比
	施設数	8	利用料金/代行制									
指定管理者	特定非営利活動法人長野市環境緑化協会			市決算額	歳出	130,334,000						
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日(5年間)				歳入	0						
実施事業概要	樹木等植栽管理、一般施設の維持管理、清掃・除雪、巡視・点検			令和3年度指定管理者収支	実支出額	130,334,000						
					前年度実支出額	130,334,000						
					前年度からの実支出増減額	0						
					支出	131,965,910	利用者評価					
					収入	131,932,918	(1) 良好とする評価 自主事業における参加者アンケートにおいて、次の意見が多かった。 ①説明がわかりやすく大変勉強になった。 ②専門家から実践を踏まえ指導を受けることができてよかった。 ③初心者にも理解しやすく、道具の使い方・手入れの仕方等も教えてもらえてよかった、など。					
自主事業支出	364,063	(2) 苦情・改善等の要望事項 自主事業における参加者アンケートにおいて、次の意見があった。 ①参加者一人ひとりに個別指導をしてもらいたい。 ③講習の時間が短いと感じた。 ③もっと実技に時間を割いてほしい。 ④松の手入れ講習会の回数を増やしてほしい、など										
自主事業収入	32,000											
損益	▲365,055											
担当課	公園緑地課			昨年度実績	▲30,490							
評価区分	評価	点数	総合評価(100点満点)		60							
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	基盤型		評価理由						
施設の有効活用	3	6				主として造園業者からなる会員は知識と経験も豊富であり、指定管理者としても過去16年間の経験が十分に活かされ、適切な植栽管理の実施及びその報告等の対応は安定して信頼がおける。また、遊具や施設の点検も日常的に行われており、簡易な修繕については速やかな対応が行われている。また、城山公園噴水広場が再整備され新たな維持管理が生じたが、トイレ清掃の手配も速やかに行われ、日常の維持管理も適切に対応が行われている。 苦情等処理についても、現地管理人により迅速に丁寧な対応が行われている。現地管理人では対応できないこと、また、本市で受けた苦情等についても、指定管理者(事務局)へ引き継ぎを行い、その後も適切に対応が行われている。 自主事業はニーズの高い事業が継続的に実施され、住民参加型の市民に親しまれる公園の運営が図られている。自主事業の講習会は毎回定員に達し好評を得ていたが、令和2年度に続き新型コロナウイルス感染防止のため多くの事業を中止せざるを得ない状況にあった。						
利用者評価	3	6										
事業収支	3	12										
管理運営全般	3	12										
危機管理体制	3	12										
地域連携	3	6										
						次年度の目標・取組み等						
						基本協定において「公園利用者のサービスの維持及び向上に努めなければならない」とされていることから、利用者からの意見等を把握するための対応を講じていただきたい。 各公園において利用者からの意見・要望等を適時把握することで、より一層の利用者満足につながる日常管理や独自事業を展開できるのではないかと考える。						
						指定管理者自己評価 C						

施設概要				事業収支(単位:円)			施設利用状況						
施設名	篠ノ井中央公園、茶臼山自然植物園、茶臼山公園(植物園口駐車場)			項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比	
	施設数	3	利用料金/代行制										
指定管理者	一般財団法人ながの緑育協会			市決算額	歳出	47,460,000	篠ノ井中央公園	人	63,990	58,952	52,197	59,034	113%
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日(5年間)				歳入	0	茶臼山自然植物園	人	19,302	25,526	24,592	24,281	99%
実施事業概要	管理棟、トイレ棟、遊具、四阿、駐車場、施設及び設備の維持管理に関する業務及び市が必要と認める業務			令和3年度指定管理者収支	実支出額	47,460,000	利用者評価						
					前年度実支出額	47,460,000							
					前年度からの実支出増減額	0							
					支出	48,618,105	(1) 良好とする評価 【都市公園利用アンケート調査】「この公園を選んだ理由」(複数回答可):近い29件、きれい19件、緑が多い23件、広い17件、犬の散歩ができる18件、ベンチでゆっくりできる11件、安全10件「この公園を利用している総合的な満足度」:満足31件、やや満足19件、普通8件「この公園の管理について気付いたこと」:特に不満はない51件・いつもきれいに手入れされていて、気持ちがいい4件・その他の意見:草木のプレートが嬉しい・もっとPRしてほしい。 【各種講習会、園芸教室等の参加者アンケート】・毎回、満足度の高さが伺える感想だった。また、今後開催を希望する要望等も多く寄せられ、花と緑への関心度の高さが感じられた。						
					収入	49,129,944	(2) 苦情・改善等の要望事項 【都市公園利用アンケート調査】・トイレが汚れていた3件・犬の散歩をする人にマナーを守ってほしい2件・その他の意見:ふわふわドームを再開してほしい・日影がもっとほしい・ドックランがほしい・他市のような大きな遊具がほしい・散歩コースにベンチがほしい・自転車が危ない 【長野市のホームページ等で寄せられた意見、要望等】・篠ノ井中央公園のふわふわドームはいつから利用できるのか。・篠ノ井中央公園のウォーキングコースの距離表示が破損している。・茶臼山自然植物園のアスレチック遊具がたくさん壊れているので、早く修理してほしい。						
自主事業支出	1,126,229	次年度の目標・取組み等											
自主事業収入	1,171,620												
損益	557,230												
担当課	公園緑地課			昨年度実績	▲151,261								
評価区分	評価	点数	総合評価(100点満点)		68								
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	レクリエーション型		評価理由							
施設の有効活用	4	16				・令和3年度においても公園緑地の管理とともに、緑育ボランティアの活動をはじめ、講習会等の開催及び、施設の資源を活用した効率的な取り組みの成果が見られたことから、「施設の有効活用」を「4」とした。 ・令和2年度から管理担当職員が削減となったことにより、各作業において人員不足の課題はあるが、施設や遊具等の異常には早期発見、初期対応に努め、効率的な維持管理を行った。篠ノ井中央公園で実施した「都市公園利用アンケート調査」において、当該公園の管理についての設問や利用満足度を問う設問に対し、全体的に高評価の回答であったことを考慮し、「利用者評価」を「4」とした。							
利用者評価	4	16											
事業収支	3	12											
管理運営全般	3	6											
危機管理体制	3	6											
地域連携	3	6											
						次年度の目標・取組み等							
						・令和2年度からの職員削減による課題解決のため、指定管理者の業務量と職員配置の見直しを行う必要がある。茶臼山自然植物園においては、重点的に維持管理を行う範囲を見直し、負担軽減を図りながら、これまでに展開してきた事業や取り組みの水準を維持し、更に効率化を図る提案を求める。 ・次年度も緑育ボランティアの活動をはじめ、園内の花壇や植栽を活用した実践形式の講習会等の開催、施設の維持管理と緑育活動を一体的に行う公園の管理、運営を目指す。また、篠ノ井中央公園のコミュニティーガーデン事業の推進を更に進め、市民参加による花壇管理の実現に繋げていく。 ・引き続きインターネットやメディアを活用し、施設の情報発信、緑育活動のPRを行い、更なる(一財)ながの緑育協会の発展と知名度の向上を図る。							
						指定管理者自己評価 B							



施設概要				事業収支(単位:円)			施設利用状況						
施設名	茶臼山公園(植物園口駐車場を除く)、茶臼山動物園城山分園、茶臼山自然植物園(恐龍公園)、茶臼山マレットゴルフ場			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比
	施設数	4	利用料金/代行制 一部利用料金制		歳出	403,108,540	茶臼山動物園入園者数	人	221,720	201,444	171,062	210,962	123%
指定管理者	一般社団法人長野市開発公社				歳入	474,552	城山分園入園者数	人	268,749	256,535	169,029	237,941	141%
指定期間	令和3年4月1日~令和8年3月31日(5年間)				実支出額	402,633,988	茶臼山マレットゴルフ場利用者数	人	4,651	4,457	4,611	5,348	116%
実施事業概要	・動物の飼育、展示、イベント、調査研究 ・遊具の利用 ・売店の運営(食料品、玩具等の販売)、自動販売機(飲料)の設置 ・施設の維持管理及び用具の貸出				前年度実支出額	396,852,055	<b>利用者評価</b> (1) 良好とする評価 【茶臼山】サマーナイトZOOのイルミネーションが凝っていて良い。夜行性の動物が活発に動いているところが観察出来て良い。様々なアイデアで展示をしていて良い。珍しい動物を見ることが出来て良い。 【城山】これからも長く愛されると思う。入園料無料は魅力的。親善大使に会えてよかった。 【マレット】きれいに整備されていて気持ち良い。眺めが良い。受付の方が親切。 (2) 苦情・改善等の要望事項 【茶臼山】サマーナイトZOO期間のイベントが少なくて残念だった。 【城山】遊具が古く安全かどうか不安。 【マレット】雪がなければ12月まで営業してほしい。						
					前年度からの実支出増減額	5,781,933							
				支出	493,522,073								
				収入	493,447,297								
				自主事業支出	32,444,192								
				自主事業収入	38,054,537								
損益	5,535,569												
担当課	公園緑地課 スポーツ課			昨年度実績	1,082,343								
評価区分	評価	点数	総合評価(100点満点)		68								
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	レクリエーション型		評価理由							
施設の有効活用	4	16				<b>【動物園】</b> ・新型コロナウイルス感染防止対策を徹底しながらイベント開催を行い、ホームページ・SNS・取材受付などによる情報発信をして前年から大幅に茶臼山・城山両動物園の来園者増加を図れたことから、「施設の有効活用」は4とした。 ・新型コロナ下でも過去最高の利用料金収入を計上して指定事業の収支マイナスを最小限に抑えた上で、自主事業において城山動物園60周年記念イベントなどでのグッズやニーズに応じた商品を販売してトータルでの収支を計画より大幅に黒字化できたことから「事業収支」は4とした。							
利用者評価	3	12											
事業収支	4	16											
管理運営全般	3	6											
危機管理体制	3	6											
地域連携	3	6											
											次年度の目標・取組み等	【施設共通】新型コロナウイルス感染状況の動向を踏まえ、安全対策を継続しながらイベント等を実施すること。 【茶臼山】施設再整備を行う中で安全管理や新型コロナウイルス対策に努めながらアムールやチンパンジーなど希少な動物の充実を図り、来園者の増加に向けて積極的な広報活動に取り組み、令和5年度の開園40周年の節目を盛り上げること。 【城山】令和3年度の開園60周年事業で好評だった取り組みを検証し、継続して誘客に取り組むこと。 【マレット】引き続き利用者増加に向けて取り組むこと。	
					指定管理者自己評価	C							

施設概要				事業収支(単位:円)			施設利用状況						
施設名	権堂イーストプラザ市民交流センター			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比
	施設数	1	利用料金/代行制 一部利用料金制		歳出	16,354,850	コミュニティルーム1	人	5,473	5,390	2,492	3,302	133%
指定管理者	株式会社まちづくり長野				歳入	951,260	コミュニティルーム2	人	6,730	6,746	2,142	3,495	163%
指定期間	平成29年4月1日~令和4年3月31日(5年間)				実支出額	15,403,590	多目的スペース	人	58,540	57,184	37,523	34,680	92%
実施事業概要	・センターの利用の許可に関する業務 ・センターの施設及び設備の維持管理に関する業務 ・センターの効用を増加させる自主事業に関する業務				前年度実支出額	15,845,948	市民交流広場	件	629	374	478	511	107%
					前年度からの実支出増減額	▲442,358	<b>利用者評価</b> (1) 良好とする評価 ・たいへんきれいな会場ですばらしいです。・とても丁寧に対応して頂きました。ありがとうございました。 ・顧客満足度の高い対応にて極めて満足致しました。・入室時Wi-Fi具合悪かったですが、素早く対応ありがとうございました。 ・急なお願いにも気持ちよくご対応いただき助かりました。ありがとうございました。 ・今日は気持ちよく利用させていただきありがとうございました。 (他多数・いずれも利用者アンケートによる原文のまま) (2) 苦情・改善等の要望事項 ・施設衛生面についてのご意見(2件) ・備品・設備・サービスの追加要望(2件) ・備品・設備の不具合報告(1件) ・利用者のマナーに関する要望(1件) ※施設衛生面についてのご意見1件と重複 ・スタッフの対応に関する要望(2件) ・その他(2件)						
				支出	16,126,476								
				収入	14,640,463								
				自主事業支出	103,152								
				自主事業収入	211,150								
損益	▲1,378,015												
担当課	市街地整備課			昨年度実績	▲127,116								
評価区分	評価	点数	総合評価(100点満点)		64								
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	施設貸出2型		評価理由							
施設の有効活用	3	12				・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による影響から、施設の利用者数及び稼働率が減少し、中止となった自主事業もあったが、感染症対策を講じた施設運営と自主事業の開催により、施設の役割を果たせたことから「施設の有効活用」は「3」とした。 ・施設の美化、キッズスペースの充実、SNSを通じた情報発信等、利用者ニーズに合わせた施設づくりを行っており、利用者アンケート等による施設満足度が高いことから「利用者評価」は「4」とした。 ・地元地区のイベントとの協働や地元店主を講師とした自主事業の開催等、施設の立地条件に対応した地域連携の企画運営を行っていることから「地域連携」は「4」とした。							
利用者評価	4	8											
事業収支	3	6											
管理運営全般	3	12											
危機管理体制	3	12											
地域連携	4	8											
											次年度の目標・取組み等	・施設稼働率の向上。 ・新しい生活様式(WITHコロナ)を取り入れた感染症対策。 ・幅広い年齢層が参加できる新規自主事業の開催。 ・地域と連携した新規事業の開催。	
					指定管理者自己評価	C							



施設概要				事業収支(単位:円)		施設利用状況							
施設名	少年科学センター			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比
	施設数	1	利用料金/代行制		一部利用料金制	歳出	34,281,663	幼児	人	32,527	27,772	11,803	16,594
指定管理者	株式会社オーエンス				歳入	165,971	小・中学生	人	27,194	25,344	9,492	14,845	156%
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日(5年間)				実支出額	34,115,692	高校生	人	965	997	505	825	163%
実施事業概要	・センターの入館の受付等に関する業務 ・センターの施設及び設備の維持管理に関する業務 ・センターの効用を増加させる自主事業に関する業務				前年度実支出額	34,150,267	一般	人	48,996	44,960	18,682	29,634	159%
					前年度からの実支出増減額	▲ 34,575	計	人	109,682	99,073	40,482	61,898	153%
				支出	37,627,160	利用者評価							
				収入	39,816,579	(1) 良好とする評価							
				自主事業支出	566,112	・科学センターでいろいろあそびたいけんしたりして、楽しかったです。あたらしくなっても行きたいです。 ・36年間、お疲れ様でした！！ありがとう。 ・こどものころ来たこの場所へ、またこどもと来てたのしかった！ ・少年時代を思い出し、思わず涙が出た。大人になって忘れていた小学生の頃を思い出した。新しく生まれ変わっても子供に夢を与える館に生まれ変わって下さい。 ・2年後を楽しみに待っています。							
自主事業収入	990,688	(2) 苦情・改善等の要望事項											
損益	2,613,995												
昨年度実績	0												
担当課	家庭・地域学びの課												
評価区分	評価	点数	総合評価(100点満点)		68								
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	企画型	評価理由								
施設の有効活用	4	16			「2 施設の有効活用」について、新型コロナウイルスの影響もあり大幅に落ち込んでいた前年度に比べ、今年度は1.5倍の利用者数となった。閉館前の市民の思い出作りを目的としたファイナルイベントなどの追加事業の実施や、それに伴う積極的な広報活動による結果であるため、評価を4とした。 「3 利用者評価」について、例年実施していた利用者満足度調査の実施がなかったが、閉館となる施設に向けたメッセージの受付をした結果、多くの感謝の言葉や思い出が寄せられ、良い評価を得ていることが分かった。また、その内容から子どもの頃に施設を利用していた親の世代も閉館前を機に施設を訪れており、事業計画のとおり市民の思い出に残る運営ができていくことが分かるため、評価を4とした。								
利用者評価	4	16											
事業収支	3	6											
管理運営全般	3	12											
危機管理体制	3	6											
地域連携	3	6											
											次年度の目標・取組み等		
				閉館後リニューアルに伴い、令和4年度より公園緑地課へ所管変更									
				指定管理者自己評価									
				B									

施設概要				事業収支(単位:円)		施設利用状況							
施設名	青少年錬成センター			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比
	施設数	1	利用料金/代行制		一部利用料金制	歳出	20,645,855	幼児	人	520	494	144	24
指定管理者	株式会社オーエンス				歳入	15,550	小学生	人	5,696	4,065	970	621	64%
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日(5年間)				実支出額	20,630,305	中学生	人	439	674	122	80	66%
実施事業概要	・センターの受付予約等に関する業務 ・センターの施設及び設備の維持管理に関する業務 ・センターの効用を増加させる自主事業に関する業務(企画事業)				前年度実支出額	20,147,643	高校生	人	1,490	928	55	63	115%
					前年度からの実支出増減額	482,662	一般・引率	人	8,605	6,003	1,283	1,039	81%
				支出	21,150,428	利用者評価							
				収入	21,291,295	(1) 良好とする評価							
				自主事業支出	276,400	職員の対応が良かった。							
自主事業収入	347,785	(2) 苦情・改善等の要望事項											
損益	212,252	暑くて寝れなかった。 スリッパが古い。											
昨年度実績	▲ 133,167												
担当課	家庭・地域学びの課												
評価区分	評価	点数	総合評価(100点満点)		62								
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	企画型	評価理由								
施設の有効活用	3	12			「4 事業収支」について、人件費や事業費、修繕費等の支出項目の経費削減を実施し、年度計画額と比較して約11,000千円の支出削減に努めた。以上の理由から、評価を4とした。								
利用者評価	3	12											
事業収支	4	8											
管理運営全般	3	12											
危機管理体制	3	6											
地域連携	3	6											
											次年度の目標・取組み等		
				新型コロナウイルス感染症の予防を徹底しつつ、新たな企画を検討するなどして利用者の確保に努める。									
				指定管理者自己評価									
				C									



施設概要				事業収支(単位:円)		施設利用状況								
施設名	芋井公民館			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比	
	施設数	1	利用料金/代行制		一部利用料金制	歳出								10,028,170
指定管理者	芋井地区住民自治協議会				歳入	0	利用率	%	6	6	5	3	72%	
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日(5年間)				実支出額	10,028,170								
実施事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種講座の実施</li> <li>講演会</li> <li>展示会の開催</li> <li>図書等を備えその利用を図る</li> <li>貸館事業</li> </ul>				令和3年度指定管理者収支	支出	10,044,240	利用者評価						
						収入	9,939,677	(1) 良好とする評価						
				自主事業支出		0	「味噌づくり」芋井産の大豆2種をブレンドして使い味噌づくりを体験した。受講人数を制限しての開催だったが、申込者が多く2回開催した。味噌作りは「自宅では大変なため公民館ですべて有難い」「市販のとは味が全然違う」「出来上がりが楽しみ」と好評であった。「漬物講座」一度に大量に取れる夏野菜などの消費方法や保存方法を知りたいという住民の要望から実施。野菜を無駄にせず長い間楽しめたと好評だった。							
				自主事業収入		0	「ホウキづくり」地元で栽培されているコキアで作成。コロナ禍で中止される講座が多く残念という声が多いため、対策を取り開催し喜ばれた。昨年からのリピーターや自宅でも育てる種を持ち帰る参加者もおり好評だった。							
				損益		▲104,563	(2) 苦情・改善等の要望事項							
担当課	家庭・地域学びの課			昨年度実績	178,705	A.年度末に予定していた講座が、まん延防止重点措置により開催中止となり残念だという声が聞かれた。 B.2階ホールのカメムシ駆除の要望が多かった。								
評価区分	評価	点数	総合評価(100点満点)		66	評価理由								
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	企画型										
施設の有効活用	3	12				・施設利用者は、1,077人で令和2年度1,474人と比較すると73.0%に減少しているが、新型コロナウイルス感染拡大防止対策による休館と講座等の縮小によるもので、適正に運営されていた。 【利用者評価を4とした理由】 ・講座終了後のアンケートでは、満足・やや満足で100%の回答を得ていること。講座の申し込みをEメールでも受付できるようにし、受講者の利便性を図っていること。利用者が気軽に要望を伝えやすい関係性を築き、利用者の要望を講座内容や運営に反映したことを評価した。 【地域連携を4とした理由】 ・芋井の歴史を学ぶ会との共同事業で、公民館に保管されていた昭和40年代の小学生の書いた芋井地区の絵を活用し、「芋井の郷土史かるた」を作成した。読み札を新たに作成することで地域の歴史の学びに繋がり、完成記念カルタ大会を開催し地域住民や小学生が参加し交流が図られたことを評価した。								
利用者評価	4	16												
事業収支	3	6												
管理運営全般	3	12												
危機管理体制	3	6												
地域連携	4	8												
次年度の目標・取組み等												指定管理者自己評価		
<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底し、引き続き利用者が安心して利用できる施設を目指す。</li> <li>ホームページや地区回覧等、さまざまな情報発信を行い、施設の魅力や講座をPRし、利用者の増加を目指す。</li> <li>住民自治協議会や小中学校をはじめとする教育機関、地域の事業者と連携した事業の実施を目指す。</li> </ul>						C								

施設概要				事業収支(単位:円)		施設利用状況							
施設名	信更公民館			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比
	施設数	1	利用料金/代行制		一部利用料金制	歳出							
指定管理者	信更地区住民自治協議会				歳入	0	利用率	%	14	11	6	6	98%
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日(5年間)				実支出額	12,345,940	分室利用者数	人	902	902	24	81	338%
実施事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種講座の実施</li> <li>講演会</li> <li>展示会の開催</li> <li>図書等を備えその利用を図る</li> <li>貸館事業</li> </ul>				令和3年度指定管理者収支	支出	12,531,190	利用者評価					
						収入	12,271,241	(1) 良好とする評価					
				自主事業支出		0	「チーズ料理とチーズのお話」地域に移住してきた方を講師とした今までに無い内容の講座。温かいうちに試食できる講座の進め方を工夫して開催した。普段なじみのない様々なチーズを見たり調理法を教わり、興味深い内容だったことや地域の人材への関心が高まったと好評であった。「菊の学園」地域に在住している方を講師とし、信更小学校の音楽会に飾る菊を児童が育てる小学校と公民館の連携事業。地元の方と児童が菊をとおして交流し、花が咲いた時の喜びを一緒に味わうことができたことと好評であった。						
				自主事業収入		0	「ふるさとウォーキング」地域の名所旧跡を小学校全校児童と巡る。児童と地域住民が混合でグループを作りウォーキング、一緒にお弁当を食べるなど交流を深めた。互いに元気をもらったと好評であった。						
				損益		▲259,949	(2) 苦情・改善等の要望事項						
担当課	家庭・地域学びの課			昨年度実績	612,313	A.利用する講座が多く、大会議室を仕切り事前に暖房も入れ暖めて講座を開催したが、受講生から寒いと言われた。 B.コロナ禍で初めての料理教室試食時に黙食としたところ、シーンとして寂しかったので音楽でも流した方が良いのではと提案があった。							
評価区分	評価	点数	総合評価(100点満点)		66	評価理由							
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	企画型									
施設の有効活用	3	12				・施設利用者は、2,413人で令和2年度2,545人と比較すると94.8%に減少しているが、新型コロナウイルス感染拡大防止対策による休館と講座等の縮小によるもので、適正に運営されていた。 【利用者評価を4とした理由】 ・新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、館内の清掃を念入りに行い利用者から喜ばれていること。中山間地と高齢化のため公民館への交通手段が無いという実情に対し、他の行事や会議などの日に合わせて講座を開催することで改善を図ったことを評価した。 【地域連携を4とした理由】 ・地元小学校と連携した講座や親子で参加できる講座を実施した。 ・「星を観る会」、「ホテル観賞会」など、地域資源を活用した講座(事業)を実施した。 ・信更町への移住者の経験とスキルを活かしたチーズ料理や色鉛筆画講座を新たに実施し、講師と地域住民とを繋げた。また、地元の講師、地元の材料の活用が多かった。 ・地域の世代間交流や地域を知る講座を企画、実施し多くの講座で好評を得たことを評価した。							
利用者評価	4	16											
事業収支	3	6											
管理運営全般	3	12											
危機管理体制	3	6											
地域連携	4	8											
次年度の目標・取組み等												指定管理者自己評価	
<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底し、引き続き利用者が安心して利用できる施設を目指す。</li> <li>ホームページや地区回覧等、さまざまな情報発信を行い、施設の魅力や講座をPRし、利用者の増加を目指す。</li> <li>住民自治協議会や小中学校をはじめとする教育機関、地域の事業者と連携した事業の実施を目指す。</li> </ul>						C							



施設概要				事業収支(単位:円)			施設利用状況						
施設名	更北公民館、分館(稲里、小島田、真島)			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比
	施設数	4	利用料金/代行制 一部利用料金制		歳出	24,208,799	利用者数	人	54,637	50,729	26,269	26,165	100%
指定管理者	更北地区住民自治協議会				歳入	494,018	利用率	%	35	33	21	21	103%
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日(5年間)				実支出額	23,714,781	分館(3館)利用者数	人	31,915	30,197	18,222	16,851	92%
実施事業概要	・成人学校の開設 ・各種講座の実施 ・講演会 ・展示会の開催 ・図書等を備えその利用を図る ・貸館事業				前年度実支出額	24,484,264	分館(3館)利用率	%	20	20	15	15	98%
					前年度からの実支出増減額	▲769,483	利用者評価						
				支出	26,190,417	(1) 良好とする評価							
				収入	24,923,298	「作新LINE講座」職員が講師となり、個人の質問を丁寧に解説し、特殊詐欺の注意喚起をした。一般的な使い方から応用まで説明がありステップアップできたこと好評であった。 「大人の社会見学」環境エネルギーセンター等へ行き、環境への配慮・エネルギー有効活用などを学んだ。家族や身近な人に分別の大切さや学んだことを伝えようと思った、廃棄物になる前に自分たちができることをしようと思ったこと好評であった。 延期になっていた令和2年度の成人式をライブ配信で行い、成人式後にホスト役の新成人を募りオンライン同窓会を開いた。成人式も何も行われなかったが当たり前の中、ここまでできて本当にありがたいと感謝された。							
				自主事業支出	0	(2) 苦情・改善等の要望事項							
				自主事業収入	0	なし							
損益	▲1,267,119	なし											
昨年度実績	1,300,753												
担当課	家庭・地域学びの課			総合評価(100点満点)			66						
評価区分	評価	点数	施設分類	企画型	評価理由								
指定管理者の健全性	3	6	施設利用者は、26,165人で令和2年度26,269人と比較するとほぼ同程度であるが、コロナ禍以前よりは減少している。新型コロナウイルス感染拡大防止対策による休館と講座等の縮小によるもので、適正に運営されていた。										
施設の有効活用	3	12	【利用者評価を4とした理由】 YouTubeチャンネルを利用して広く講座の様子を紹介し広報に努めたことを評価した。また、コロナ禍で延期となっていた成人式をオンラインを活用して実施し、オンライン同窓会を企画して喜ばれたことを評価した。										
利用者評価	4	16	【地域連携を4とした理由】 更北地区にあるホワイトリンクを拠点とする信州プレイブウォーリアーズに関する講座を開催したこと、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、発表の機会が失われた子供たちの書道展等や地域サークルの展示及びギャラリートークを公民館のロビーで開催するなど地域の活動の場を提供したことを評価した。										
事業収支	3	6	次年度の目標・取組み等										
管理運営全般	3	12	・新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底し、引き続き利用者が安心して利用できる施設を目指す。 ・ホームページや地区回覧等、さまざまな情報発信を行い、施設の魅力や講座をPRし、利用者の増加を目指す。 ・住民自治協議会や小中学校をはじめとする教育機関、地域の事業者と連携した事業の実施を目指す。										
危機管理体制	3	6	指定管理者自己評価										
地域連携	4	8	C										

施設概要				事業収支(単位:円)			施設利用状況						
施設名	若槻公民館			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比
	施設数	1	利用料金/代行制 一部利用料金制		歳出	16,863,000	利用者数	人	49,718	32,202	19,168	16,489	86%
指定管理者	若槻地区住民自治協議会「コミュニティわかつき」				歳入	6,000	利用率	%	45	43	27	35	129%
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日(5年間)				実支出額	16,857,000	利用者評価						
実施事業概要	・成人学校の開設 ・各種講座の実施 ・講演会 ・展示会の開催 ・図書等を備えその利用を図る ・貸館事業				前年度実支出額	16,532,000	(1) 良好とする評価						
					前年度からの実支出増減額	325,000	「初めてのバドミントン講座」今年初めて開催した講座。人気がありキャンセル待ちとなったため2期開講した。講師の指導方針が良く、楽しく上達できたこと好評であった。 「終活講座」終末期に向けて様々な事例を基に参加者が知りたいことに的を絞った講義。それぞれの家庭の事情に応じた質問にも丁寧に答えてもらったこと好評だった。 職員の対応について、職員が親切、雰囲気が良い、温かい心遣いでとても気持ちが良い、コロナ対策(除菌清掃)を丁寧にしている安心して利用できること好評だった。						
				支出	15,888,436	(2) 苦情・改善等の要望事項							
				収入	15,899,128	A. 新型コロナウイルス感染防止のため文化祭が中止となってしまったが、文化祭をやって欲しい。 B. 成人学校の開始時間を午前10時からに戻して欲しい。 C. 中会議室の照明が暗い。 D. トイレが2階にあると良い。エレベーターを設置してほしい							
				自主事業支出	0	次年度の目標・取組み等							
				自主事業収入	0	・新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底し、引き続き利用者が安心して利用できる施設を目指す。 ・ホームページや地区回覧等、さまざまな情報発信を行い、施設の魅力や講座をPRし、利用者の増加を目指す。 ・住民自治協議会や小中学校をはじめとする教育機関、地域の事業者と連携した事業の実施を目指す。							
損益	10,692	指定管理者自己評価											
昨年度実績	▲702,612	C											
担当課	家庭・地域学びの課			総合評価(100点満点)			66						
評価区分	評価	点数	施設分類	企画型	評価理由								
指定管理者の健全性	3	6	施設利用者は、16,489人で令和2年度19,168人と比較すると86.0%に減少しているが、新型コロナウイルス感染拡大防止対策による休館と講座等の縮小によるもので、適正に運営されていた。										
施設の有効活用	3	12	【利用者評価を4とした理由】 ・利用者からの要望を講座に反映したこと、職員の親切で親身な対応について利用者から好評を得ている。 ・施設内の備品を整理点検し、不具合や危険性のある椅子等の備品を買い替え、利便性と安全性を高めたことを評価した。										
利用者評価	4	16	【地域連携を4にした理由】 ・住自協各部会と連携したフレイル対策や防災講座を開催したこと、若槻郷土史研究会と連携した古文書読み解き講座を開催したこと、地元講師の活用が多いことを評価した。										
事業収支	3	6	次年度の目標・取組み等										
管理運営全般	3	12	・新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底し、引き続き利用者が安心して利用できる施設を目指す。 ・ホームページや地区回覧等、さまざまな情報発信を行い、施設の魅力や講座をPRし、利用者の増加を目指す。 ・住民自治協議会や小中学校をはじめとする教育機関、地域の事業者と連携した事業の実施を目指す。										
危機管理体制	3	6	指定管理者自己評価										
地域連携	4	8	C										



施設概要				事業収支(単位:円)			施設利用状況						
施設名	川中島町公民館、分館(川中島、中津、御厨)			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比
	施設数	4	利用料金/代行制 一部利用料金制		歳出	20,043,671	利用者数	人	34,624	35,236	17,393	28,103	162%
指定管理者	川中島町住民自治協議会				歳入	876,557	利用率	%	31	34	24	24	103%
指定期間	令和2年4月1日~令和7年3月31日(5年間)				実支出額	19,167,114	分館(3館)利用者数	人	34,454	32,053	11,481	9,787	85%
実施事業概要	・成人学校の開設 ・各種講座の実施 ・講演会 ・展示会の開催 ・図書等を備えその利用を図る ・貸館事業				前年度実支出額	19,100,588	分館(3館)利用率	%	18	20	9	9	97%
					前年度からの実支出増減額	66,526	利用者評価						
				支出	21,456,736	(1) 良好とする評価							
				収入	21,541,091	「腹話術とゴスペルコンサート」クリスマスコンサートに寄せて年の瀬に向けた交通安全、詐欺防止対策の強化を学んだ。タイムリーな内容と、地元の出演者が多くて好評であった。 「川中島地区の防災」台風、洪水災害や地震など非常事態に備えるための比較的安心な町の防災についての学び。住自協と連携し、令和元年台風19号災害の現状から川中島地区の実情を知ることが出来た。 館内外の環境整備が整って良い。図書館スペースがリラックスできる。館内の展示物やギャラリーのレイアウトが新鮮で工夫されていると好評であった。							
				自主事業支出	0	(2) 苦情・改善等の要望事項							
自主事業収入	0	・社交ダンスの抽選の仕方について。会場を取るために団体名を変えてまで抽選に臨んでいる。											
損益	84,355												
昨年度実績	656,886												
担当課	家庭・地域学びの課												
評価区分	評価	点数	総合評価(100点満点)			66							
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	企画型		評価理由							
施設の有効活用	3	12				施設利用者は、28,103人で令和2年度17,393人と比較すると161.5%に増加しているが、コロナ禍以前よりは減少している。新型コロナウイルス感染拡大防止対策による休館と講座等の縮小によるもので、適正に運営されていた。 【利用者評価を4とした理由】 コロナ感染防止対策として、館内の環境整備を行い、申し込みを電話受付に安心して利用できるようにしたこと。職員の対応や声かけについて利用者からの評価が良いこと。利用方法、コロナ対策への不満について、利用者の理解を得るため丁寧な説明を行ったことを評価した。 【地域連携を4とした理由】 住自協と連携し、住自協の重点項目である防災と福祉について講座を開催した。住自協の地域振興部と連携し、桃を活用した地ビール作成に協力した。地元講師や人材を活用し地域へ関心を高め集客につなげていること、地元の希望者に依頼しギャラリー展示(作品展)を行ったことを評価した。							
利用者評価	4	16											
事業収支	3	6											
管理運営全般	3	12											
危機管理体制	3	6											
地域連携	4	8											
						次年度の目標・取組み等							
						・新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底し、引き続き利用者が安心して利用できる施設を目指す。 ・ホームページや地区回覧等、さまざまな情報発信を行い、施設の魅力や講座をPRし、利用者の増加を目指す。 ・住民自治協議会や小中学校をはじめとする教育機関、地域の事業者と連携した事業の実施を目指す。							
						指定管理者自己評価 C							

施設概要				事業収支(単位:円)			施設利用状況						
施設名	安茂里公民館			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比
	施設数	1	利用料金/代行制 一部利用料金制		歳出	18,406,518	利用者数	人	50,011	45,668	21,398	21,205	99%
指定管理者	安茂里地区住民自治協議会				歳入	1,311,998	利用率	%	58	58	41	39	94%
指定期間	令和2年4月1日~令和7年3月31日(5年間)				実支出額	17,094,520	分室利用者数	人	4,482	4,073	2,253	2,072	92%
実施事業概要	・成人学校の開設 ・各種講座の実施 ・講演会 ・展示会の開催 ・図書等を備えその利用を図る ・貸館事業				前年度実支出額	17,996,420	分室利用率	%	43	37	28	27	98%
					前年度からの実支出増減額	▲901,900	利用者評価						
				支出	18,309,785	(1) 良好とする評価							
				収入	19,051,188	「ブラアモリ」〜ふるさと再発見〜歩いて地域の魅力を再発見し、郷土愛を育む講座。大町街道という旧道について歩いて学び、地元とは言い知らないことばかりで奥の深さに驚いたと好評であった。 「夏休みキッズスクール」夏休み中の小学生対象のマジック講座とスイーツデコ講座。親子や友達同士で工夫しながら楽しめたの好評だった。 「アンチエイジング講座」マスクをしたままできるアイメイク講座。講師の話が面白く、パーソナルカラー診断がカラー選びの参考になったと好評を得た。 暗く、入りづらかった図書室の改装をし、利用しやすくなったと好評であった。							
				自主事業支出	0	(2) 苦情・改善等の要望事項							
自主事業収入	0	A.夏休みキッズスクールのマジック講座で内容がわからなかったという意見があった。 B.スリッパが脱げやすく階段の上り下りが大変という声がある。											
損益	741,403												
昨年度実績	518,389												
担当課	家庭・地域学びの課												
評価区分	評価	点数	総合評価(100点満点)			66							
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	企画型		評価理由							
施設の有効活用	3	12				施設利用者は、21,205人で令和2年度21,398人と比較すると99.0%に減少しているが、新型コロナウイルス感染拡大防止対策による休館と講座等の縮小によるもので、適正に運営されていた。 【利用者評価を4とした理由】 「親子で学ぶ講座をはじめ、文学や歴史を学ぶ講座、歌を歌う講座等を開催し受講者から高い評価を得ていること、図書館の改装をアイデアや工夫して行い、貸出し冊数が倍増したことなど、施設の有効利用を図り利用者に好評を得ていることを評価した。 【地域連携を4とした理由】 地元企業との連携を図り、地元の企業を地域の方に知ってもらう講座を継続的に実施し、企業及び参加者から好評を得ていること、住民自治協議会の教育文化部と連携し地域で悩みを持っている方を対象とした「お悩み個別相談会」を開催し喜ばれていることを評価した。							
利用者評価	4	16											
事業収支	3	6											
管理運営全般	3	12											
危機管理体制	3	6											
地域連携	4	8											
						次年度の目標・取組み等							
						・新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底し、引き続き利用者が安心して利用できる施設を目指す。 ・ホームページや地区回覧等、さまざまな情報発信を行い、施設の魅力や講座をPRし、利用者の増加を目指す。 ・住民自治協議会や小中学校をはじめとする教育機関、地域の事業者と連携した事業の実施を目指す。							
						指定管理者自己評価 C							



施設概要				事業収支(単位:円)			施設利用状況					
施設名	施設数	利用料金/代行制	一部利用料金制	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比
指定管理者	芹田地区住民自治協議会			歳入	2,269,884	利用率	%	27	36	21	23	109%
指定期間	令和3年4月1日~令和8年3月31日(5年間)			実支出額	18,472,120							
実施事業概要	・成人学校の開設 ・各種講座の実施 ・講演会 ・展示会の開催 ・図書等を備えその利用を図る ・貸館事業			前年度実支出額	18,156,140							
				前年度からの実支出増減額	315,980							
				支出	17,873,125	利用者評価						
				収入	20,625,841	(1) 良好とする評価						
				自主事業支出	0	「正しいラジオ体操」ラジオ体操の基本を学び、日頃の健康維持に役立つと参加者の満足度が100%だった。 「夏休みこども陶芸教室」夏休みの小学生などを対象に陶芸の実践体験。ねんど工作が楽しく完成した喜びを味わえたと好評だった。 「コットンパールアクセサリー」手のかかる制作だが、先生の丁寧な指導により豪華な作品が完成したと好評だった。 玄関前に寄せ植えサークルによる寄せ植えを、図書室前に季節感のある人形を飾り好評であった。						
自主事業収入	0	(2) 苦情・改善等の要望事項										
損益	2,752,716	A. 講座チラシの広報内容と講座の内容に齟齬があると苦情があった。 B. 冬季の期間、空調の暖房を起動しても準備中と表示されなかなか始動しない。 C. 利用頻度の高いサークル団体の皆様と親密性が高まる傾向にある。										
昨年度実績	2,319,386											
担当課	家庭・地域学びの課			総合評価(100点満点)			66					
評価区分	評価	点数	施設分類	企画型	評価理由							
指定管理者の健全性	3	6	施設の有効活用	3	12	施設利用者は、20,347人で令和2年度17,973人と比較すると113%に増加しているが、コロナ禍以前よりは減少している。新型コロナウイルス感染拡大防止対策による休館と講座等の縮小によるもので、適正に運営されていた。 【利用者評価を4とした理由】 新型コロナウイルス感染拡大防止対策のための消毒等について、利用者の協力を得ながら実施したこと。 駐車場の出入口を分け、利便性と安全性を高めたこと、団体登録の説明会を簡略化するため申請書類をHPからダウンロードし事前記入とすることで利用者の便宜を図ったこと、など、利用者・管理者双方の負担軽減を図っていること。 チラシにQRコードを掲載し、芹田公民館のホームページにアクセスしやすくなるなど情報発信を行い、講座等の周知を広く図ったこと。ホームページを適時更新し利用者から評価を得ていることを評価した。 【地域連携】を「4」とした理由 ・住民自治協議会や地域との連携事業や講座を開催していること ・講座講師を地元の方に依頼し、受講生の増加や経費の削減を図ったこと、を評価した。						
利用者の評価	4	16	事業収支	3	6	次年度の目標・取組み等						
事業収支	3	6	管理運営全般	3	12	・新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底し、引き続き利用者が安心して利用できる施設を目指す。 ・ホームページや地区回覧等、さまざまな情報発信を行い、施設の魅力や講座をPRし、利用者の増加を目指す。 ・住民自治協議会や小中学校をはじめとする教育機関、地域の事業者と連携した事業の実施を目指す。						
管理運営全般	3	12	危機管理体制	3	6	指定管理者自己評価						
危機管理体制	3	6	地域連携	4	8	C						
地域連携	4	8										

施設概要				事業収支(単位:円)			施設利用状況					
施設名	施設数	利用料金/代行制	一部利用料金制	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比
指定管理者	篠ノ井地区住民自治協議会			歳入	3,770,918	交流センター利用率	%		37	27	32	117%
指定期間	平成31年4月1日~令和4年3月31日(3年間)			実支出額	42,494,651	交流センター分館利用者数	人		35,862	19,852	18,746	94%
実施事業概要	【交流センター】:施設の利用に関すること、交流センター事業に関すること、地域との連携等に関すること、市立交流センターとの連携等に関すること、その他の事業に関すること 【老人福祉センター】:老人福祉センター事業に関すること、その他の事業に関すること			前年度実支出額	43,421,367	交流センター分館利用率	%		14	9	8	93%
				前年度からの実支出増減額	▲926,716	老福:生きがいづくり講座受講者数	人		4,388	3,931	3,148	80%
				支出	45,421,542	利用者評価						
				収入	46,720,782	(1) 良好とする評価						
				自主事業支出	0	【交流センター】 「いろは講座」は、各分野の精通した講師が講義を行い、5回講座で実施した(東京オリンピック・科学・健康・ピアノコンサート・藤村の世界)。5回の連続講座だが、各回ごとの講義の内容が異なり、それぞれの講座内容が充実していたとの声が多く評価が高かった。「デンジカメ講座」講義、撮影会、展示会までを含めた講座で、達成感が高いと好評であった。季節の風景を撮影するため、地元再発見にも繋がった。職員への対応について、明るく気持ちの良い接客で、センターに来るのが楽しみになった、心地よい空間で生活のサイクルになっていると好評だった。 【老人福祉センター】 新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、募集人員を減らし講座を実施したが、講座内容・講師への満足度が高く好評だった。感染症感染防止対策下における施設運営についても、職員の丁寧な対応が評価された。						
自主事業収入	0	(2) 苦情・改善等の要望事項										
損益	1,299,240	【交流センター】①コロナ対応で、人数制限を設けながら教室の調整にあたっているが、隣室の音漏れ等で苦情があった。②老人福祉センターの料理教室を使用している料理系講座について、交流センター(公民館)は開館しているが老人福祉センターが新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため休館したことに伴い休講が多く、残念がられた。③簡易カーベットの廊下は、靴を脱いで靴下での使用とし、スリッパ等を使用不可としていることについて、靴下では寒いという苦情があった。④部屋使用にあたり、コロナ感染防止対策での自粛依頼や利用時間を2時間に短縮することに、難色を示す方がいた。⑤成人式の記念写真について、例年とは違う写真撮影形態に納得がいかない保護者から、学び課へ直接苦情の連絡があった。⑥160台の駐車場は、平日の諸使用に加えて100人を超えるホール使用があると不足し、支所にも苦情があった。 【老人福祉センター】 換気対策を徹底する中で、各部屋ドア、窓を開放しての利用が「寒い」「丸見えで抵抗がある」との指摘があった。										
昨年度実績	2,708,070											
担当課	家庭・地域学びの課 高齢者活躍支援課			総合評価(100点満点)			66					
評価区分	評価	点数	施設分類	企画型	評価理由							
指定管理者の健全性	3	6	施設の有効活用	3	12	【交流センター・老人福祉センター】共通 施設利用者は、公民館 33,124人、老人福祉センター5,747人でコロナ禍前より減少しているが、新型コロナウイルス感染拡大防止対策による休館と講座等の縮小によるもので、適正に運営されていた。 【利用者評価を「4」とした理由】 ・新型コロナウイルス感染拡大防止対策による3密回避や換気の徹底、消毒等の協力依頼は、利用者に丁寧な説明を行い、理解を得ながら実施し、大きなトラブルは確認されなかったこと。 ・講座終了時のアンケートにおいて、交流センター・老人福祉センターともに高い評価を得ており、アンケートを活用した講座を企画・運営するなどサービス向上につなげたこと、を評価した。 【地域連携】を「4」とした理由 ・住民自治協議会や地域との連携事業として、フレイル予防講座を実施など、地域課題に沿った講座を開講したこと。 ・地域の学びに関する講座を開催していること。・簡易な修繕、物品の購入については、地域内業者に依頼したことを評価した。						
利用者の評価	4	16	事業収支	3	6	次年度の目標・取組み等						
事業収支	3	6	管理運営全般	3	12	指定管理者自己評価						
管理運営全般	3	12	危機管理体制	3	6	C						
危機管理体制	3	6	地域連携	4	8	【交流センター・老人福祉センター共通】 ・新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底し、引き続き利用者が安心して利用できる施設を目指す。 ・ホームページや地区回覧等をさまざまな情報発信を行い、施設の魅力や講座をPRし、利用者の増加を目指す。 ・住民自治協議会や小中学校をはじめとする教育機関、地域の事業者と連携した事業の実施を目指す。						
地域連携	4	8										



施設概要				事業収支(単位:円)		施設利用状況							
施設名	吉田公民館、吉田老人福祉センター			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比
	施設数	2	利用料金/代行制		一部利用料金制	歳出	31,111,617	吉田公民館 利用者数	人	55,104	49,389	22,912	20,987
指定管理者	吉田地区住民自治協議会				歳入	1,938,030	吉田公民館 利用率	%	37	35	23	21	92%
指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日(5年間)				実支出額	29,173,587	老福:生きがいづくり講座受講者数	人	3,679	3,610	1,808	1,667	92%
実施事業概要	【公民館】:定期講座を開催すること。討論会、講習会、講演会、実習会、展示会等を開催すること。図書、記録、模型、資料等を備え、その利用を図ること。体育、レクリエーション等に関する集会を開催すること。各種の団体、機関等の連絡を図ること。その施設を住民の集会その他の公共的利用に供すること。貸館に関すること。 【老人福祉センター】:高齢者に対して、各種の相談に応ずるとともに、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与する。講座等運営業務及び地域福祉活動に関する集会等を行う者への会場提供業務。				令和3年度指定管理者収支	支出	29,084,626	利用者評価					
					収入	29,464,039	(1) 良好とする評価						
				自主事業支出	0	【公民館】 「そば打ち講座」毎年キャンセル待ちが出る人気講座のため、初心者コースと経験者コースに分けて2回開催した。また、職員の対応について、コロナ禍で講座を開催してもらったことが嬉しい、日程や準備など調整し開催してくれた職員に感謝したいと好評だった。							
				自主事業収入	0	【老人福祉センター】 新型コロナウイルス感染防止対策のため、募集人員を減らし講座を実施したが、講座内容・講師への満足度が高く好評だった。感染症感染防止対策下における施設運営についても、職員の丁寧な対応が評価された。							
				損益	379,413	(2) 苦情・改善等の要望事項							
担当課	家庭・地域学びの課 高齢者活躍支援課			昨年度実績	1,234,380	【公民館】 A.冬休み企画(宿題の書初め講座)に参加できなかった小学生の親から、「本人がやる気になったのに、定員があり参加できず残念だった。」との意見があった。 B.駐車場を利用した時に、時々バーが開かない時がある。時間延長で駐車券の機械に差し込んでも読み込みエラーが発生する時がある。 【老人福祉センター】 なし							
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		66	評価理由							
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	企画型		【公民館・老人福祉センター共通】 施設利用者は、公民館20,987人、老人福祉センター2,217人で令和2年度、公民館22,912人、老人福祉センター2,677人と比較すると減少しているが、新型コロナウイルス感染拡大防止対策による休館と講座等の縮小によるもので、適正に運営されていた。 【利用者評価を4とした理由】 ・長野市報や市民新聞、ホームページ等を活用し、スムーズな発信で分かりやすく親しみの持てる施設を目指し、広く情報発信したこと。 ・アンケートや聞き取り調査などから利用者の要望に沿った講座を新設し、受講者から好評を得たこと、を評価した。 【地域連携】を「4」とした理由 ・住民自治協議会や地域との連携事業を開催していること。 ・講座講師を地元の方に依頼し、受講生の増加や経費の削減を図ったこと、を評価した。							
施設の有効活用	3	12			次年度の目標・取組み等					指定管理者 自己評価 C			
利用者評価	4	16			【公民館・老人福祉センター共通】 ・新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底し、引き続き利用者が安心して利用できる施設を目指す。 ・ホームページや地区回覧等、さまざまな情報発信を行い、施設の魅力や講座をPRし、利用者の増加を目指す。 ・住民自治協議会や小中学校をはじめとする教育機関、地域の事業者と連携した事業の実施を目指す。								
事業収支	3	6											
管理運営全般	3	12											
危機管理体制	3	6											
地域連携	4	8											

施設概要				事業収支(単位:円)		施設利用状況							
施設名	寺町商家			市決算額	項目	令和3年度	利用者区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比
	施設数	1	利用料金/代行制		一部利用料金制	歳出	8,631,000	奥座敷・次座敷・入側	貸出件数	399	378	413	452
指定管理者	特定非営利活動法人 夢空間松代のまちと心を育てる会				歳入	0	北之蔵	貸出件数	31	20	3	21	700%
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日(5年間)				実支出額	8,631,000	質蔵	貸出件数	24	39	5	5	100%
実施事業概要	・貸館(日替わりシェフ等への貸出し、物品の展示・販売等のための貸出し) ・自主事業(地域と連携したイベント、特定の者が独占しないコミュニティレストランなど)				令和3年度指定管理者収支	支出	8,634,726	利用者評価					
					収入	8,805,320	(1) 良好とする評価						
				自主事業支出	468,089	お気づきの点は29名(59%)が回答を下さいました。その中から主だったコメントを記します。 ・静かで建物・庭がとてもきれいでした。・素晴らしいところです。 ・丁寧に作られているのが分かる料理おいしかったし、デザートも珍しく美味でした。・食事おいしかった。 ・とてもおいしかった。・量も味も大満足。・珍しいカレーおいしくいただきました。・盛りだくさんでおなかいっぱいでした。 ・せっかくだからどうしたら他の人に伝えられるかしら？							
				自主事業収入	791,897	(2) 苦情・改善等の要望事項							
				損益	494,402	お気づきの点は29名の回答の中から主だったコメントを記します。 ・夫がらに品書きにある「ねまがり」がありませんでした。大好きなもので非常に不愉快です。 ・もっと量が少なくてもいいです。 ・照明を工夫してください。もっと部屋を明るく。陰気はさらい。							
担当課	文化財課			昨年度実績	406,710								
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		62	評価理由							
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	施設貸出2型		【評価が4以上の項目について】 「利用者評価」ではアンケートの評判も良いこと。アンケートでの要望に対し適切に対処している点を考慮して「4」とした。 【全体評価】 コロナ禍の影響で、当初想定していなかった臨時休館や地域交流イベントの休止を余儀なくされたが、喫茶事業においてはリピーターも増え、地域に定着していることから堅実に施設運営を行っていることと評価できる。							
施設の有効活用	3	12			次年度の目標・取組み等					指定管理者 自己評価 C			
利用者評価	4	8			新型コロナウイルス流行の収束を見据え、さらなる施設利用の可能性について指定管理者と協議を行い、施設利用の拡大を図る。知名度の向上に向けてSNS等ネットメディアを積極的に活用するよう指導していく。								
事業収支	3	6											
管理運営全般	3	12											
危機管理体制	3	12											
地域連携	3	6											